

# 学修の手引き

第 1 学 年  
( Segment 1 )

令和 8 (2026) 年度



東京女子医科大学  
医 学 部

# 目 次

東京女子医科大学設立の精神	1
東京女醫學校設立主意	2
序 言	3
東京女子医科大学の目的	4
東京女子医科大学医学部における4つのポリシー	5
MDプログラム2011改訂版について	9
学部教育を通じて達成する医師としての実践力	10
医の実践力_アウトカム・ロードマップ	12
慈しむ心の姿勢_アウトカム・ロードマップ	15
カリキュラムツリー	17
カリキュラムの構造・週間の授業予定	18
セグメント1	
I 学修内容	20
II 到達目標	
A. 包括的到達目標	21
B. 科目別シラバス	
・基幹科目	
「人体の成り立ち」	23
「細胞の成り立ち」	33
「人体を構成する物質」	44
「体液と生体の恒常性」	55
「細胞の基本機能」	61
・選択必修科目	68
「ベーシック物理」	69
「ベーシック化学」	74
「ベーシック生物」	79
・縦断教育科目	
「AI・データサイエンスと医療」	85
「国際コミュニケーション」	90
「基本的・医学的表現技術」	110
『至誠と愛』の実践学修	117

III	試験科目表・試験日程表	136
IV	テュートリアル・TBL学修	
1	テュートリアル・TBLについて	138
2	テュートリアル・TBL課題一覧表	140
3	テューター一覧	141
V	S1教育委員会・学生アドバイザー・学生委員	142
VI	選択科目	144
VII	講義・実習時間割表	147

# 東京女子医科大学設立の精神

## I. 建学の精神

東京女子医科大学は、1900年（明治33年）に創立された東京女醫學校を母体として設立された。東京女子医科大学の創立者である吉岡彌生は、1952年（昭和27年）新制大学設立に際し、東京女醫學校創立の主意をもって建学の精神とした。その主旨は、高い知識・技能と病者を癒す心を持った医師の育成を通じて、精神的・経済的に自立し社会に貢献する女性を輩出することであった。新制大学設立時の学則には「医学の蘊奥を究め兼ねて人格を陶冶し社会に貢献する女性医人を育成する。」と記されている。

建学の精神に基づく医療人育成の場として、1998年（平成10年）度より新たに看護学部が新設された。医療を行うものが学ぶ学府として、現在の東京女子医科大学の使命は、最良の医療を実践する知識・技能を修め高い人格を陶冶した医療人および医学・看護学研究者を育成する教育を行うことである。大学建学の精神に基づき、大学教育では社会に貢献する女性の医療人を育成する。

## II. 大学の理念

東京女子医科大学の使命を達成するための教育・研究・診療の基盤となる理念は、「至誠と愛」である。至誠は、「常住不断私が患者に接するときの根本的な心構えを短い二つの文字のなかに言い現したもの（吉岡彌生傳）」という創立者吉岡彌生の座右の銘であり、「きわめて誠実であること」「慈しむ心（愛）」は教育・研究・診療の総ての場において求められる。大学およびそこに学び働くものは本学の理念である「至誠と愛」に従って活動しなくてはならない。

# 東京女醫學校

## ○設立主意

世界ノ文化ハ一日ト其歩ヲ進メ我日本モ泰西ノ制度文物輸入以來女子ノ教育ハ長足ノ進歩ヲ成シ今ヤ普通教育ニ至リテハ殆ンド間然スル所ナシ豈吾人女子ノ至幸之レニ比スルモノアラシヤ蓋シ一步ヲ進メテ益々其必要ヲ感ズルハ女子ノ専門學ニアリ由來女子ノ専門學ナルモノハ歐米ニ於テハ業ニ既ニ數十年前以前ヨリ實施サレ其職ヲ或ハ政治界ニ或ハ新聞記者ニ或ハ醫業ニ或ハ教育界ニ或ハ銀行會社ニ奉ジツ、其資格毫モ男子ト軒輊スル處ナシ我邦モ條約實施以來對等ノ地位ヲ以テ列國ト交際スルニ至リタレバ女子ノ品位モ彼我又對等ナラザルヲ得ズ此際ニ當リテ社會ノ人心皆茲ニ意ヲ注クト雖モ其意ヲ滿タスノ設備不完全ナルヲ如何セン思フニ女子ノ専門學校トシテハ女子師範學校、音樂學校、美術學校等ノ設ケアリテ各自其志望ヲ達セシムルト雖モ獨リ女醫學校ニ至リテハ未タ日本全國否日本ノ首府タル東京ニ於テ其設立アルヲ見ズ聞説ク將ニ設立セラレントスル女子大學ニ於テモ文學科家政科等アル而已ト余ノ考フル處ニ依レバ女子ノ本性ニ最モ適シ且ツ女子ノ品位ヲ高尚ナラシムル業務ハ醫學ヲ以テ唯一ノ専門學トス随テ斯學ニ志スノ女子又少シト云フ可ラス然ルニ是等ノ姉妹ニ其志ヲ遂ゲシムル學校ナキハ我邦學校設備ノ缺點ニシテ幾多ノ高尚ナル思想アル姉妹ヲシテ岐路ニ迷ハシム是千歳ノ恨事ニアラズヤ已レ女醫ノ業ニ従事スル茲ニ九年塾ラ々々女醫教育ノ不完全ト女子ノ醫學研究ノ困難トヲ見滿腔ノ同情ハ傍觀座視スルニ忍ビス淺學不才ヲ顧ミズ決然起テ女醫學校ヲ設立スル所以ナリ

明治三十三年十一月

東京女醫學校主 鷺山彌生 識

# 序 言

学 長

東京女子医科大学は、社会的に自立する女性医療者の育成を建学の精神として、「至誠と愛」を理念に創立され、100年以上に渡り医学生を育ててきた。良い医師を育てるために、質の高い教育を行い、優れた医療を提供し、医学に係わる高い水準の研究を推進してきた。本学は医学生が学ぶために最良の環境と教育プログラムを用意している。学生にはこの環境とプログラムを最も有効に活用して学んでもらいたい。

本学の最新の教育プログラムは2017年度に改訂された『MDプログラム2011改訂版』（2017年度1年生より導入）であるが、その原形は1990年に日本で初めてのテュートリアル教育、インタビュー教育（その後、『ヒューマンリレーションズ』、『人間関係教育』、そして2018年度には『「至誠と愛」の実践学修』に発展）を導入した『MDプログラム90』、そして1994年に関連領域全体を理解して学ぶ統合カリキュラム『MDプログラム94』の導入である。

『MDプログラム2011』では、学生が学ぶ目標、すなわち自分が卒業するときに達成すべき知識・技能・態度の専門的実践力をアウトカム、アウトカムに到る途中の目標をロードマップで示した教育プログラムが2011年に導入された。2017年度の改訂では、医師としての実践力の基本を学部卒業時に達成するための臨床教育の改善が行われた。2018年度には、医師の態度、振る舞い、倫理、コミュニケーション力、女性医師キャリアなどを、創立者が臨床で常に実践した信念である「至誠と愛」の理念のもと、現代の医療を実践するカリキュラムとして、従来の『人間関係教育カリキュラム』を改訂し『「至誠と愛」の実践学修』と改称した。本学の教育は、至誠と愛を実践する良い医師となるための教育であるが、学生は本学で学ぶその意義を認識し、本学の卒業生としてこの理念を継承する自覚を持って学修してもらいたい。

どのように学修するかが示されているのが、この「学修の手引き」である。学生、教員がともに学修の目標、方法、内容、評価を共通に理解することが、良い教育が行われる一つの条件である。この手引きが有効に活用されることを望む。

# 東京女子医科大学の目的

本学は、教育基本法および学校教育法に基づき、女子に医学の理論と実際を教授し、創造的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献する医人を育成するとともに、深く学術を研究し、広く文化の発展に寄与することを目的とする。『学則第1条』

## 医学部の教育目標

将来医師が活躍しうる様々な分野で必要な基本的知識、技能および態度を身に体し、生涯にわたって学修しうる基礎を固める。

すなわち、自主的に課題に取り組み、問題点を把握しかつ追求する姿勢を養い、医学のみならず広く関連する諸科学を照覧して理論を構築し、問題を解決できる能力および継続的に自己学修する態度を開発する。さらに、医学・医療・健康に関する諸問題に取り組むにあたっては、自然科学にとどまらず、心理的、社会的、論理的問題等も含め、包括的にかつ創造的に論理を展開でき、様々な人々と対応できる全人的医人としての素養を涵養する。

## 東京女子医科大学医学部における 人材の養成に関する目的・その他の教育上の目的

(趣旨)

第1条 本内規は、東京女子医科大学学則第1条第2項及び東京女子医科大学大学院学則第1条に基づき、人材の養成に関する目的、その他の教育研究上の目的に関して必要な事項を定める。

(医学部の目的)

第2条 医学部における人材の養成に関する目的は次のとおりとする。

- (1) 「至誠と愛」を実践する女性医師および女性研究者を育成すること。
  - (2) 社会を先導する医療人、そして多様なキャリア形成とライフサイクルの中で、自分を磨き続けることのできる女性医師あるいは女性研究者を育成すること。
- 2 医学部におけるその他教育研究上の目的は次のとおりとする。
- (1) 将来医師として自らの能力を磨き、医学の知識・技能を修得し、生涯にわたって学習を継続しうる基礎的能力を獲得すること。
  - (2) 患者一人ひとりに向き合い、それぞれの悩みを解決でき、かつ医療を実践する過程で、様々な人々と協働できる素地を獲得すること。

## 東京女子医科大学医学部における4つのポリシー

### ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

卒業時には定められた授業科目を修了し、学修成果（アウトカム）に示す「医の実践力」と「慈しむ心の姿勢」を修得して以下の能力を備えることが求められます。

1. 医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動することができる。
2. 自ら問題を発見し解決する能力を持つ。
3. 医学の発展、変化する地域や国際的な医療に適応する科学のおよび臨床的思考力を持つ。
4. 安全な医療を行える能力を有する。
5. 生涯にわたり女性医師として「至誠と愛」の理念を持ち、振る舞い、自立して社会に貢献する意思を持つ。

要件を満たした者には卒業を認め、学士（医学）を授与します。

### カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

卒業時に達成すべき医師として必要な基本知識、技能および態度を「医の実践力」および「慈しむ心の姿勢」として示した学修成果（アウトカム）を達成し、建学の精神に沿って自立して社会に貢献する医療者となる基礎を体得し、大学の理念である「至誠と愛」を生涯に亘り実践するカリキュラムが構築されています。アウトカムを達成するための段階的な目標はロードマップとして示され、様々なカリキュラム、学修法によりロードマップとアウトカムを達成します。

「医の実践力」の学修は、1年次から6年次まで関連した専門領域が統合（水平的統合）されたセグメントとして10に区分されたカリキュラム、および縦断的カリキュラムとして「AI・データサイエンスと医療」、「国際コミュニケーション」および「基本的・医学的表現技術」を6学年通して統合（垂直的統合）し学修します。「医の実践力」に含まれる、自主的に課題に取り組み、問題点を把握しかつ追求する姿勢を養い、医学のみならず広く関連する諸科学を照覧して理論を構築し、問題を解決できる能力および継続的に自己学修する力を、テュートリアル、チーム基盤型学修、研究プロジェクト等の能動学修プログラムおよび各セグメントにおける実習を通じて学びます。

「慈しむ心の姿勢」の学修は、専門職としての使命感、倫理感、態度、女性医師としての特徴、キャリア、リーダーシップとパートナーシップ、コミュニケーション、医療安全、チーム医療等を体得する「『至誠と愛』の実践学修」が水平的ならびに垂直的に統合され6年間を通して学びます。一部は、セグメント科目やテュートリアルでも学びます。

医師となる訓練として、1年次から段階的に患者さんと接する実践の場やシミュレーション

等で学ぶ機会が設けられ、4年次修了までに「医の実践力」および「慈しむ心の姿勢」の学修を含め、医師としての基本的知識、技能、態度の修得が求められ、さらに5年次から6年次では指導者の下で診療に参加して学修する診療参加型臨床実習を行い、卒業までに医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動できるように学修します。

医師としての素養、国際的医療実践、組織・社会の先導力を涵養するために、選択科目、国外での臨床実習、リーダーシップ学修の機会が提供され、学生が自分の個性を伸ばすため、医療者の新しい役割を認識するために活用できます。

セグメント、縦断的カリキュラム、テュートリアル、チーム基盤型学修、「『至誠と愛』の実践学修」の学修成果は、それぞれの学修目標に照らして、筆記試験、レポート、技能試験、態度・姿勢の観察評価により総合的に評価され、学年毎に定められた科目・単位の修了により、次学年に進級します。また、各科目の評価をGPA (Grade Point Average)として評価し進級の要件とします。さらに、共用試験として行われる4年次のCBT (Computer Based Testing)、OSCE (Objective Structured Clinical Examination)、P-SAT (Problem-solving Ability Test)、ならびに6年次のPost-CC (Clinical Clerkship) OSCEは、進級の要件となります。進級の認定が得られなかった場合は、翌年に限り同一学年の全必修科目を再履修し、再度評価を受けます。

アウトカム・ロードマップの評価は、それぞれの科目試験、「『至誠と愛』の実践学修」評価、テュートリアル・チーム基盤型学修および実習の評価、臨床実習のポートフォリオ評価等から、関係する評価を統合して学修成果（アウトカム）に沿って評価を行います。

## アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

自らの能力を磨き、医学の知識・技能を修得して自立し、「至誠と愛」を実践する女性医師および女性研究者となるために、学修者自身が問題意識をもち、自らの力で知識と技能を発展させていく教育を行います。医師を生涯続ける意志を持ち、幅広い視野を身につけ、自ら能力を高め、問題を解決していこうとする意欲に燃えた向学者で、以下のような人材を求めます。

医学部が求める入学者像

1. きわめて誠実で慈しむ心を持つ人
2. 礼節をわきまえ、情操豊かな人
3. 独立心に富み、自ら医師となる堅い決意を持つ人
4. 医師として活動するために適した能力を有する人

本学で学修しようとする者には、本学の建学の精神と大学の理念を理解して学ぶことを求めます。その上で、本学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に沿って学修して、学修成果（アウトカム）を達成し、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を満たし、生涯に亘り医師として、女性医療者として自立して多方面で活躍する人材を、多様な方法により選抜します。

一般選抜においては、高等学校等における学修成果の評価を筆記試験で、また医師となる適性、使命感、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、そして「至誠と愛」の理念の下に本学で学びディプロマ・ポリシーを達成する意思を面接、小論文、適性試験により評価します。

学校推薦型選抜（一般推薦）では、高等学校等における知識・技能・態度の学修成果や医師となる適性を高等学校の推薦書等に基づき評価し、さらに医師としての使命感、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、そして問題を発見し、学修し、解決する自ら学ぶ力、「至誠と愛」の理念とカリキュラム・ポリシーを理解して学びディプロマ・ポリシーを達成する意思を面接、小グループ討論、小論文、思考力試験により評価します。

入学までに期待する学修項目は、社会、医療を先導する女性医療者となる確固たる意思の醸成、専門職に求められる自らの学修を振り返りながら新たな課題を発見し問題解決する学び方、考え方の学修、ひと、特に病めるひとに相対する医療者が持つべき態度、心配り、倫理観を学ぶ基盤となる、人と交わる力の醸成です。

## アセスメントポリシー

入学時にはアドミッション・ポリシーを満たす人材か、在学中はカリキュラム・ポリシーに則って学修が進められているか、卒業時はディプロマ・ポリシーを満たす人材となったかを以下の基準で評価します。

	入学時	在学中	卒業時
大学 (機関レベル)	入学者選抜 入学時調査	休学率・退学率・学生調査・課外活動状況	学士授与(卒業)率・国家試験合格率・大学院進学率・就職率・学生調査・アンケート調査
医学部 (課程レベル)	入学者選抜 入学時調査	進級率・休学率 退学率・試験結果 GPA・ポートフォリオ・共用試験 CBT・共用試験 OSCE・Mini-CEX・実習評価・学生調査・課外活動状況	卒業試験・Post CC-OSCE・学士授与(卒業)率・国家試験合格率・ストレート卒業率・大学院進学率・就職率・アンケート調査
学部科目レベル	入学者選抜	単位認定・定期試験・レポート評価・実習評価・小テスト出席率・至誠と愛の体得度・ポートフォリオ・授業評価アンケート	

大学院医学研究科 (課程レベル)	入学者選抜 入学時調査	進級率・休学率・退学率・単位認定・レポート評価・研究計画書・研究指導状況報告書・中間発表会評価	学位授与率・修了率・学位論文のIF・就職率・学生調査・アンケート調査
大学院科目レベル	入学者選抜	単位認定・レポート評価・研究計画書・研究指導状況報告書・中間発表会評価	

学部学生では、科目等では合格基準として詳細は学修の手引きに示し、進級については、及落判定基準として学生便覧に示します。大学院生に関しては大学院便覧に示します。継続的に形成的評価を行い、学生への指導に使用します。また、その結果の学修成果（達成度）を評価するために、決まった時期と数の総括的評価を実施します。これらの評価は、統合教育学修センターでの解析等によって評価そのものの事後評価を行い、信頼性と妥当性を最大化します。

## MD プログラム 2011 改訂版について

東京女子医科大学医学部で医学を学ぶことは、大学の理念を受け継ぎ、社会に貢献する力を持った医師を目指して学修することである。医学部は 110 年を超える歴史の中で女性医師を育てるための教育に力を入れてきたが、平成 29 年度新入生から新たなカリキュラムを導入した。新カリキュラムは、それまでのカリキュラム MD プログラム 2011 の良い点を踏襲しつつ、現代社会のニーズあるいは日本と世界で求められる、医師像を「至誠と愛」の理念のもとに達成することを目指す。

MD プログラム 2011 改訂版は 4 個の包括的目標を持つ。

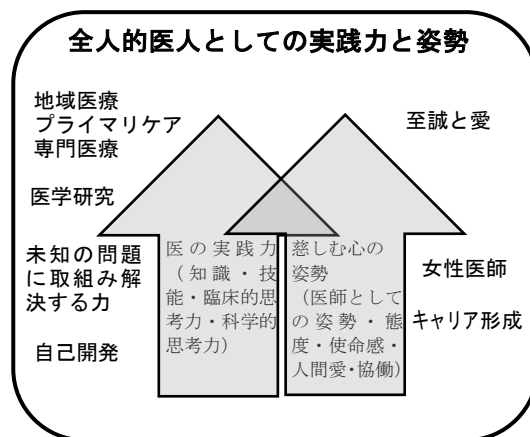
- 1) 卒業時に基本的知識を持ち、医師として考え行動し、振る舞うことができる実践力を持つこと。
- 2) 学生が自分の目標を知り、自ら実践力を高められる教育となること。
- 3) 科学的思考力と臨床的思考力を持つこと。
- 4) 女性医師としての特徴をもち、基本的診療能力を備え、地域や国際を含めた現代の医療および医療ニーズに即した実践力を獲得すること。

MD プログラム 2011 改訂版は、以下の特徴を持つ。

- 1) 知識だけでなく技能と態度を備えた実践力の最終目標をアウトカム、途中の目標をロードマップとして具体的に示し、学生が入学時から最終目標に向けてどのように自己開発をしたらよいかを明示し、またその達成度を評価する事により学生が長い学修期間の中で目標と動機を失わないようにする。
- 2) 臨床的能力を高めるため、高学年の臨床実習開始前に臨床的思考力、技能、態度の学修を充実させ、実践的臨床実習を行う。
- 3) 基礎と臨床、知識と技能を統合して学ぶ統合カリキュラムを前カリキュラムから引き継ぎ、自ら問題を見つけ、科学的・医学的に且つ人間性を持ち、問題解決のための思考力を講義・実習・チュートリアル・TBL 教育を通じて学ぶ。
- 4) 医師としての人間性・倫理・使命感・態度を育成する「至誠と愛」の実践学修を行う。
- 5) 医の実践力の一部となる基本的・医学的表現技術、情報処理・統計、国際コミュニケーションを 4 ないし 6 年間継続して積み上げる縦断教育を行う。
- 6) 医療を支える科学に自ら触れる機会を通じて、研究の面白さを知るとともに医師が持つべき研究的視点を学ぶ。
- 7) 女性の特性を意識した医療者となるための学修を行う。

## 学部教育を通じて達成する医師としての実践力

医学部の学修を通じて修得する実践力は、**医の実践力と慈しむ心の姿勢**に分かれる。医の実践力は主として知識・技術とその応用に関する6個の中項目、慈しむ心の姿勢は医人としての態度・情報と意志を疎通する能力・使命感・倫理感・専門職意識などに関する5個の中項目に分かれ、それぞれに数個のアウトカムが定められている。アウトカムは卒業時まで達成すべき目標の包括的目標であるが、低学年（1/2年）、中学年（3/4年）、高学年（5/6年）で達成すべき具体的な目標をロードマップとして表している。



アウトカム・ロードマップは各教科の目標ではなく、学修の積み重ねにより修得すべき実際に自分でできる力、実践力、を示したものである。学生は、最終目標を見据えて学修段階に応じた目標を持ち、教員はそれぞれ担当する教育の中で、全体像のどの段階を学生が学ぶべきかを理解して教育にあたるために全体が示されている。学生の評価も、科目として受ける試験などによる評価と共に、様々な評価情報を組み合わせたロードマップ評価を行い、学生の到達度を認識できるようになる。

以下にアウトカムを示す。

### I 医の実践力

1. 知識と技能を正しく使う力
  - A. 医学的知識を医療に活用できる。
  - B. 診断・治療・予防を実践できる。
  - C. 基本的技能を実践できる。
2. 問題を見つけ追求する力
  - A. 解決すべき問題を発見できる。
  - B. 問題を深く追求できる。
  - C. 未知の問題に取り組むことができる。
3. 問題解決に向け考え実行する力
  - A. 適切な情報を集め有効に活用できる。
  - B. 解決方法を選び実行できる。
  - C. 結果を評価できる。
4. 情報を伝える力
  - A. 患者に情報を伝えることができる。
  - B. 医療情報を記録できる。
  - C. 医療者と情報交換ができる。

5. 根拠に基づいた判断を行う力
  - A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。
  - B. 根拠に基づいて診療を行える。
6. 法と倫理に基づいて医療を行う力
  - A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。
  - B. 医療倫理を理解し実践できる。
  - C. 研究倫理を理解し実践できる。
  - D. 社会の制度に沿った診療を行える。

## II 慈しむ心の姿勢

1. 患者を理解し支持する姿勢
  - A. 患者の意志と尊厳に配慮できる。
  - B. 家族・患者周囲に配慮できる。
  - C. 社会の患者支援機構を活用できる。
2. 生涯を通じて研鑽する姿勢
  - A. 目標を設定し達成するために行動できる。
  - B. 社会のニーズに応じて研鑽できる。
  - C. 自分のライフサイクルのなかでキャリアを構築できる。
  - D. 自分の特性を活かした医療を行うために研鑽する。
  - E. 専門職として目標を持つ
3. 社会に奉仕する姿勢
  - A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。
  - B. 医学研究を通じた社会貢献ができる。
4. 先導と協働する姿勢
  - A. 自分の判断を説明できる。
  - B. グループを先導できる。
  - C. 医療チームのなかで協働できる。
5. ひとの人生へ貢献する姿勢
  - A. 患者に希望を与えられる。
  - B. 後輩を育てることができる。

次にそれぞれのアウトカムを達成するためのロードマップ（中間目標）を示す。

I 医の実践力—アウトカム/ロードマップ

		2. 問題を見つけ追求する力				
1. 知識と技能を正しく使う力		A. 解決すべき問題を発見できる。	B. 問題を深く追求できる。	C. 未知の問題に取り組むことができる。		
アウトカム						
1,2年 ロードマップ	<p><b>A. 医学的知識を医療に活用できる。</b></p> <p>① 人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>② 人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>③ 受精から出生の正常と異常を説明できる。 I-1-A-(1-2)-③</p> <p>④ 世界の保険・医療問題、国際保健に関わる組織・計画・リソースについて概説できる。 I-1-A-(1-2)-④</p>	<p><b>B. 診断・治療・予防を実践できる。</b></p> <p>① データを読み解き実践できる。 I-1-B-(1-2)-①</p>	<p><b>C. 基本的技能を実践できる。</b></p> <p>① 実習に必要な技術を実践できる。 I-1-C-(1-2)-①</p> <p>② 安全に配慮して実習・研修を行える。 I-1-C-(1-2)-②</p>	<p><b>A. 現象・事例から学ぶべきことを発見できる。</b></p> <p>I-2-A-(1-2)-①</p>	<p><b>B. 問題を深く追求できる。</b></p> <p>① 仮説を導くことができる。 I-2-B-(1-2)-①</p> <p>② 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p>	<p><b>C. 未知の問題に取り組むことができる。</b></p> <p>① 既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p> <p>② 医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。 I-2-C-(1-2)-②</p>
3,4年 ロードマップ	<p>① 人体の臓器・器官系の機能と構造、正常と異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-①</p> <p>② 全身的疾患、外的要因による異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-②</p> <p>③ 受精から出生、成長と発育、成熟と加齢の正常と異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-③</p> <p>④ 疾患、症候の病態を説明できる。 I-1-A-(3-4)-④</p>	<p>① 診断の過程を説明し実践できる。 I-1-B-(3-4)-①</p> <p>② 適切な治療法とその根拠を説明できる。 I-1-B-(3-4)-②</p> <p>③ 疾病予防・健康維持・公衆衛生の方法を説明できる。 I-1-B-(3-4)-③</p>	<p>① 基本的医療技能を示すことができる。 I-1-C-(3-4)-①</p> <p>② 医療安全に必要な配慮を示すことができる。 I-1-C-(3-4)-②</p>	<p>① 問題の優先度および重要度を判断できる。 I-2-A-(3-4)-①</p> <p>② 事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-②</p>	<p>① 問題の科学的な重要性を評価できる。 I-2-B-(3-4)-①</p> <p>② 基礎・病態・臨床を結びつけて考えられる。 I-2-B-(3-4)-②</p>	<p>① 事例から自分の知らないことを発見できる。 I-2-C-(3-4)-①</p> <p>② 未知の問題を解決する方法を見つけることができる。 I-2-C-(3-4)-②</p>
5,6年 ロードマップ	<p>① 患者の抱える異常とその病態を説明できる。 I-1-A-(5-6)-①</p>	<p>① 臨床推論を実践できる。 I-1-B-(5-6)-①</p> <p>② 患者にあわせた診断・治療の判断ができる。 I-1-B-(5-6)-②</p> <p>③ 患者に合わせた診療計画・経過観察計画を立てられる。 I-1-B-(5-6)-③</p>	<p>① 基本的医療技能を実践できる。 I-1-C-(5-6)-①</p> <p>② 安全に配慮して、医療を実践できる。 I-1-C-(5-6)-②</p>	<p>① 患者・家族が抱える心理的・社会的問題・不安を明らかにできる。 I-2-A-(5-6)-①</p> <p>② 患者の診療上の問題を明らかにできる。 I-2-A-(5-6)-②</p>	<p>① 患者の病態の原因を検索できる。 I-2-B-(5-6)-①</p> <p>② 患者の苦痛の原因を人体の構造と機能、および「ところ」から説明できる。 I-2-B-(5-6)-②</p>	<p>① 患者から新しいことを学べる。 I-2-C-(5-6)-①</p> <p>② 患者から自分の知らないことを発見できる。 I-2-C-(5-6)-②</p> <p>③ 自分の能力では解決できない問題を判断できる。 I-2-C-(5-6)-③</p>

		4. 情報を伝える力			
3. 問題解決に向け考え実行する力		A. 患者に情報を伝えることができる。	B. 医療情報を記録できる。	C. 医療者と情報交換ができる。	
アウトカム	A. 適切な情報を集め有効に活用できる。	B. 解決方法を選び実行できる。	C. 結果を評価できる。		
1、2年 ロードマップ	① 問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-① ② 仮説を証明する手順を説明できる。 I-3-A-(1-2)-②	① 情報に即して適切な解決方法を導くことができる。 I-3-B-(1-2)-① ② 複数の問題解決法を考へることができる。 I-3-B-(1-2)-②	① 問題解決結果の妥当性を評価できる。 I-3-C-(1-2)-① ② 結果に予想される誤差を考へられる。 I-3-C-(1-2)-②	① 結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-① ② 研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-② ③ 文書の要約を作成できる。 I-4-B-(1-2)-③	
3、4年 ロードマップ	① 事例に即した問題解決のための情報検索ができる。 I-3-A-(3-4)-① ② 適切な診療ガイドラインを選択できる。 I-3-A-(3-4)-②	① 病態を明らかにする方法を挙げることができる。 I-3-B-(3-4)-① ② 事例で診療上の問題を解決する方法・手段を明らかにできる。 I-3-B-(3-4)-②	① 適切な問題解決を行ったか検証できる。 I-3-C-(3-4)-① ② 結果の客観的評価ができる。 I-3-C-(3-4)-② ③ 結果の解釈の限界を明らかにできる。 I-3-C-(3-4)-③	① 研究・実習・症例などの要約が作成できる。 I-4-B-(3-4)-① ② POMR に基づく診療情報記録方法を説明できる。 I-4-B-(3-4)-②	
5、6年 ロードマップ	① 適切な診療ガイドラインを選択できる。 I-3-A-(5-6)-① ② 診療上の問題解決のために分析すべきことを明らかにできる。 I-3-A-(5-6)-② ③ 診療上の問題解決のための情報検索ができる。 I-3-A-(5-6)-③ ④ 異なる問題解決の方法を提示し、比較できる。 I-3-A-(5-6)-④	① 診療上の問題を解決する方法・手段を明らかにできる。 I-3-B-(5-6)-① ② 情報を活用し適切な解決方法を判断できる。 I-3-B-(5-6)-②	① 診療で得られた情報の信頼性を評価できる。 I-3-C-(5-6)-① ② 診療過程で予測される問題点を示せる。 I-3-C-(5-6)-② ③ 予想と異なる結果について原因を考察できる。 I-3-C-(5-6)-③	① 口頭で症例提示ができる。 I-4-C-(5-6)-① ② 患者の問題点を指導医に報告できる。 I-4-C-(5-6)-② ③ 必要な患者情報を要約して説明できる。 I-4-C-(5-6)-③ ④ 専門の異なる医療者に対して適切な情報交換を行える。 I-4-C-(5-6)-④	

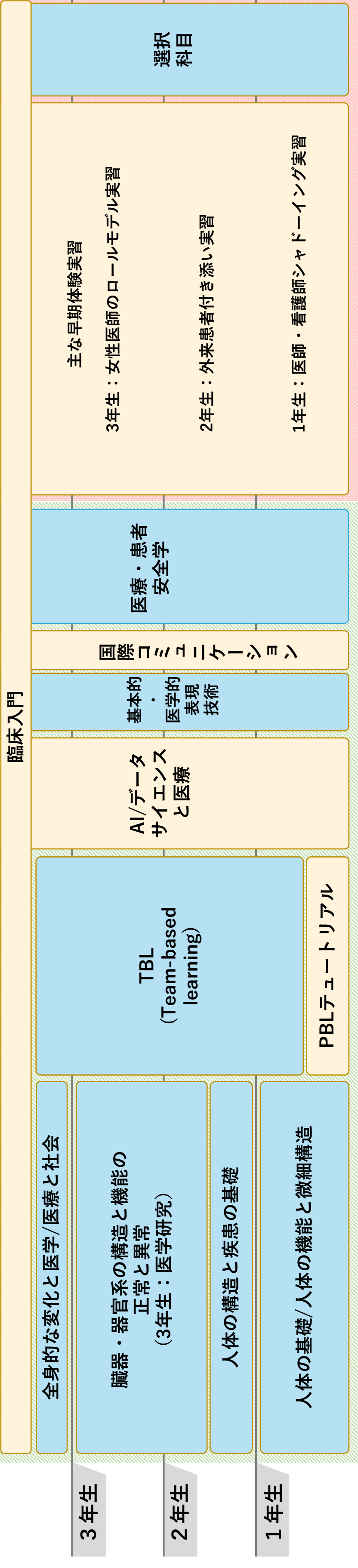
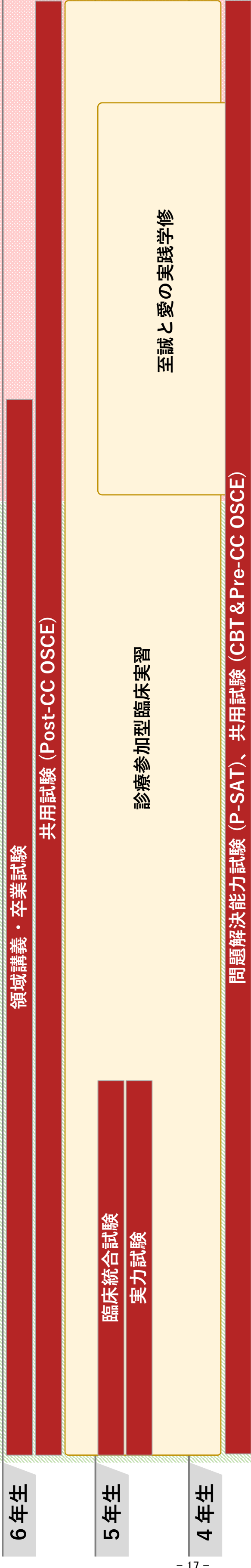
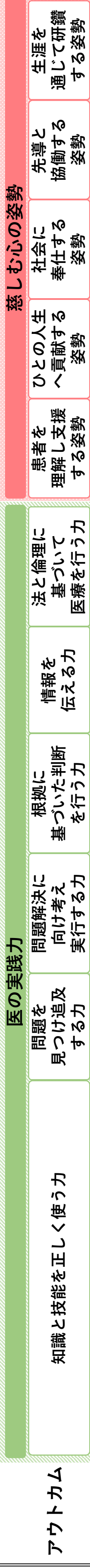
		6. 法と倫理に基づいて医療を行う力			
		5. 根拠に基づいた判断を行う力		C. 研究倫理を理解し実践できる。	
		A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。		D. 社会の制度に沿った診療を行える。	
		B. 根拠に基づいて診療を行える。			
		A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。			
アウトカム					
1,2年 ロードマップ	<p><b>A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。</b></p> <p>① 現象の原因・機序を検索できる。 I-5-A-(1-2)-①</p> <p>② 実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I-5-A-(1-2)-②</p> <p>③ 情報の信頼度を評価できる。 I-5-A-(1-2)-③</p>	<p><b>B. 根拠に基づいて診療を行える。</b></p> <p>① 根拠に基づいて解決法を判断できる。 I-5-B-(1-2)-①</p> <p>② 問題解決の適切性を評価できる。 I-5-B-(1-2)-②</p>	<p><b>B. 医療倫理を理解し実践できる。</b></p> <p>① 個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>② 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-②</p>	<p><b>C. 研究倫理を理解し実践できる。</b></p> <p>① 研究倫理の概念について述べるこ とができる。 I-6-C-(1-2)-①</p> <p>② 研究倫理に配慮して実験・実習の結果報告書を作成できる。 I-6-C-(1-2)-②</p>	
3,4年 ロードマップ	<p>① データ・結果の根拠を批判的に説明できる。 I-5-A-(3-4)-①</p> <p>② 結果・情報をもとに新たな仮説を立てられる。 I-5-A-(3-4)-②</p> <p>③ 根拠となる文献を検索できる。 I-5-A-(3-4)-③</p>	<p>① 医学生の医行為水準を説明できる。 I-6-A-(3-4)-①</p> <p>② 医師法・医療法の概要を説明できる。 I-6-A-(3-4)-②</p>	<p>① 医学における倫理の概念を説明できる。 I-6-B-(3-4)-①</p> <p>② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-②</p> <p>③ 患者情報が含まれる文書・電子媒体を適切に使用できる。 I-6-B-(3-4)-③</p>	<p>① 基礎研究における倫理指針を概説できる。 I-6-C-(3-4)-①</p> <p>② 利益相反(Conflict of interest)について説明できる。 I-6-C-(3-4)-②</p>	<p>① 社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-①</p> <p>② 医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-②</p>
5,6年 ロードマップ	<p>① 基礎的・臨床的観察を通じて新たな発見ができる。 I-5-A-(5-6)-①</p> <p>② 問題点に関わる臨床医学文献を検索できる。 I-5-A-(5-6)-②</p> <p>③ 検索した医学的情報の確かさを評価できる。 I-5-A-(5-6)-③</p>	<p>① 病院の規則に従って診療に関われる。 I-6-A-(5-6)-①</p>	<p>① 患者情報の守秘を励行して医療を行える。 I-6-B-(5-6)-①</p> <p>② 臨床倫理を実践できる。 I-6-B-(5-6)-②</p> <p>③ 立場の違いによる倫理観の違いを理解しながら倫理判断ができる。 I-6-B-(5-6)-③</p>	<p>① 臨床研究の倫理指針を概説できる。 I-6-C-(5-6)-①</p>	<p>① 患者に合わせて医療保険、医療補助制度を説明できる。 I-6-D-(5-6)-①</p>

II 慈しむ心の姿勢—アウトカム/ロードマップ

		2. 生涯を通じて研鑽する姿勢				
1. 患者を理解し支持する姿勢		B. 社会のニーズに応えて研鑽できる。			C. 自分のライフサイクルのなかでキャリアを構築できる。	
アウトカム	A. 患者の意志と尊厳に配慮できる。	B. 家族・患者周囲に配慮できる。	C. 社会の患者支援機構を活用できる。	D. 自分の特性を生かした医療を行うために研鑽する。	E. 専門職として目標を持つ。	
1、2年 ロードマップ	① 他者の意志を聞き出すことができる。 II-1-A-(1-2)-① ② 他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-② ③ 他者の自己決定を理解できる。 II-1-A-(1-2)-③	① 様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-①	① 社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-①	① 社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-① ② 学習のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-② ③ 学習の特性を活かして学び方を知らせられる。 II-2-D-(1-2)-① ④ 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②	① 自分の目標となる人物像を説明できる。 II-2-E-(1-2)-①	
3、4年 ロードマップ	① 傾聴できる。 II-1-A-(3-4)-① ② 患者の人権・尊厳を説明できる。 II-1-A-(3-4)-②	① 他者の気持ちに配慮して意志を交わすことができる。 II-1-B-(3-4)-① ② 患者・家族の心理を説明できる。 II-1-B-(3-4)-②	① 社会の支援制度を利用する方法を明らかにできる。 II-1-C-(3-4)-①	① 学習目標を達成するための自己学習を計画的に行える。 II-2-C-(3-4)-① ② 女性のライフサイクルを説明できる。 II-2-C-(3-4)-② ③ キャリア継続の意思を持つ。 II-2-C-(3-4)-③	① 自分のモデルとなる先輩を示すことができる。 II-2-E-(3-4)-①	
5、6年 ロードマップ	① 患者の自己決定を支援し、必要な情報が提供できる。 II-1-A-(5-6)-① ② 患者の意志を聞き出すことができる。 II-1-A-(5-6)-② ③ 患者の尊厳に配慮した診察が行える。 II-1-A-(5-6)-③	① 患者・家族の解釈を理解し、対応できる。 II-1-B-(5-6)-① ② 患者・家族の信頼を得る振る舞いができる。 II-1-B-(5-6)-② ③ 患者・家族への説明の場に配慮できる。 II-1-B-(5-6)-③	① 患者支援制度を探索し利用法を説明できる。 II-1-C-(5-6)-①	① 自分の目指す医師像を達成するための計画を示せる。 II-2-D-(5-6)-①	① 自分の特性を活かしてどのような医師を目指すかを述べることができる。 II-2-E-(5-6)-①	

アウトカム	3. 社会に奉仕する姿勢			4. 先導と協働する姿勢			5. ひとの人生へ貢献する姿勢		
	A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。	B. 医学研究を通じた社会貢献ができる。	A. 自分の判断を説明できる。	B. グループを先導できる。	C. 医療チームのなかで協働できる。	A. 患者に希望を与えられる。	B. 後輩を育てることができる。		
1,2年 ロードマップ	① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-①	① 医学研究の重要性について概説できる。 II-3-B-(1-2)-①	① 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-①	① 共通の目標を設定できる。 II-4-B-(1-2)-① ② 活動向上のための評価ができる。 II-4-B-(1-2)-② ③ 意見の異なる他者の意見を尊重し対処できる。 II-4-B-(1-2)-③	① 他者の話を聴くことができる。 II-4-C-(1-2)-① ② 対話の中で相手の述べたことを要約できる。 II-4-C-(1-2)-② ③ 役割分担を確実に実践できる。 II-4-C-(1-2)-③	① 医学の進歩が人に希望を与えらる。 II-5-A-(1-2)-① ② 困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。 II-5-A-(1-2)-②	① 学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-① ② 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②		
3,4年 ロードマップ	① 医療を通じた社会・地域への貢献を説明できる。 II-3-A-(3-4)-①	① 基礎医学研究の意義と現在の動向を概説できる。 II-3-B-(3-4)-① ② 医学研究成果の意義と応用・将来性を説明できる。 II-3-B-(3-4)-② ③ 臨床や医学研究の動向に目を向け概説できる。 II-3-B-(3-4)-③	① 自分の選択・判断の根拠を説明できる。 II-4-A-(3-4)-① ② 他者の考えを聞いて自分の選択を判断し説明できる。 II-4-A-(3-4)-②	① 討論・話し合いを促せる。 II-4-B-(3-4)-① ② 自分の方針を説明し同意を得ることができ。 II-4-B-(3-4)-② ③ 活動向上のための評価に基づく行動をグループに導入できる。 II-4-B-(3-4)-③	① グループ目標達成のために行動できる。 II-4-C-(3-4)-① ② 講成員の役割と考えを尊重してグループの目標を立てられる。 II-4-C-(3-4)-②	① 学習する事例について医学の貢献を説明できる。 II-5-A-(3-4)-① ② 問題を解決できたときの状況を考え説明できる。 II-5-A-(3-4)-②	① 自分が目標をどのように達成したかを他者に説明できる。 II-5-B-(3-4)-① ② 相手の知識・技能に合わせて質問に答えることができる。 II-5-B-(3-4)-②		
5,6年 ロードマップ	① 臨床実習の中で医療に参加し社会・地域に貢献する。 II-3-A-(5-6)-①	① 診療のなかで医学研究の課題を見つけることができる。 II-3-B-(5-6)-①	① 講成員の特性に合わせて個人と全体の活動を統括できる。 II-4-B-(5-6)-①	① 自分が所属する医療チーム構成員の役割を説明できる。 II-4-C-(5-6)-① ② 与えられた医療の役割について責任を持ち確実に実施できる。 II-4-C-(5-6)-①	① 医療の限界のなかで可能なことを説明できる。 II-5-A-(5-6)-① ② 患者に医療が行うことのできる望ましい結果を説明できる。 II-5-A-(5-6)-②	① 適切な振る舞いで診療に参加できる。 II-5-B-(5-6)-① ② 他者の疑問を共に解決することができる。 II-5-B-(5-6)-② ③ 医療の中で他者に教えることを実践できる。 II-5-B-(5-6)-③			

卒業時	ディプロマ・ポリシー	DP5 生涯にわたり女性医師として「至誠と愛」の理念を持ち、振る舞い、自立して社会に貢献する意思を持つ。
		DP4 安全な医療を行える能力を有する。
		DP3 医学の発展、変化する地域や国際的な医療に適応する科学のおよび臨床的思考力を持つ。
		DP2 自ら問題を発見し解決する能力を持つ
		DP1 医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動することができる。



□：形成的評価 □：総括的評価

## カリキュラムの構造

カリキュラム（教育計画）は、学生が実践力を持つ医師になるために限られた時間のなかで最大の学修を得られるように構築されている。学生には、全てのカリキュラムに参加して最終目標を達成することが求められる。

医学部カリキュラムの全体構造は、初めに人体の基本構造と機能を2年前期までに学び、次に医療を行うために必要な臓器・器官系の正常と異常、臓器系をまたいでおこる全身的異常、人の発生・出産・出生・成長・発育・成熟・加齢の正常と異常を3年後期までに学ぶ。4年前期は、全身的な変化と、社会・法律・衛生・公衆衛生と医学の関わり、臨床推論の進め方などの臨床的思考力、麻酔・救急などの全身管理に係わる医学を学び、医療を取り巻く環境を理解する。そして4年後期は、臨床実習に備えた臨床入門を学ぶ。臨床入門は、基本的臨床技能を学ぶだけでなく、画像・検査などの臨床的理解を学び、4年後半から医療の中に入って臨床実習を行えるようになるための仕上げとなる。臨床実習への準備は、総合試験（共用試験 CBT および問題解決能力試験）、共用試験 OSCE などで評価される。4年後半から6年前半の臨床実習では、見学するのではなく参加する意識で実習を行って欲しい。臨床実習では、地域医療・プライマリケアなど現代の日本の医療に求められる領域、国外留学など国際的医療に係わる機会、基礎医学を学ぶ機会などが設けられ、且つ学生が自分のキャリアを考えて学修の場を選べるようになっている。6年後期は、6年間の学修の総括と卒業認定のための評価に充てられる。

学年毎に進むカリキュラムとは別に縦断的カリキュラムがある。これは、学生が4もしくは6年間で継続して自己開発する必要がある科目で、縦断教育科目と呼ぶ。

## 6年間のカリキュラム全体図

1年	前期 (4月～7月)	セグメント1	人体の基礎	人体の基本的構造と機能/ 人体の防御機構	テ ュ ー ト リ ア ル ・ T B L	「至誠と愛」の実践学修	医療・患者安全学	基本的・医学的表現技術	国際コミュニケーション	AI・データサイエンスと医療教育	選択科目	研究プロジェクト
	後期 (9月～3月)	セグメント2	人体の機能と微細構造									
2年	前期	セグメント3	人体の構造と疾患の基礎	人体の発生と全体構造								
	後期	セグメント4	臓器・器官系の構造と機能の正常と異常1 疾患の成り立ちと治療の基礎/循環器系 呼吸器系/腎尿路系/生殖器/妊娠と分娩									
3年	前期	セグメント5	臓器・器官系の構造と機能の正常と異常2/ 人の一生	消化器系/内分泌系/栄養・代謝系 新生児・小児・思春期/加齢と老化、臨終								
	後期	セグメント6	臓器・器官系の構造と機能の正常と異常3/ 医学研究									
4年	前期	セグメント7	全身的な変化と医学/ 医療と社会	全身的な変化/医学と社会								
	後期	セグメント8	臨床入門									
5年	前期	セグメント9	医療と医学の 実践	診療参加型臨床実習(研究実習)								
	後期											
6年	前期	セグメント10	全体統合・ 総合達成度評価	卒業試験								
	後期											

## 週間の授業予定

学生は全ての授業に出席し能動的に学ぶ事が求められる。

医学部の時間割の特徴は、テュートリアル・TBL を中心に十分な自己学修の時間が確保されていることである。自ら目標を定め能動的に学ぶことで医師となっても使い続けることのできる知識の活用を修得するように、授業・実習のない学修時間が確保されている。

# セグメント 1

## 「人体の基礎」

令和 8 年 4 月 10 日～令和 8 年 7 月 17 日

# I 学修内容

「人体の基礎」をメインテーマとして、人体、細胞、物質レベルで生命現象の基本的知識と捉え方を学ぶ。5つの基幹科目を設定し、「人体の成り立ち」では人体が内部構造と外部との関連で成り立っていることを、「細胞の成り立ち」では細胞（生命の最小単位）がオルガネラと呼ばれる内部構造の役割で成り立っていることを、「人体を構成する物質」ではそれらの生命現象を分子レベルで捉えることを主眼とする。また、「体液と生体の恒常性」では、生体が生存のために一定の状態に保つ必要のなる体内環境をとりあげ、その調節機構を学ぶ。特に、体液の恒常性について、それが細胞の機能維持において重要な点を学ぶ。「細胞の基本機能」では、生命の単位である細胞が生きる上でどうしても必要な機能や生命現象を取り上げ、その意義やメカニズムを学ぶ。

学修方法としては、テュートリアル学修を通じて問題発見・解決に努め、講義により基本的知識と捉え方を学び、実習により基本的技術を修得するとともに現象の正確な観察力と洞察力を養う。

学年を縦断する科目として「「至誠と愛」の実践学修」「AI・データサイエンスと医療」「基本的・医学的表現技術」「国際コミュニケーション」「医療・患者安全学」を設定し、それぞれの目的に応じて学修する。縦断科目によって、医師としての基本的な姿勢を体験する。正解がある基幹科目での知識・理解だけでなく、多様な考え方や価値観があることを経験することで豊かな人間性を醸成する。

このほか、選択必修科目として「ベーシック物理・ベーシック化学・ベーシック生物」の中からいずれかを必修とし、第1～4学年に渡る選択科目として自然科学系、語学系、人文科学系、社会科学系科目が開講され、「保健体育」も選択できる。なお、第2～4学年では指定する早稲田大学のオープン科目を選択受講することができる。

## <セグメント1（人体の基礎）の学修過程>

### [基幹科目]

- ・人体の成り立ち
- ・細胞の成り立ち
- ・人体を構成する物質
- ・体液と生体の恒常性
- ・細胞の基本機能

### [選択必修科目]

- ・ベーシック物理
- ・ベーシック化学
- ・ベーシック生物

### [学年縦断科目]

- ・「至誠と愛」の実践学修
- ・AI・データサイエンスと医療
- ・基本的・医学的表現技術
- ・国際コミュニケーション
- ・医療・患者安全学

### [選択科目]

- ・全23科目

## Ⅱ 到達目標

### A 包括的到達目標（基幹科目）

- 1 生命現象を人体、細胞、物質レベルで捉え、基本的概念を説明できる。
- 2 「人体の成り立ち」について理解し、概説できる。
  - 1) 人の健康と寿命、多様性、進化と退化、健康と病気について概説できる。
  - 2) 人体を構成する器官の名称、基本構造、基本機能を概説できる。
    - a) 吸収系 b) 循環系 c) 排泄系 d) 伝達調節系 e) 運動系
  - 3) 人体と外部の関連に認識を持ち、その意義を説明できる。
    - a) 人と他の生物 b) 人と環境 c) 人とエネルギー d) 人と食品 e) 人と社会
  - 4) 人体に関する医学・医療・研究に関心をもつことができる。
- 3 「細胞の成り立ち」について理解し、概説できる。
  - 1) 細胞と生命、真核細胞と原核細胞について概説できる。
  - 2) 細胞を構成する小器官の名称、基本構造、基本的機能を概説できる。
    - a) 細胞膜 b) 核 c) リボソーム
    - d) 小胞体・ゴルジ体・ライソゾーム・ペルオキシゾーム e) ミトコンドリア
    - f) 細胞骨格 g) 染色体
  - 3) 細胞に関する医学・医療・研究に関心をもつことができる。
- 4 「人体を構成する物質」について理解し、生命現象との関わりを説明できる。
  - 1) 分子、栄養素について基本的認識がもてる。
  - 2) 人体を構成する分子の種類、構造、性質、機能、反応を説明できる。
    - a) タンパク質 b) 糖質 c) 脂質 d) ヌクレオチド・核酸 e) ビタミン
    - f) 無機イオン・微量元素
  - 3) 分子に関する医学・医療・研究に関心をもつことができる。
- 5 生体における恒常性の維持についてその具体例を列挙できる。ネガティブフィードバック等の恒常性に関わる調節機構を説明できる。維持される具体例のお互いの関係を概説できる。
  - 1) 細胞内液・外液のイオン組成と調節
  - 2) 浸透圧と膜電位
  - 3) 体液pH と緩衝系
  - 4) 体温の調節
- 6 生体の構成単位としての細胞の機能を列挙し、生細胞に共通して観察される基本的生命現象の種類と意義を説明できることを目標とする。
  - 1) 膜輸送
  - 2) 細胞骨格と細胞運動
  - 3) 物質の運搬と貯蔵
  - 4) 細胞機能研究法
  - 5) 細胞構成物質の品質管理と分解・再利用
  - 6) 幹細胞の性質

## B. 科目別シラバス

科目名
人体の成り立ち
科目責任者(所属)
藤枝 弘樹

到達目標
<p>人体の構造と機能は、内部の組織・器官が協調してそれぞれの役割を担うとともに、外部環境との相互作用や適応で維持されている。これらの事象を科学的に捉えることは、医学生として生命現象を理解する上で大切な第一歩である。講義（19回）と実習（2回）では人体の内部構造の基礎を学修するとともに、外部環境との関連について基本的医学用語を理解するとともに、生活習慣や生活環境の重要性を学修する。なお、本科目は、生命現象を細胞レベル、分子レベルで理解する科目「細胞の成り立ち」「人体を構成する物質」とも密接に関連する。人体の成り立ちに関わる生命現象や影響する環境要因に興味をもち、積極的に学修することを目標とする。</p>
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I -1-A-(1-2)-①  安全に配慮して実習・研修を行える。 I -1-C-(1-2)-②  結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I -4-B-(1-2)-①</p>
学修（教育）方法
講義・実習
<p>評価方法  (1)総括的評価の対象</p> <p>定期試験（筆記試験）点数を90%、実習（ラットの解剖）レポート点数を10%とし、本科目の評価点とする。ただし、当該科目の授業に3分の2以上出席し、かつ実習出席と実習レポート提出が定期試験の受験資格として必要である。定期試験（筆記試験）は、講義内容および配布資料から出題する。</p>
<p>評価方法  (2)評価項目</p>
<p>平均寿命、健康寿命を説明できる。 SO-02-01-02  生物種とその系統関係を概説できる。 PS-01-01-13  眼・視覚系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-15-03  耳鼻・咽喉・口腔系で行う検査方法について基本的事項を理解している。 PS-02-16-03  内部被ばくと外部被ばくについて、線量評価やその病態、症候、診断と治療を説明できる。 PS-03-06-02  放射線及び電磁波の人体（胎児を含む）への影響（急性影響と晩発影響）を説明できる。 PS-03-06-03  種々の正常組織の放射線の透過性や放射線感受性の違いを説明できる。 PS-03-06-04  主な医療機器の種類と原理について概要を理解している。 CS-02-04-36  運動器（筋骨格）系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-05-01  健康寿命を延ばすために働きかけを行うことができる。 SO-04-01-01  老化に伴う臓器や身体機能の変化、それに伴う生理的变化、老化機構について理解している。 GE-03-05-01  食中毒、ガス中毒（一酸化炭素中毒、硫化水素、青酸ガス）、農薬（有機リン・有機塩素）、アルコール、薬物（睡眠薬・向精神薬・解熱鎮痛薬・麻薬・覚醒剤）による中毒の病因（発生機序）、症候、診断と治療について理解している。 PS-03-05-08  健康危機管理（感染症、放射線事故、災害等の有事）に関連する基本的な制度や法律を理解している。 SO-01-05-02  何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。 RE-01-01-02  喫煙や飲酒に関して、喫煙や飲酒による健康影響の知識や統計情報をもとに、本人や家族の生活や価値観を踏まえた評価や支援を計画できる。 GE-04-01-06  呼吸器系でみられる症候について理解している。 PS-02-07-02  気圧、振動、騒音による障害の症候、主な検査・診断、治療法について概要を理解している。 PS-03-05-11  ライフステージやライフイベントの視点で、健康管理と環境・生活習慣改善を検討できる。 GE-03-01-02  労働災害及び職業性疾病とその対策を理解している。 SO-01-04-03</p>
<p>評価方法  (2)評価項目続き</p>

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）A. 良く理解している（80%以上90%未満）B. 平均的に理解している（70%以上80%未満）C. 最低限は理解している（60%以上70%未満）D. 理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

教科書は指定しない。以下に記載する書籍は、参考図書として利用されたい。その他、各自が興味あるテーマに関する書籍を参考にすることを勧める。形成的評価（最終成績には使用しないが、フィードバックする）は、実習態度および実習レポートにより行うので学修に活かして欲しい。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『視覚でとらえるフォトサイエンス生物図録 改訂版（図書館所蔵あり）』	鈴木孝仁監修	数研出版 2014	978-44102816 55
2.	『ヒトのからだ（図書館所蔵あり）』	三木成夫著	うぶすな書院 1997	978-49004700 95
3.	『内蔵とこころ（図書館所蔵あり）』	三木成夫著	河出書房新社 2013	978-43094120 54
4.	『国民衛生の動向（図書館所蔵あり）』	厚生労働統計協会編集	厚生労働統計協会 年刊	
5.	『NEW予防医学・公衆衛生学 改訂第4版（図書館所蔵あり）』	岸玲子監修・小泉昭夫/馬場園明/今中雄一/武林亨編集	南江堂 2018	978-4-524-25 116-2
6.	『健康長寿のための医学（図書館所蔵あり）』	井村裕夫著	岩波新書 2016	978-4-00-431 588-9
7.	『放射線医科学 一 生体と放射線・電磁波・超音波（図書館所蔵あり）』	大西・松本監修	医療科学社 2016	978-48600348 18
8.	『低線量放射線と健康影響—先生、放射線を浴びても大丈夫? と聞かれたら（図書館所蔵あり）』	放射線医学研究所編著	医療科学社 2012	978-48600342 83
9.	『放射線被ばくによる健康影響とリスク評価（図書館所蔵あり）』	欧州放射線リスク委員会（ECRR）編集	明石書店 2011	978-47503349 74
10.	『放射線 必須データ32 被ばく影響の根拠（図書館所蔵あり）』	田中・角山・中島・坂東編集	創元社 2016	978-44224109 06
11.	『本当のところ教えて! 放射線のリスク—放射線影響研究者からのメッセージ（図書館所蔵あり）』	日本放射線影響学会編集	医療科学社 2015	978-48600345 42
12.	『放射線基礎医学（図書館所蔵あり）』	青山・丹羽編著	金芳堂 2013	978-47653155 93
13.	『放射線と健康（図書館所蔵あり）』	館野之男著	岩波新書 2001	978-40043074 57
14.	『環境微生物学—地球環境を守る微生物の役割と応用（図書館所蔵あり）』	久保・森崎・久保田・今中著	化学同人 2011	978-47598146 20
15.	『医療系のための物理学入門（図書館所蔵あり）』	木下順二著	講談社 2017	978-40615632 54
16.	『聴覚検査の実際（図書館所蔵あり）』	日本聴覚医学会編集	南山堂 2017	978-45253704 42
17.	『屈折異常と眼鏡矯正（図書館所蔵あり）』	大鹿哲郎編集	中山書店 2010	978-45217332 27

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16(木)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	科目の概要、人体の内部構造（1） 骨格系			
	担当者（所属）	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-05-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/17(金)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	総論（1） 人の進化と退化			
	担当者（所属）	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-20			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/20(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	総論（2） 人の健康と多様性			
	担当者（所属）	廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-04-03, GE-04-01-01,GE-04-01-06, GE-04-02-02, GE-04-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/21(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体の内部構造（2） 筋系			
	担当者（所属）	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-05-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/22(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40

	タイトル	人体の内部構造（3） 神経系			
	担当者（所属）	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/23(木)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	人体の内部構造（4） 吸収系			
	担当者（所属）	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-07-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/04/23(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体の内部構造（5） 排泄系			
	担当者（所属）	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-09-01, PS-02-10-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/04/27(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	人体の内部構造（6） 循環系			
	担当者（所属）	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-06-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/04/28(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体の内部構造（7） 感覚系			
	担当者（所属）	北原 秀治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-15-01,PS-02-16-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/04/28(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	人体と外部の関連（1） 人と空気、水			

	担当者（所属）	藤木 恒太			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-04-01-06,PS-02-07-02,PS-02-07-05,PS-03-05-11			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 1.	2026/04/28(火)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	人体と外部の関連（2） 人と熱			
	担当者（所属）	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-02-04-36			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 2.	2026/05/07(木)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	人体と外部の関連（3） 人と食品衛生・食中毒			
	担当者（所属）	蔣池 勇太			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-05-08, SO-01-05-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 3.	2026/05/07(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体と外部の関連（4） 生物の多様性			
	担当者（所属）	蔣池 勇太			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-13, RE-01-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/05/11(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	人体と外部の関連（5） 人と放射線			
	担当者（所属）	大松 賢太			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-03-06-01,PS-03-06-02,PS-03-06-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/05/14(木)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	人体と外部の関連（6） 人と音			
	担当者（所属）	山口 俊夫			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-16-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
1 6.	2026/05/14(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体と外部の関連 (7) 人と光			
	担当者 (所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-15-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
1 7.	2026/05/14(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	ラットの解剖 1 (前班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
1 8.	2026/05/14(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ラットの解剖 1 (前班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
1 9.	2026/05/14(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ラットの解剖 1 (前班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				22

20.	2026/05/15(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体と外部の関連 (8) 人と食品・嗜好品			
	担当者 (所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-28,PS-01-02-29,PS-01-02-34,PS-01-02-35			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
21.	2026/05/18(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	人体と外部の関連 (9) 微生物との共存			
	担当者 (所属)	大坂 利文			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-03-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
22.	2026/05/18(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	人体と外部の関連 (10) 人と廃棄物			
	担当者 (所属)	藤木 恒太			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-03-01-02,SO-01-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
23.	2026/05/18(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	ラットの解剖 2 (前班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
24.	2026/05/18(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ラットの解剖 2 (前班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				24
2 5.	2026/05/18(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ラットの解剖 2 (前班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
2 6.	2026/05/21(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	ラットの解剖 1 (後班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
2 7.	2026/05/21(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ラットの解剖 1 (後班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
2 8.	2026/05/21(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ラットの解剖 1 (後班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				28

29.	2026/05/25(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	ラットの解剖 2 (後班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				29
30.	2026/05/25(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	ラットの解剖 2 (後班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				30
31.	2026/05/25(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	ラットの解剖 2 (後班)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-01-02,RE-05-02-02,PS-02-06-01,PS-02-08-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
32.	2026/07/06(月)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者 (所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				32
33.	2026/07/06(月)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者 (所属)	藤枝 弘樹			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				33
3 4.	2026/08/19(水)	1 時限	追・再試験	—	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/301講義室			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				34
3 5.	2026/08/19(水)	2 時限	追・再試験	—	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/301講義室			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				35

科目名
細胞の成り立ち
科目責任者(所属)
石井 泰雄

到達目標																
地球上の生物はすべて細胞からできている。代謝を行い、増殖し、自身のDNAに基づいて性質が決まる細胞は、それ自体が「生命」を担う最小単位である。数十兆個の細胞から構成されるヒトにおいて、個々の細胞は必ずしも生物そのものではないが、細胞が作り上げた組織、器官、器官系が相互に連携することで、個体としての生命活動が維持されている。すなわち、細胞に関する理解は、「生きているとはどのような状態か」「健康に生きるとはどういうことか」を医学的に考えるための基盤であり、以降に開講される基礎医学および臨床医学科目を理解するための前提となる。 本科目は以下の3点を主な目標とする。 (1) 細胞と生命の関係、真核細胞の基本構造および原核細胞との違いを概説できるようになる。 (2) 主な細胞小器官を挙げ、それらの基本構造と機能を説明できるようになる。 (3) 将来の医学・医療・研究への関心を高める。																
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号																
<table border="0"> <tr> <td>実習に必要な技術を実践できる。</td> <td>I-1-C-(1-2)-1</td> </tr> <tr> <td>安全に配慮して実習・研修を行える。</td> <td>I-1-C-(1-2)-2</td> </tr> <tr> <td>研究・実習の報告書が作成できる。</td> <td>I-4-B-(1-2)-2</td> </tr> <tr> <td>真摯に学びを励行できる。</td> <td>II-2-D-(1-2)-2</td> </tr> </table>	実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-1	安全に配慮して実習・研修を行える。	I-1-C-(1-2)-2	研究・実習の報告書が作成できる。	I-4-B-(1-2)-2	真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-2								
実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-1															
安全に配慮して実習・研修を行える。	I-1-C-(1-2)-2															
研究・実習の報告書が作成できる。	I-4-B-(1-2)-2															
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-2															
学修（教育）方法																
講義および実習を通して、細胞の構造と機能に関する理解を深める。																
評価方法 (1)総括的評価の対象																
定期試験（筆記試験）の得点を80%、実習の評価点を20%として評価する。ただし、定期試験の受験資格として、当該科目の授業の3分の2以上への出席ならびにすべての実習への参加およびレポートの提出が必要である。																
評価方法 (2)評価項目																
<table border="0"> <tr> <td>細胞の観察法について概要を理解している。</td> <td>PS-01-01-01</td> </tr> <tr> <td>細胞の全体像を図示できる。</td> <td>PS-01-01-02</td> </tr> <tr> <td>核とリボソーム、小胞体、ゴルジ体、リソソーム等の細胞内膜系、ミトコンドリア、葉緑体、細胞骨格の種類とその構造と機能について概要を理解している。</td> <td>PS-01-01-03</td> </tr> <tr> <td>細胞膜の構造と機能、細胞同士の接着と結合様式について概要を理解している。</td> <td>PS-01-01-04</td> </tr> <tr> <td>原核細胞と真核細胞の特徴について理解している。</td> <td>PS-01-01-05</td> </tr> <tr> <td>染色体の構造を理解し、ゲノムと染色体及び遺伝子の構造と関係性、体細胞分裂及び減数分裂における染色体の挙動について理解している。</td> <td>PS-01-01-08</td> </tr> <tr> <td>DNAの複製と修復、DNAからRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現及び調節（セントラルドグマ）について理解している。</td> <td>PS-01-01-09</td> </tr> <tr> <td>細胞骨格を構成するタンパク質とその機能、アクチンフィラメント系による細胞運動について概要を理解している。</td> <td>PS-01-02-07</td> </tr> </table>	細胞の観察法について概要を理解している。	PS-01-01-01	細胞の全体像を図示できる。	PS-01-01-02	核とリボソーム、小胞体、ゴルジ体、リソソーム等の細胞内膜系、ミトコンドリア、葉緑体、細胞骨格の種類とその構造と機能について概要を理解している。	PS-01-01-03	細胞膜の構造と機能、細胞同士の接着と結合様式について概要を理解している。	PS-01-01-04	原核細胞と真核細胞の特徴について理解している。	PS-01-01-05	染色体の構造を理解し、ゲノムと染色体及び遺伝子の構造と関係性、体細胞分裂及び減数分裂における染色体の挙動について理解している。	PS-01-01-08	DNAの複製と修復、DNAからRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現及び調節（セントラルドグマ）について理解している。	PS-01-01-09	細胞骨格を構成するタンパク質とその機能、アクチンフィラメント系による細胞運動について概要を理解している。	PS-01-02-07
細胞の観察法について概要を理解している。	PS-01-01-01															
細胞の全体像を図示できる。	PS-01-01-02															
核とリボソーム、小胞体、ゴルジ体、リソソーム等の細胞内膜系、ミトコンドリア、葉緑体、細胞骨格の種類とその構造と機能について概要を理解している。	PS-01-01-03															
細胞膜の構造と機能、細胞同士の接着と結合様式について概要を理解している。	PS-01-01-04															
原核細胞と真核細胞の特徴について理解している。	PS-01-01-05															
染色体の構造を理解し、ゲノムと染色体及び遺伝子の構造と関係性、体細胞分裂及び減数分裂における染色体の挙動について理解している。	PS-01-01-08															
DNAの複製と修復、DNAからRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現及び調節（セントラルドグマ）について理解している。	PS-01-01-09															
細胞骨格を構成するタンパク質とその機能、アクチンフィラメント系による細胞運動について概要を理解している。	PS-01-02-07															
評価方法 (2)評価項目続き																
評価方法 (3)評価基準																
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。																
事前・事後学修																

事前学修：講義資料を事前に読み、内容の概要を把握したうえで講義に臨む。  
 事後学修：参考図書等を活用して講義の要点を整理する。

伝達事項

各講義後に要点を整理するにあたっては、各自の理解度や興味に応じて、適切な参考図書を参照することが望ましい。参考図書の例を以下に示す。不明な点がある場合には、メール等により遠慮なく質問すること。質問は、直接訪問による相談でも構わない（可能であれば、事前に連絡すること）。形成的評価（最終成績には反映しないが、学生の成長を促すフィードバックとしての評価）として、実習レポートにコメントを付して返却する。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『Essential細胞生物学(原書第5版)』	Alberts, B	南江堂 2016	9784524226825
2.	『カラー図解 人体の細胞生物学』	坂井 建雄	日本医事新報社 2025	9784784932337
3.	『エッセンシャル キャンベル生物学 原書6版』	Eric J.Simon	丸善 2016	9784621300992
4.	『スター生物学 第6版』	Starr, C	東京化学同人 2023	9784807920556
5.	『細胞の分子生物学 原著第7版』	Alberts, B	ニュートンプレス 2025	9784815731311
6.	『キャンベル生物学 原書11版』	L.A.Uryy	丸善 2018	9784621302767
7.	『基礎から学ぶ生物学・細胞生物学 第5版』	和田 勝	羊土社 2025	9784758121859
8.	『人体の正常構造と機能 改訂第4版』	坂井 建雄他	日本医事新報社 2021	9784784931811

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/16(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	科目の概要、生物とは何か			
	担当者（所属）	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2026/04/20(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10

	タイトル	細胞を構成する物質			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/20(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	真核細胞と原核細胞			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-05,PS-01-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/23(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	細胞の研究法			
	担当者(所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/24(金)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	細胞膜 1			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/24(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞膜 2			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/04/27(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	核 1			
	担当者(所属)	石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/04/27(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	核 2			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-03,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/04/28(火)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	リボソーム			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-03,PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
10.	2026/05/07(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	細胞骨格			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-02-07,PS-01-02-08			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
11.	2026/05/11(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	細胞周期・細胞分裂			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-08			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
12.	2026/05/11(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	小胞体・ゴルジ体・リソソーム			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-03			

	講義資料番号/連番(LMS)				12
1 3.	2026/05/12(火)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	ペルオキシソーム・細胞質基質・タンパク質の輸送			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-02-08			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
1 4.	2026/05/13(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	ミトコンドリアと葉緑体 1			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-02-28			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
1 5.	2026/05/13(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	ミトコンドリアと葉緑体 2			
	担当者(所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-02-28			
	講義資料番号/連番(LMS)				15
1 6.	2026/05/14(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	細胞/細胞研究法 1 (後班)			
	担当者(所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				18
1 7.	2026/05/14(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	細胞/細胞研究法 1 (後班)			
	担当者(所属)	永野 利典 菊田 幸子			

		田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04		
	講義資料番号/連番(L MS)			19
1 8.	2026/05/14(木)	5 時限	実習	大実習室 3 15:15-16:25
	タイトル	細胞/細胞研究法 1 (後班)		
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04		
	講義資料番号/連番(L MS)			20
1 9.	2026/05/18(月)	3 時限	実習	大実習室 3 12:30-13:40
	タイトル	細胞/細胞研究法 2 (後班)		
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04		
	講義資料番号/連番(L MS)			21
2 0.	2026/05/18(月)	4 時限	実習	大実習室 3 13:55-15:05
	タイトル	細胞/細胞研究法 2 (後班)		
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子		

	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)	22			
2 1.	2026/05/18(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	細胞/細胞研究法 2 (後班)			
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
2 2.	2026/05/19(火)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	細胞から組織へ			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-04,PS-01-02-10,PS-01-02-11			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
2 3.	2026/05/19(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞と疾患			
	担当者 (所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-03,PS-01-04-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
2 4.	2026/05/21(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	細胞/細胞研究法 1 (前班)			
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			

	講義資料番号/連番(LMS)				24
2 5.	2026/05/21(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	細胞/細胞研究法 1 (前班)			
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
2 6.	2026/05/21(木)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	細胞/細胞研究法 1 (前班)			
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
2 7.	2026/05/25(月)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	細胞/細胞研究法 2 (前班)			
	担当者 (所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-01,RE-01-01-02,PS-01-01-08,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
2 8.	2026/05/25(月)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	細胞/細胞研究法 2 (前班)			

	担当者(所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-01,RE-01-01-02,PS-01-01-08,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				28
2 9.	2026/05/25(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	細胞/細胞研究法 2 (前班)			
	担当者(所属)	永野 利典 菊田 幸子 田邊 賢司 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野 駒井 恭子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-01,RE-01-01-02,PS-01-01-08,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				29
3 0.	2026/05/28(木)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	体細胞分裂/ヒトの染色体(後班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				30
3 1.	2026/05/28(木)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	体細胞分裂/ヒトの染色体(後班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			

	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				31
3 2.	2026/05/28(木)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	体細胞分裂/ヒトの染色体(後班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	RE-01-01-02,PS-01-01-01,PS-01-01-02,PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				32
3 3.	2026/06/01(月)	3 時限	実習	大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	体細胞分裂/ヒトの染色体(前班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-01,RE-01-01-02,PS-01-01-08,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				33
3 4.	2026/06/01(月)	4 時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	体細胞分裂/ヒトの染色体(前班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-01,RE-01-01-02,PS-01-01-08,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				34
3 5.	2026/06/01(月)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	体細胞分裂/ヒトの染色体(前班)			

	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-01-01,RE-01-01-02,PS-01-01-08,PS-01-01-10			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
3 6.	2026/07/07(火)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				36
3 7.	2026/07/07(火)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				37
3 8.	2026/08/19(水)	3 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(13:00-14:30)/301講義室			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				38
3 9.	2026/08/19(水)	4 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(13:00-14:30)/301講義室			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				39

科目名
人体を構成する物質
科目責任者(所属)
中村 史雄

到達目標
<p>人体はタンパク質、糖質、脂質、核酸などを主要な構成成分として成り立っており、これらの機能は、それぞれの物理的・化学的性質に基づいて発揮される。従って、個々の分子の構造と性質を学ぶことは、生命の営みを分子レベルで理解する上で重要であり、平行して学修する「人体の成り立ち」「細胞の成り立ち」「細胞の基本機能」とも密接に関連している。</p> <p>講義では、人体を構成する物質について、分子レベルで化学構造と性質を知るとともに、それらの生体における機能を学ぶ。実習では、生体試料を用いて定性的および定量的な分析を行い、講義の内容を体験的に理解する。これらの知識は、今後、生体物質の代謝や機能を把握するための基礎となり、臨床化学分析による病態の理解にも役立つ。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I -1-A-(1-2)-①</p> <p>データを読み解釈できる。 I -1-B-(1-2)-①</p> <p>実習に必要な技術を実践できる。 I -1-C-(1-2)-①</p> <p>安全に配慮して実習・研修を行える。 I -1-C-(1-2)-②</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-①</p> <p>仮説を導くことができる。 I -2-B-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-②</p> <p>既知と未知の問題を明らかにできる。 I -2-C-(1-2)-①</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I -3-A-(1-2)-①</p> <p>情報に即して適切な解決方法を導くことができる。 I -3-B-(1-2)-①</p> <p>結果に予想される誤差を考えられる。 I -3-C-(1-2)-②</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I -4-B-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I -4-B-(1-2)-②</p> <p>現象の原因・機序を検索できる。 I -5-A-(1-2)-①</p> <p>実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I -5-A-(1-2)-②</p> <p>情報の信頼度を評価できる。 I -5-A-(1-2)-③</p> <p>根拠に基づいて解決法を判断できる。 I -5-B-(1-2)-①</p> <p>研究倫理に配慮して実験・実習の結果報告書を作成できる。 I -6-C-(1-2)-②</p> <p>学修上の目標を設定することができる。 II -2-A-(1-2)-①</p> <p>省察（振り返り）を実践できる。 II -2-A-(1-2)-③</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。 II -2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II -2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II -2-D-(1-2)-②</p> <p>自分の考えの根拠を説明できる。 II -4-A-(1-2)-①</p> <p>共通の目標を設定できる。 II -4-B-(1-2)-①</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II -5-B-(1-2)-②</p>

学修（教育）方法
講義、実習
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p> <p>実習点を10%、定期試験（筆記試験）における得点を90%として100点満点にて点数化を行う。実習点のうち、60%は出席と参加態度、40%はレポート、提出物で評価する。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。</p>
<p>評価方法 (2)評価項目</p> <p>フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの概念、その対処法、予防について理解している。 GE-03-05-04</p> <p>医学知識が常に変わりゆくことを認識し、現時点での最善の医学情報にアクセスできる。 LL-01-01-01</p> <p>学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。 LL-01-01-02</p>

細胞膜の構造と機能、細胞同士の接着と結合様式について概要を理解している。	PS-01-01-04
DNAの複製と修復、DNAからRNAへの転写、タンパク質合成に至る翻訳を含む遺伝情報の発現及び調節（セントラルドグマ）について理解している。	PS-01-01-09
細胞膜のイオンチャネル、ポンプ及び膜を介する物質の能動・受動輸送過程について理解している。	PS-01-02-02
情報伝達の種類と機能について理解している。	PS-01-02-04
液性因子による細胞間情報伝達（自己分泌、傍分泌、内分泌）について理解している。	PS-01-02-06
酵素の機能と調節について理解している。	PS-01-02-27
糖質の構造、代謝と調節（解糖、クエン酸回路、電子伝達系と酸化的リン酸化、グリコーゲン代謝、糖新生、五炭糖リン酸回路）、生理的意義について理解している。	PS-01-02-28
タンパク質の構造、代謝と調節、生理的意義、主要なアミノ酸の代謝、尿素回路を理解している。	PS-01-02-29
脂質の構造、代謝と調節、生理的意義、脂質の輸送（リポタンパク質）を理解している。	PS-01-02-30
ヌクレオチドの合成・異化・再利用経路について理解している。	PS-01-02-32
ビタミン、微量元素の種類と作用について理解している。	PS-01-02-34
栄養素の相互変換とエネルギー代謝（エネルギーの定義、食品中のエネルギー値、エネルギー消費量、推定エネルギー必要量）について理解している。	PS-01-02-35
空腹時、飢餓時、食後、過食時と運動時における代謝について理解している。	PS-01-02-36
複合糖質、複合脂質について概要を理解している。	PS-01-02-37
糖代謝異常の病態について理解している。	PS-01-04-07
脂質代謝異常の病態について理解している。	PS-01-04-09
何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
研究データを適切に記録、管理できる。	RE-03-04-01

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

形成的評価（学生の成長のためのフィードバックとしての評価）として、毎回の講義時には、小テストを行うので、学修について振り返ってほしい。実習レポートは、コメントをつけて返却するので、知識、技能、態度について省察を行う助けとしてほしい。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ストライヤー生化学』	Berg, JM	東京化学同人 2025	9784807920778
2.	『イラストレイテッド生化学（リップンコトシリーズ）』	Abali, EE	丸善 2023	9784621308523
3.	『Essential細胞生物学』	Alberts, B et al	南江堂 2021	9784524226825
4.	『ヴォート生化学 上下』	Voet, D	東京化学同人 2012 2013	9784807908073,9784807908080
5.	『ヴォート基礎生化学』	Voet, D	東京化学同人 2017	9784807909254
6.	『イラストレイテッド・ハーバー生化学』	ハーバー[原著]；Victor W. Rodwell[ほか著]；五十嵐和彦[ほか訳]	丸善 2024	9784621310236
7.	『エリオット生化学・分子生物学』	Elliott, WH	東京化学同人 2016	9784807908608
8.	『マクマリー生物有機化学 生化学編』	McMurry, J	丸善	9784621302408

			2018	
9.	『生化学（栄養科学イラストレイテッド）』	藺田勝	羊土社 2025	9784758113823
10.	『カラー図解見てわかる生化学』	Koolman, J	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2015	9784895927970
11.	『カラー生化学』	Mathews, CK	西村書店 2015	9784890134502

関連リンク

添付ファイル ※3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

### 授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/20(水)	3時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	分子から見た生命（オリエンテーション） 分子の形（化学結合）			
	担当者（所属）	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-28, PS-01-02-29, PS-01-02-30			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/20(水)	4時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	分子の持つエネルギー、化学反応とエネルギー			
	担当者（所属）	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-35,PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/05/21(木)	1時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	栄養素と食品			
	担当者（所属）	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-35,LL-01-01-01,GE-03-05-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/05/22(金)	1時限	講義	講義室 301	9:00-10:10

	タイトル	タンパク質I アミノ酸の種類、構造、性質			
	担当者(所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				4
5.	2026/05/25(月)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	タンパク質II タンパク質の構造、タンパク質の性質、タンパク質の機能			
	担当者(所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-29, PS-01-02-29, PS-01-02-27			
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/05/26(火)	1時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	糖質I 単糖の種類と構造、単糖の性質			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-28			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/05/26(火)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	糖質II 二糖類、多糖類の構造と性質、重要な糖類、糖類の機能と調節、糖質の異常と疾患			
	担当者(所属)	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-28, PS-01-02-37, PS-01-04-07			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/06/01(月)	1時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	脂質I 脂質の分類、構造と性質			
	担当者(所属)	榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-30			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/01(月)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	脂質II 脂質の機能と調節			

	担当者(所属)	榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-30, PS-01-04-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/02(火)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	ヌクレオチド 種類と構造、役割			
	担当者(所属)	千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-32			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/06/02(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	核酸 基本構造と役割			
	担当者(所属)	千村 崇彦			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/06/03(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	ホルモン序論			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-04, PS-01-02-05, PS-01-02-06			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
13.	2026/06/08(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	グループA: 血清タンパク質の定量分析/グループB: (講義動画配信) 血清脂質の成分分析			
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02, RE-01-01-02, RE-03-04-01, RE-04-01-01, PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				19

1 4.	2026/06/08(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	グループA：血清タンパク質の定量分析/グループB：（講義動画配信）血清脂質の成分分析			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
1 5.	2026/06/08(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	グループA：血清タンパク質の定量分析/グループB：（講義動画配信）血清脂質の成分分析			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
1 6.	2026/06/09(火)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	脂溶性ビタミン			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-34,[別表]疾患,PS-02-14-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 7.	2026/06/09(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	水溶性ビタミン			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-34,[別表]疾患,PS-02-14-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 8.	2026/06/11(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	グループB：血清タンパク質の定量分析/グループA：レポート作成			

	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			22
1 9.	2026/06/11(木)	4時限	実習	大実習室 1 13:55-15:05
	タイトル	グループB：血清タンパク質の定量分析/グループA：レポート作成		
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			23
2 0.	2026/06/11(木)	5時限	実習	大実習室 1 15:15-16:25
	タイトル	グループB：血清タンパク質の定量分析/グループA：レポート作成		
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01		
	講義資料番号/連番(L MS)			24
2 1.	2026/06/12(金)	1時限	講義	講義室 301 9:00-10:10
	タイトル	無機イオンと微量元素		
	担当者(所属)	中村 史雄		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-34,PS-02-14-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			15

2 2.	2026/06/15(月)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	グループA：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析/グループB：レポート作成			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 3.	2026/06/15(月)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	グループA：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析/グループB：レポート作成			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
2 4.	2026/06/15(月)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	グループA：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析/グループB：レポート作成			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				27
2 5.	2026/06/17(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	消化と吸収			
	担当者（所属）	新敷 信人			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-02, PS-01-02-08, PS-01-02-27, PS-01-02-28, PS-01-02-29, PS-01-02-30			

	講義資料番号/連番(LMS)				16
2 6.	2026/06/18(木)	3 時限	実習	大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	グループB：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析/グループA：（講義動画配信）血清脂質の成分分析			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				28
2 7.	2026/06/18(木)	4 時限	実習	大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	グループB：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析/グループA：（講義動画配信）血清脂質の成分分析			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				29
2 8.	2026/06/18(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	グループB：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析/グループA：（講義動画配信）血清脂質の成分分析			
	担当者（所属）	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 榎原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				30
2 9.	2026/06/22(月)	3 時限	実習	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	（講義動画配信）電気泳動によるヒト血清タンパク質の成分分析			

	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			31	
3 0.	2026/06/22(月)	4 時限	実習	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	(講義動画配信) 電気泳動によるヒト血清タンパク質の成分分析			
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			32	
3 1.	2026/06/22(月)	5 時限	実習	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	(講義動画配信) 電気泳動によるヒト血清タンパク質の成分分析			
	担当者(所属)	越野 一朗 田中 正太郎 新敷 信人 中村 史雄 瀧澤 光太郎 千村 崇彦 槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,RE-01-01-02,RE-03-04-01,RE-04-01-01,PS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			33	
3 2.	2026/06/26(金)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	生体における重要な化学反応I ATPの関与する反応のしくみ			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27			
	講義資料番号/連番(L MS)			17	

3 3.	2026/06/26(金)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	生体における重要な化学反応II 酵素反応の種類としくみ			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
3 4.	2026/07/10(金)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				34
3 5.	2026/07/10(金)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				35
3 6.	2026/08/20(木)	1 時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/301講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				36
3 7.	2026/08/20(木)	2 時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/301講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				37

科目名	
体液と生体の恒常性	
科目責任者(所属)	
松浦 勝久	
到達目標	
<p>生体は、外部環境が変化した場合、刺激などにより生体で変化が生じた場合、あるいは、運動などをした場合などに、体の内部環境を一定範囲内に維持する機構を備えている。この機構を生体の恒常性（ホメオスタシス）という。この科目での第一の到達目標は、恒常性の意義と一般的なメカニズムを理解し、恒常性が保たれるさまざまな制御対象を挙げることができることである。第二は、調節の主要な対象が体液であることから、体液について、量、区分、組成、浸透圧、移動などの基本事項とそれらの調節機序を理解し、さらに、調節が崩れた場合の脱水・浮腫・補液について説明できることである。第三は、体液の電解質の機能に関して、酸塩基平衡・緩衝液についての化学的性質を理解をした上で、体液のpH 緩衝系を説明できることである。第四は、イオンの拡散・透過について、物理化学的性質を理解をした上で、細胞内外のイオン濃度勾配と細胞膜電位の成因を説明できることである。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I -1-A-(1-2)-①          人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I -1-A-(1-2)-②          現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I -2-A-(1-2)-①          事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-②          自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①          学修上の目標を設定することができる。 II -2-A-(1-2)-①</p>	
学修（教育）方法	
講義	
<p>評価方法          (1)総括的評価の対象</p> <p>定期試験の点数を科目の評価点とする。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。</p>	
<p>評価方法          (2)評価項目</p>	
<p>1)生体の恒常性維持と適応、恒常性維持のための調節機構（フィードバック調節）について理解している。 PS-01-02-19          2)生体機能や体内環境のリズム性変化について理解している。 PS-01-02-20          3)腎・尿路系の構造と機能について基本的事項を理解している。 PS-02-09-01          4)細胞内液・外液のイオン組成、及び浸透圧と（静止）膜電位の形成機構について理解している。 PS-01-02-01          5)細胞膜のイオンチャンネル、ポンプ及び膜を介する物質の能動・受動輸送過程について理解している。 PS-01-02-02          6)主要症候(表5)について原因と病態生理を理解している。 CS-02-02-01          7)高温による障害（熱中症）、低温による障害（低体温症）の症候、主な検査・診断、治療法について理解している。 PS-03-05-10</p>	
<p>評価方法          (2)評価項目続き</p>	
<p>評価方法          (3)評価基準</p> <p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
伝達事項	
<p>形成的評価（最終成績には使用しないが、学生の成長のためのフィードバックとしての評価）は知識・技能・態度全般にわたって随時行うので、学修のヒントにしていきたい。</p>	

## 教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『よくわかる酸塩基平衡』	北岡 建樹	永井書店 2007	978481591777 7
2.	『水・電解質と酸塩基平衡：Step by stepで考える』	黒川清	南江堂 2004	978452422422 7
3.	『酸塩基平衡、水・電解質が好きになる』	今井裕一	羊土社 2007	978475810628 3
4.	『アトキンス物理化学 上』	Atkins,P	東京化学同人 2017	978480790908 7
5.	『アトキンス物理化学 下』	Atkins,P	東京化学同人 2017	978480790909 4
6.	『バーロー物理化学 上』	Barrow,GM	東京化学同人 1999	978480790502 7
7.	『バーロー物理化学 下』	Barrow,GM	東京化学同人 1999	978480790503 4
8.	『ボール物理化学 上』	Ball,DW	化学同人 2015	978475981789 8
9.	『ボール物理化学 上』	Ball,DW	化学同人 2016	978475981790 4
10.	『生物学と医学のための物理学』	Paul Davidovits	共立出版 2015	978432003594 2
11.	『生命科学のための基礎化学 (無機物理化学編)』	Bloomfield, Molly M.	丸善出版 1995	978462104041 6
12.	『ガイトン生理学』	John E. Hall	エルゼビア・ジャパン 2018	978486034774 1
13.	『Berne and Levy principles of physiology』	By Bruce M.他	Elsevier Mosby 2006	978032384790 2
14.	『カラー基本生理学』	バーン, レヴィ	西村書店 2003	978489013306 2
15.	『ギャノン生理学』	Ganong,WF	丸善出版 2022	978462130708 3
16.	『標準生理学』	本間 研一	医学書院 2019	978426003429 6
17.	『生理学テキスト』	大地陸男	文光堂 2022	978483060231 3
18.	『人体機能生理学』	杉晴夫	南江堂 2009	978452425364 7
19.	『オックスフォード生理学』	Gillian Pocock	丸善 2016	978462130008 4
20.	『症例問題から学ぶ生理学』	Costanzo,LS	丸善 2018	978462130350 4
21.	『一目でわかる血液ガス』	飯野靖彦	メディカルサイエンスインターナショナル 2013	978489592731 4
22.	『身につく水・電解質と酸塩基平衡：症例満載!基礎から学ぶ臨床輸液』	大村健二	南江堂 2007	978452424224 5
23.	『心臓・循環の生理学』	J Rodney Levick	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2011	978489592689 8
24.	『コスタanzo明解生理学』	Linda S. Costanzo	ELESEVIER 2024	978486034688 1
25.	『からだが見える』	安藤雄一、他	メディックメディア 2023	978489632896 7

26.	『電解質輸液塾』	門川俊明	中外医学社 2020	978449812351 9
-----	----------	------	---------------	-------------------

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/21(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	科目の概要、ホメオスタシス、体液の区分と組成			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-19,PS-01-02-20,PS-01-02-21,PS-01-02-36,,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2026/05/27(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	血液ガス、酸と塩基			
	担当者(所属)	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-02-07-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2026/05/27(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	血液の酸塩基平衡 1			
	担当者(所属)	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-19,PS-02-07-01,PS-03-05-04,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				3
4.	2026/05/29(金)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	血液の酸塩基平衡 2			
	担当者(所属)	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-03-05-04,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				4

5.	2026/05/29(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	血液の酸塩基平衡 3			
	担当者 (所属)	浅野 玲			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-03-05-04,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				5
6.	2026/06/04(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	血圧、拡散と浸透			
	担当者 (所属)	山口 俊夫			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				6
7.	2026/06/05(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	浸透と浸透圧			
	担当者 (所属)	藤田 恭平			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-01,PS-01-02-02			
	講義資料番号/連番(LM S)				7
8.	2026/06/05(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	イオンの拡散と膜透過、イオン平衡			
	担当者 (所属)	藤田 恭平			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-01,PS-01-02-03,PS-02-09-05			
	講義資料番号/連番(LM S)				8
9.	2026/06/08(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	膜電位			
	担当者 (所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-19,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				9
1 0.	2026/06/08(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	Kイオンのホメオスタシス			

	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	CS-02-02-01,PS-03-05-04,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				10
1 1.	2026/06/15(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	Caイオンのホメオスタシス			
	担当者(所属)	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-19,PS-02-09-05,PS-02-09-01,PS-02-14-05			
	講義資料番号/連番(LM S)				11
1 2.	2026/06/18(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	細胞外液の調節 1			
	担当者(所属)	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-19,PS-01-02-01,PS-01-02-05,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				12
1 3.	2026/06/18(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞外液の調節 2			
	担当者(所属)	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-01-02-19,PS-01-02-01,PS-01-02-05,PS-02-09-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				13
1 4.	2026/06/22(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	脱水、浮腫、補液			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	CS-02-02-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				14
1 5.	2026/06/29(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	体液間の物質交換と液体の移動			
	担当者(所属)	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PS-02-09-01,PS-01-02-19,PS-01-02-12,PS-02-02-01			

	講義資料番号/連番(LMS)				15
16.	2026/06/29(月)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	体温調節			
	担当者(所属)	青木 信奈子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-19,PS-03-05-10			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
17.	2026/07/14(火)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
18.	2026/07/14(火)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18
19.	2026/08/20(木)	3 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(13:00-14:30)/301講義室			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				19
20.	2026/08/20(木)	4 時限	追・再試験	-	13:00-14:30
	タイトル	追・再試験(13:00-14:30)/301講義室			
	担当者(所属)	松浦 勝久			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20

科目名
細胞の基本機能
科目責任者(所属)
中村 史雄

到達目標
<p>ヒトの体は約60兆個の細胞から成っている。この科目では、細胞を生命の単位としてとらえ、主な細胞機能のいくつかについて、その生命現象の意義との関連で理解する。</p> <p>まず、細胞を外環境と区別している細胞膜に焦点を当てる。生命は進化の過程で細胞膜に包まれた単位として地球上に発達してきた。生命体は外界から栄養素を吸収し、それを原料として細胞内で様々な生体物質を合成して機能を発揮し、老廃物を細胞外に排泄している。細胞膜の機能として物質の選択的透過性と種々の膜輸送系について輸送形式と輸送担体の両面から学習する。このような選択的な機能は、細胞内での物質の輸送は蓄積など、細胞膜や膜で包まれた小胞間での物質のやりとりによって支えられている。細胞膜が脂質でできた柔らかい構造をしていることから、細胞の構築のためには細胞骨格や、細胞間の接着を制御する仕組みが必要になり、これらがどのように働いて、細胞が運動を行うかも学ぶ。細胞は、栄養素の吸収以外に、細胞が正常に機能するために多くの基本的な機能を持っている。近年の細胞生物学的な研究によってこれらが明らかにされてきた。例えば、細胞内の蛋白質を蛍光蛋白質をタグとして、その動きや働きを追跡する技術などは生命科学全般に多用される。また、これらの機能を正常に実行するために、細胞は蛋白質の折りたたみ構造が正常に行われることを品質管理しつつ合成や分解を行っている。不要になった蛋白質を速やかに分解するプロテアソームや、栄養不足に陥った時に細胞の一部を消化して再利用するオートファジーなども細胞が持つ重要な機能であり、高学年で学ぶ疾患の基礎として理解しておいていただきたい。ほとんどの細胞は、このような基本機能を共通して持つ一方、高度に分化して特殊な機能を獲得することもある。細胞が受精卵から高度の分化するまでに、種々のレベルの分化度を呈するが、自己複製を行う幹細胞によって、細胞の集団の構成を調節する幹細胞の基本的な性質を学ぶ。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p> <p>医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。 I-2-C-(1-2)-②</p> <p>仮説を証明する手順を説明できる。 I-3-A-(1-2)-②</p> <p>現象の原因・機序を検索できる。 I-5-A-(1-2)-①</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-②</p>

学修（教育）方法
----------

講義
----

評価方法 (1)総括的評価の対象
---------------------

定期試験（筆記試験）の点数を科目の評価点とする。ただし、定期試験を受けるには当該試験の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。
--

評価方法 (2)評価項目
-----------------

細胞の観察法について概要を理解している。	PS-01-01-01
細胞の全体像を図示できる。	PS-01-01-02
核とリボソーム、小胞体、ゴルジ体、リソソーム等の細胞内膜系、ミトコンドリア、葉緑体、細胞骨格の種類とその構造と機能について概要を理解している。	PS-01-01-03
細胞膜の構造と機能、細胞同士の接着と結合様式について概要を理解している。	PS-01-01-04
染色体の構造を理解し、ゲノムと染色体及び遺伝子の構造と関係性、体細胞分裂及び減数分裂における染色体の挙動について理解している。	PS-01-01-08
細胞内液・外液のイオン組成、及び浸透圧と（静止）膜電位の形成機構について理解している。	PS-01-02-01
細胞膜のイオンチャネル、ポンプ及び膜を介する物質の能動・受動輸送過程について理解している。	PS-01-02-02
受容体の種類・細胞内局在・機能、受容体による細胞内シグナル伝達過程について理解している。	PS-01-02-05
細胞骨格を構成するタンパク質とその機能、アクチンフィラメント系による細胞運動について概要を理解している。	PS-01-02-07
細胞膜を介する分泌と吸収の過程と細胞内輸送システム、微小管の役割や機能について理解している。	PS-01-02-08
配偶子の形成から出生に至る一連の経過と胚形成の全体像、胚内体腔の形成過程について概要を理解している。	PS-01-02-22
タンパク質の構造、代謝と調節、生理的意義、主要なアミノ酸の代謝、尿素回路を理解している。	PS-01-02-29
酸化ストレス（フリーラジカル、活性酸素）について概要を理解している。	PS-01-02-33

空腹時、飢餓時、食後、過食時と運動時における代謝について理解している。 PS-01-02-36  
 がんの原因や遺伝子変化について概要を理解している。 PS-01-04-20  
 老化に伴う臓器や身体機能の変化、それに伴う生理的变化、老化機構について理解している。 GE-03-05-01

評価方法  
 (2)評価項目続き

評価方法  
 (3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上、80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

形成的評価（最終成績には使用しないが、学生の成長のためのフィードバックとしての評価）は知識・技能・態度全般にわたって随時行うので、学修のヒントにしてください。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『ストライヤー生化学』	Berg JM	東京化学同人 2025	9784807920778
2.	『イラストレイテッド ハーパー・生化学』	Rodwell VW	丸善出版 2024	9784621310236
3.	『Molecular biology of the cell』	Alberts B	W. W. Norton & Company 2022	9780393884821
4.	『The Cell 細胞の分子生物学』	Alberts B	ニュートンプレス 2025	9784815731311
5.	『Essential細胞生物学』	Alberts B	南江堂 2021	9784524226825
6.	『医学のための細胞生物学』	永田和宏	南山堂 2009	9784525131210
7.	『分子細胞生物学辞典』	村松正実	東京化学同人 2008	9784807906871
8.	『標準生理学』	河合康明	医学書院 2025	9784260055888
9.	『人体機能生理学』	杉晴夫	南江堂 2009	9784524253647
10.	『好きになる生物学』	吉田邦久	講談社 2012	9784061541788
11.	『カラー図説 細胞周期：細胞増殖の制御メカニズム』	Morgan DO	メディカルサイエンスインターナショナル 2008	9784895925587

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/05/22(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	科目の概要			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-03,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/05/25(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	細胞膜の基本機能			
	担当者(所属)	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-02,PS-01-01-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/05/28(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	膜輸送 1 : 受動輸送			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-01,PS-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/05/28(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	膜輸送 2 : 能動輸送			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-01,PS-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/06/04(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	小胞輸送 1 : 種類と役割			
	担当者(所属)	田邊 賢司			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-03,PS-01-02-02,PS-01-02-08			

	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/06/04(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	小胞輸送 2 : 被覆タンパク質			
	担当者 (所属)	田邊 賢司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-05,PS-01-02-08			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/06/11(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	小胞輸送 3 : 細胞骨格・モータータンパク質			
	担当者 (所属)	田邊 賢司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-05,PS-01-02-08			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/06/11(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	小胞輸送 4 : 低分子量GTPase			
	担当者 (所属)	田邊 賢司			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-02,PS-01-02-05,PS-01-02-08			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/12(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	タンパク質の品質管理			
	担当者 (所属)	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-29			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/15(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	オートファジーとプロテアソーム			
	担当者 (所属)	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-29, PS-01-02-36			
	講義資料番号/連番(LMS)				10

1 1.	2026/06/16(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	細胞骨格 1 : 微小管			
	担当者 (所属)	槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-03,PS-01-02-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 2.	2026/06/16(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞骨格 2 : アクチンフィラメント、中間径フィラメント			
	担当者 (所属)	槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-03,PS-01-02-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 3.	2026/06/24(水)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	細胞 - 細胞間接着			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-04,PS-01-02-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/06/24(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	細胞 - 基質間接着			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-04,PS-01-02-07			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/06/25(木)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	細胞分裂 1 : 細胞分裂と細胞分化			
	担当者 (所属)	槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-01,PS-01-01-04,PS01-01-08,PS-01-04-20			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
1 6.	2026/06/26(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10

	タイトル	細胞分裂2：がん			
	担当者（所属）	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-01,PS-01-01-04,PS01-01-08,PS-01-04-20			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
1 7.	2026/06/26(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	幹細胞			
	担当者（所属）	槇原 弘子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-01,PS-01-01-04,PS01-01-08,PS-01-04-20			
	講義資料番号/連番(LMS)				17
1 8.	2026/06/29(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	老化とアポトーシス			
	担当者（所属）	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	GE-03-05-01,PS-01-02-33			
	講義資料番号/連番(LMS)				18
1 9.	2026/06/29(月)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	細胞機能研究法			
	担当者（所属）	中村 佐和子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-01,PS-01-01-03			
	講義資料番号/連番(LMS)				19
2 0.	2026/07/17(金)	1 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			
	担当者（所属）	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				20
2 1.	2026/07/17(金)	2 時限	試験	-	10:00-11:30
	タイトル	本試験(10:00-11:30)/302・303講義室			

	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2026/08/21(金)	1 時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/301講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				22
2 3.	2026/08/21(金)	2 時限	追・再試験	-	10:00-11:30
	タイトル	追・再試験(10:00-11:30)/301講義室			
	担当者(所属)	中村 史雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				23

# 選 択 必 修 科 目

## 選 択 必 修 科 目 履 修 要 領

1. 本学の選択必修科目として、ベーシック物理、ベーシック化学、ベーシック生物の3科目をおく。これらのうち、高校で十分に履修しなかった理科の科目から1科目を選択し、必ず受講しなければならない。
2. 上記科目は、4月13（月）から4月27日（月）まで開講される。新入生オリエンテーション時に、科目の履修に関する説明および履修登録に関する説明を行う。
3. 選択必修科目は履修登録が必要である。新入生オリエンテーション時の説明に従い、指定の締切日までに履修登録を行うこと。
4. 選択必修科目の成績は及落判定の対象とする。

科目名（担当責任者）	科目コード
ベーシック物理（辻野）	1 5 0 0 0 1
ベーシック化学（越野）	1 5 0 0 0 2
ベーシック生物（石井）	1 5 0 0 0 3

科目名
ベーシック物理
科目責任者(所属)
辻野 賢治

到達目標
<p>身体の仕組みや検査機器の原理などを理解するためには、物理的な知識や考え方が基礎として欠かせない。単に知識を暗記するのではなく、論理的に考え、討論できる力を養うため、授業においても「なぜ？」と考える態度を習慣づけていく。また、予習・復習を怠らず、主体的に学修に取り組む姿勢を重視する。高校で物理（または物理Ⅱ）を履修しなかった学生には必修とする。</p> <p>(到達目標)</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 医学を学ぶために必要な物理の基礎知識を身に付ける。</li> <li>2. 物理の知識を用いて論理的に考え討論できる力を養う。</li> <li>3. 主体的に学修に取り組む姿勢を身に付ける。</li> <li>4. 身の回りの物理現象に目を向ける。</li> </ol>
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p> <p>既知と未知の問題を明らかにできる。 I-2-C-(1-2)-①</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-①</p>
学修（教育）方法
講義
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p> <p>上記の評価項目について、授業への参加度・提出物を10%、筆記試験の成績を90%として評価する。ただし、筆記試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が筆記試験の受験資格として必要である。</p>
<p>評価方法 (2)評価項目</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1) エネルギーの定義と単位、エネルギー保存則について説明できる。熱と温度について理解する。</li> <li>2) 音の波長・振動数、音速、および、ドップラー効果（音の反射の場合）を理解している。</li> <li>3) 反射と屈折について説明できる。組合せレンズの実像・虚像について説明できる。干渉について説明できる。</li> <li>4) 電場、電位について説明できる。電位の基準について理解している。コンデンサーとは何かを説明できる。</li> <li>5) コンデンサーを含む回路について、電流や電圧の振る舞いを説明できる。電力、電力量、ジュール熱について説明できる。</li> <li>6) 磁化とはなにか説明できる。磁場、磁束密度について説明できる。電流がつくる磁場について説明できる。電流が磁場から受ける力、ローレンツ力について説明できる。</li> <li>7) 電磁誘導について説明できる。渦電流について説明できる。電磁波の利用について、周波数の観点から理解している。</li> <li>8) 光子のエネルギーの大小について説明できる。電子にも波動性があることを理解する。X線の発生方法を説明できる。</li> <li>9) 原子の構造を概説できる。原子による、光子の吸収・放出を説明できる。放射線の種類、単位、利用について理解する。</li> <li>10) 物理学の最新研究や応用技術について知見を得る。</li> </ol>
<p>評価方法 (2)評価項目続き</p>

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

予習・復習を積極的に行うことが望まれる。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『自然科学の基礎としての物理学』	原 康夫	学術図書出版社 2014	9784780602005
2.	『物理学入門』	原 康夫	学術図書出版社 2015	9784780605006
3.	『新物理学：シップマン自然科学入門』	Shipman, JT	学術図書出版社 2002	9784873619309
4.	『医療系のための物理学入門』	木下 順二	講談社 2017	9784061563254
5.	『リメディアル・フィジックス 1 カと運動』	メディア教育開発センター	放送大学教育振興会 2004	
6.	『リメディアル・フィジックス 2 熱とエネルギー／電子・原子』	メディア教育開発センター	放送大学教育振興会 2004	
7.	『リメディアル・フィジックス 3 波』	メディア教育開発センター	放送大学教育振興会 2004	
8.	『リメディアル・フィジックス 4 電磁気』	メディア教育開発センター	放送大学教育振興会 2004	

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	4 時限	選択必修科目	-	13:55-15:05
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/10(金)	5 時限	選択必修科目	-	15:15-16:25
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/10(金)	6 時限	選択必修科目	-	16:35-17:45
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/13(月)	4 時限	選択必修科目	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	エネルギー			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/13(月)	5 時限	選択必修科目	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	音の性質			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/13(月)	6 時限	選択必修科目	講義室 301	16:35-17:45
	タイトル	光の性質			

	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/04/16(木)	4 時限	選択必修科目	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	電場と電位			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/04/16(木)	5 時限	選択必修科目	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	電流			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/04/16(木)	6 時限	選択必修科目	講義室 301	16:35-17:45
	タイトル	電流と磁場			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/04/20(月)	4 時限	選択必修科目	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	電磁誘導と電磁波			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 1.	2026/04/20(月)	5 時限	選択必修科目	講義室 301	15:15-16:25

	タイトル	電子と光			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 2.	2026/04/20(月)	6 時限	選択必修科目	講義室 301	16:35-17:45
	タイトル	原子と原子核			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 3.	2026/04/23(木)	4 時限	選択必修科目	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	まとめと演習			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/04/23(木)	5 時限	選択必修科目	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	物理が拓く未来			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-01, IT-03-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/04/27(月)	5 時限	選択必修科目	-	15:15-16:25
	タイトル	試験(301講義室) ※試験のため、収録・配信なし			
	担当者(所属)	山口 俊夫 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				15

科目名	
ベーシック化学	
科目責任者(所属)	
越野 一郎	
到達目標	
<p>化学は、私達をとりまく物質の構造や性質、機能を明らかにする学問であり、身近な現象に密接に関連している。生命は数多くの物質によって成り立っており、医学の基礎となる生命科学を学ぶためには、「物質を学ぶ学問」である化学を十分に習得し、原子・分子の視点から見た、生命をつかさどる法則を知る必要がある。そこで、まず生体分子の構造を視覚的、立体的に理解するとともに、分子内の官能基によって発現する物質の様々な性質について学ぶ。次にそれらの分子がどのように生体内で反応していくのかを理解するための基本法則を学ぶ。今後生命科学を学ぶための基礎を身に付けることを目的としており、高校化学の履修が不十分な点を補い、統合カリキュラムへの橋渡しを行う講義である。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①
自分の考えを他者に伝えることができる。	I -4-A-(1-2)-①
簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。	I -4-C-(1-2)-①
現象の原因・機序を検索できる。	I -5-A-(1-2)-①
学修上の目標を設定することができる。	II -2-A-(1-2)-①
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II -2-C-(1-2)-②
真摯に学びを励行できる。	II -2-D-(1-2)-②
学修（教育）方法	
講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
2/3以上の出席が必須である。最終日の筆記試験の結果を70%、出席と授業中の参加度に対する評価を30%で評価する。	
評価方法 (2)評価項目	
原子、分子、化合物の概念を説明できる。	LL-01-01-01,LL-02-01-01,GE-01-04-04
人体を構成する物質の基本構造と官能基による性質を説明できる。	
気体の性質、気体の液体への溶解の基本を説明できる。	
溶液の濃度、酸と塩基の概念が説明できる。	
化学反応の基礎的な概念（化学平衡、反応速度、反応熱）が説明できる。	
生体内で起こる反応の基礎について理解できる。	
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。	
伝達事項	

授業はグループ学修の形式で進めるので、積極的に参加することが望まれる。未習得のことがあれば、理解できるまで質問や議論をすることが大切である。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『高等学校改訂化学基礎』	竹内敬人	東京書籍 2018	
2.	『高等学校改訂化学』	竹内敬人	東京書籍 2018	
3.	『バイオサイエンス化学：生命から学ぶ化学の基礎』	新井孝夫	東京化学同人 2003	
4.	『ライフサイエンス基礎化学』	青島均	化学同人 2000	4759808620
5.	『化学反応のしくみ（高校からの化学入門 3）』	竹内敬人	岩波書店 2000	4000066838
6.	『マクマリー生物有機化学 生化学編』	McMurry, J	丸善 2014	9784621087718
7.	『マクマリー生物有機化学 有機化学編』	McMurry, J	丸善 2014	9784621088081
8.	『レーニンジャーの新生化学 上』	Lehninger, AL	広川書店 2019	9784567244060,9784567244077

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MB まで、圧縮ファイル OK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	4 時限	選択必修科目	-	13:55-15:05
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)	1			
2.	2026/04/10(金)	5 時限	選択必修科目	-	15:15-16:25
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			

	担当者（所属）	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/10(金)	6 時限	選択必修科目	—	16:35-17:45
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者（所属）	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/13(月)	4 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	13:55-15:05
	タイトル	原子と分子 簡単な化合物の構造（炭素骨格）			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/13(月)	5 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	15:15-16:25
	タイトル	化学結合			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/13(月)	6 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	16:35-17:45
	タイトル	アミノ酸、タンパク質の官能基の構造とその性質			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				6

7.	2026/04/16(木)	4 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	13:55-15:05
	タイトル	脂肪酸、トリアシルグリセロールの官能基の構造とその性質			
	担当者（所属）	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/04/16(木)	5 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	15:15-16:25
	タイトル	糖質分子中の官能基の構造とその性質			
	担当者（所属）	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/04/16(木)	6 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	16:35-17:45
	タイトル	核酸			
	担当者（所属）	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/04/20(月)	4 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	13:55-15:05
	タイトル	化学反応と熱			
	担当者（所属）	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 1.	2026/04/20(月)	5 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	15:15-16:25
	タイトル	化学平衡			
	担当者（所属）	越野 一郎			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				

	講義資料番号/連番(LMS)				11
1 2.	2026/04/20(月)	6 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	16:35-17:45
	タイトル	酸塩基平衡			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
1 3.	2026/04/23(木)	4 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	13:55-15:05
	タイトル	反応速度、気体の性質と気体の液体に対する溶解			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
1 4.	2026/04/23(木)	5 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	15:15-16:25
	タイトル	生体内反応の基礎となる反応			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
1 5.	2026/04/27(月)	5 時限	選択必修科目	テュートリアル室 29 テュートリアル室 30	15:15-16:25
	タイトル	理解度チェック試験、解説			
	担当者 (所属)	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名	
ベーシック生物	
科目責任者(所属)	
石井 泰雄	
到達目標	
本科目では、高校段階における生物学の学修経験が十分でない学生を主な対象として、「細胞の構造と機能」「エネルギーと代謝」「遺伝子とそのはたらき」「ヒトのからだの構造と機能」を中心に、基礎医学を理解するために必要な生物学の基礎的な考え方と知識を修得する。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	
人体の正常な構造と機能を説明できる。	I-1-A-(1-2)-1
真摯に学びを励行できる。	II-2-D-(1-2)-2
学修（教育）方法	
講義および最終日に行う理解度チェックテスト（筆記試験）を通じて、生物学の基本概念を体系的に身につけるとともに、その定着の度合いを確認する。	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
理解度チェックテストの点数をもとに、科目の評価点を算出する。所定の基準に達しない場合には、理解の補完および定着を目的とした学修支援（課題、補講、再評価等）を行い、その結果を踏まえて総合的に評価する。	
評価方法 (2)評価項目	
1) 細胞の構造と機能の概略を説明できる	PS-01-01-02
2) ATP産生のしくみの概略を説明できる	PS-01-02-27,PS-01-02-28
3) 遺伝のしくみの概略を説明できる	PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-08
4) DNAの構造・複製・遺伝子発現の概略を説明できる	PS-01-01-09
5) 各臓器の構成、機能と位置関係の概略を説明できる	PS-02-03-01,PS-02-04-01,PS-02-06-01,PS-02-07-01,PS-02-08-01,PS-02-09-01,PS-02-10-01,PS-02-14-01
6) 恒常性を維持するための情報伝達と生体防御の概略を説明できる	PS-01-03-18
7) 染色体の構造、体細胞分裂と減数分裂の概要が説明できる	PS-01-01-08
評価方法 (2)評価項目続き	
評価方法 (3)評価基準	
上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。	
事前・事後学修	
事前学修：講義資料を事前に読み、内容の概要を把握したうえで講義に臨む。 事後学修：参考図書等を活用して講義の要点を整理する。	
伝達事項	
各講義後に要点を整理するにあたっては、各自の理解度や興味に応じて、適切な参考図書を参照することが望ましい。参考図書の例を以下に示す。不明な点がある場合には、メール等により遠慮なく質問すること。質問は、直接訪問による相談でも構わない（可能であれば、事前に連絡すること）。	
実務経験	

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『エッセンシャル キャンベル生物学 原書6版』	Eric J.Simon	丸善 2016	9784621300992
2.	『スター生物学 第6版』	Starr, C	東京化学同人 2023	9784807920556
3.	『基礎から学ぶ生物学・細胞生物学 第5版』	和田勝	羊土社 2025	9784758121859
4.	『ビジュアルコア生物学』	Eric J.Simon	東京化学同人 2019	9784807909568
5.	『大学生のための考えて学ぶ基礎生物学』	堂本光子	共立出版 2015	9784320057753
6.	『Step Forward 医療系学生のための基礎生物学』	仲田栄子・小林純也・飯島典生	メジカルビュー 2025	9784758322768
7.	『カラー図解 人体の正常構造と機能 全10巻縮刷版』	坂井 建雄	日本医事新報社 2021	9784784931811
8.	『高等学校「生物基礎」および「生物」』		各社	

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	4時限	選択必修科目	-	13:55-15:05
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/10(金)	5時限	選択必修科目	-	15:15-16:25
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/10(金)	6 時限	選択必修科目	-	16:35-17:45
	タイトル	自然科学学識調査/PC室1※(調査(テスト)のため、収録配信なし)			
	担当者(所属)	越野 一朗 辻野 賢治 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/13(月)	4 時限	選択必修科目	講義室 302	13:55-15:05
	タイトル	科目の概要/細胞			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/13(月)	5 時限	選択必修科目	講義室 302	15:15-16:25
	タイトル	体細胞分裂と減数分裂			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-08			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/13(月)	6 時限	選択必修科目	講義室 302	16:35-17:45
	タイトル	遺伝の基本原理：減数分裂とメンデルの法則			
	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-06,PS-01-01-07,PS-01-01-08			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/04/16(木)	4 時限	選択必修科目	講義室 302	13:55-15:05
	タイトル	DNAの構造：メンデルから二重らせんへ			
	担当者(所属)	石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/04/16(木)	5 時限	選択必修科目	講義室 302	15:15-16:25
	タイトル	遺伝情報の流れ：DNA複製とセントラルドグマ			
	担当者（所属）	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/04/16(木)	6 時限	選択必修科目	講義室 302	16:35-17:45
	タイトル	ヒトのからだ (1)			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-10,PS-02-06-01,PS-02-07-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
10.	2026/04/20(月)	4 時限	選択必修科目	講義室 302	13:55-15:05
	タイトル	エネルギー獲得のしくみ：細胞呼吸とATP合成 (1)			
	担当者（所属）	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-28,			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
11.	2026/04/20(月)	5 時限	選択必修科目	講義室 302	15:15-16:25
	タイトル	エネルギー獲得のしくみ：細胞呼吸とATP合成 (2)			
	担当者（所属）	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-01-02-27,PS-01-02-28,			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
12.	2026/04/20(月)	6 時限	選択必修科目	講義室 302	16:35-17:45
	タイトル	ヒトのからだ (2)			
	担当者（所属）	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PS-02-08-01,PS-02-09-01			

	講義資料番号/連番(LMS)				12
1 3.	2026/04/23(木)	4 時限	選択必修科目	講義室 302	13:55-15:05
	タイトル	ヒトのからだ (3)			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-02-10,PS-02-10-01,PS-02-14-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
1 4.	2026/04/23(木)	5 時限	選択必修科目	講義室 302	15:15-16:25
	タイトル	まとめ：遺伝情報から個体へ			
	担当者 (所属)	石井 泰雄 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	PS-01-01-09			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
1 5.	2026/04/27(月)	5 時限	選択必修科目	講義室 302	15:15-16:25
	タイトル	理解度チェック・解説			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15

# 縦断教育科目

科目名
AI・データサイエンスと医療
科目責任者(所属)
赤川 浩之

到達目標
<p>医療に関わる各種情報を効果的に活用するために、パーソナルコンピュータの利用を中心とした情報の収集・整理・統合・分析・選択・検索・発信・提示の実際を学修する。また医学データの処理方法としての統計的手法、および簡単なスクリプトプログラミングの基礎を学ぶ。</p> <p>この学修では、これからの6年間にわたる医学を学ぶ過程において必要なデータサイエンス、データエンジニアリング、および、AIの基本知識と、卒業さまざまな形で活躍するために必要な臨床、研究のために要求されるICT技術を身に付けることを目的としている。講義では、はじめにコンピュータの操作および扱うデータに関する基礎の解説と、ネットワークの利用に伴う倫理的な問題、および正しい利用法を説明する。加えて、コンピュータによる医療データ処理の一環として、ビッグデータの扱い、および、AI利活用に必要なアルゴリズムの紹介と簡単なスクリプトプログラミング手法、分析設計を含めた統計的解析によるデータの解釈についても解説する。最終的には近年医療への応用が始まったAIについての歴史、利用に関して考慮する点を説明し、機械学習、深層学習の基本的な知識と応用例についても説明する。</p> <p>同時に、実際にパーソナルコンピュータを操作しつつ具体例を元にして学修を進める。まずは情報検索のためのインターネット利用、メール利用（webメール）を習得し、クラウドサービスを用いたICT技術活用の基礎を身につける。その後、スクリプティングによるコンピュータの効率的な運用や、AIによるサポートを利用した情報解析についても実践を行い、AIの学習と推論について理解を深める。さらに、近年注目を集めている生成AIの基本的な概念についても触れる。これらにより、今後ますます加速すると考えられる医療へのICT技術応用に対応できる素地を形成する。</p> <p>以上より、テュートリアルや実習のままとといった今後の学生生活に必要な不可欠な要素が含まれているだけでなく、将来的に臨床の場でICT技術を駆使するために必要となる基本スキルを学修する。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号																																																								
<table border="0"> <tr> <td>データを読み解釈できる。</td> <td>I -1-B-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>実習に必要な技術を実践できる。</td> <td>I -1-C-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。</td> <td>I -2-A-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>仮説を導くことができる。</td> <td>I -2-B-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。</td> <td>I -2-B-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>問題解決のための情報収集ができる。</td> <td>I -3-A-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>仮説を証明する手順を説明できる。</td> <td>I -3-A-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>情報に即して適切な解決方法を導くことができる。</td> <td>I -3-B-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>結果に予想される誤差を考えられる。</td> <td>I -3-C-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>自分の考えを他者に伝えることができる。</td> <td>I -4-A-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。</td> <td>I -4-B-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>研究・実習の報告書が作成できる。</td> <td>I -4-B-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>相手の理解に合わせて、説明できる。</td> <td>I -4-C-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>自己学修の結果を適切に伝えられる。</td> <td>I -4-C-(1-2)-③</td> </tr> <tr> <td>現象の原因・機序を検索できる。</td> <td>I -5-A-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>情報の信頼度を評価できる。</td> <td>I -5-A-(1-2)-③</td> </tr> <tr> <td>社会的規範を守った生活ができる。</td> <td>I -6-A-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>学則を守った学生生活ができる。</td> <td>I -6-A-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>個人情報保護について説明できる。</td> <td>I -6-B-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>倫理の概念について説明することができる。</td> <td>I -6-B-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>学修上の目標を設定することができる。</td> <td>II -2-A-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>目標達成の手段を明らかにできる。</td> <td>II -2-A-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>査察（振り返り）を実践できる。</td> <td>II -2-A-(1-2)-③</td> </tr> <tr> <td>学修のための時間を適切に自己管理できる。</td> <td>II -2-C-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。</td> <td>II -2-D-(1-2)-①</td> </tr> <tr> <td>真摯に学びを励行できる。</td> <td>II -2-D-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>活動向上のための評価ができる。</td> <td>II -4-B-(1-2)-②</td> </tr> <tr> <td>学生として適切な振る舞いで行動できる。</td> <td>II -5-B-(1-2)-①</td> </tr> </table>	データを読み解釈できる。	I -1-B-(1-2)-①	実習に必要な技術を実践できる。	I -1-C-(1-2)-①	現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I -2-A-(1-2)-①	仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①	事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I -2-B-(1-2)-②	問題解決のための情報収集ができる。	I -3-A-(1-2)-①	仮説を証明する手順を説明できる。	I -3-A-(1-2)-②	情報に即して適切な解決方法を導くことができる。	I -3-B-(1-2)-①	結果に予想される誤差を考えられる。	I -3-C-(1-2)-②	自分の考えを他者に伝えることができる。	I -4-A-(1-2)-①	結論とその根拠が明確な文書を作成できる。	I -4-B-(1-2)-①	研究・実習の報告書が作成できる。	I -4-B-(1-2)-②	相手の理解に合わせて、説明できる。	I -4-C-(1-2)-②	自己学修の結果を適切に伝えられる。	I -4-C-(1-2)-③	現象の原因・機序を検索できる。	I -5-A-(1-2)-①	情報の信頼度を評価できる。	I -5-A-(1-2)-③	社会的規範を守った生活ができる。	I -6-A-(1-2)-①	学則を守った学生生活ができる。	I -6-A-(1-2)-②	個人情報保護について説明できる。	I -6-B-(1-2)-①	倫理の概念について説明することができる。	I -6-B-(1-2)-②	学修上の目標を設定することができる。	II -2-A-(1-2)-①	目標達成の手段を明らかにできる。	II -2-A-(1-2)-②	査察（振り返り）を実践できる。	II -2-A-(1-2)-③	学修のための時間を適切に自己管理できる。	II -2-C-(1-2)-②	自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II -2-D-(1-2)-①	真摯に学びを励行できる。	II -2-D-(1-2)-②	活動向上のための評価ができる。	II -4-B-(1-2)-②	学生として適切な振る舞いで行動できる。	II -5-B-(1-2)-①
データを読み解釈できる。	I -1-B-(1-2)-①																																																							
実習に必要な技術を実践できる。	I -1-C-(1-2)-①																																																							
現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I -2-A-(1-2)-①																																																							
仮説を導くことができる。	I -2-B-(1-2)-①																																																							
事象、現象、観察などからその原因について考えられる。	I -2-B-(1-2)-②																																																							
問題解決のための情報収集ができる。	I -3-A-(1-2)-①																																																							
仮説を証明する手順を説明できる。	I -3-A-(1-2)-②																																																							
情報に即して適切な解決方法を導くことができる。	I -3-B-(1-2)-①																																																							
結果に予想される誤差を考えられる。	I -3-C-(1-2)-②																																																							
自分の考えを他者に伝えることができる。	I -4-A-(1-2)-①																																																							
結論とその根拠が明確な文書を作成できる。	I -4-B-(1-2)-①																																																							
研究・実習の報告書が作成できる。	I -4-B-(1-2)-②																																																							
相手の理解に合わせて、説明できる。	I -4-C-(1-2)-②																																																							
自己学修の結果を適切に伝えられる。	I -4-C-(1-2)-③																																																							
現象の原因・機序を検索できる。	I -5-A-(1-2)-①																																																							
情報の信頼度を評価できる。	I -5-A-(1-2)-③																																																							
社会的規範を守った生活ができる。	I -6-A-(1-2)-①																																																							
学則を守った学生生活ができる。	I -6-A-(1-2)-②																																																							
個人情報保護について説明できる。	I -6-B-(1-2)-①																																																							
倫理の概念について説明することができる。	I -6-B-(1-2)-②																																																							
学修上の目標を設定することができる。	II -2-A-(1-2)-①																																																							
目標達成の手段を明らかにできる。	II -2-A-(1-2)-②																																																							
査察（振り返り）を実践できる。	II -2-A-(1-2)-③																																																							
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II -2-C-(1-2)-②																																																							
自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。	II -2-D-(1-2)-①																																																							
真摯に学びを励行できる。	II -2-D-(1-2)-②																																																							
活動向上のための評価ができる。	II -4-B-(1-2)-②																																																							
学生として適切な振る舞いで行動できる。	II -5-B-(1-2)-①																																																							

学修（教育）方法
講義とPCを使つての実習
評価方法 (1)総括的評価の対象
講義中の提出課題を60%、講義の出席や態度を40%で評価する。ただし、履修要件として講義の2/3以上の出席が必要である。

評価方法 (2)評価項目	
患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する (利益相反等)。	PR-01-01-01
社会から信頼される専門職集団の一員であるためにはどのように行動すべきかを考え、行動する。	PR-01-01-02
人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
データベースや二次文献からのエビデンス、診療ガイドラインを検索することができる。	GE-01-04-03
医学知識が常に変りゆくことを認識し、現時点での最善の医学情報にアクセスできる	LL-01-01-01
何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
最先端の研究に刺激を受ける。	RE-01-02-01
診療録の重要性を理解し、適切に記載し取り扱うことができる。	CS-05-06-02
尺度 (間隔、比、順序、名義) について説明できる。	SO-02-03-01
データの分布 (欠損値を含む) について説明できる。	SO-02-03-02
正規分布の母平均の信頼区間について説明できる。	SO-02-03-03
相関分析、平均値と割合の検定等を実施できる。	SO-02-03-04
多変量解析の意義を理解している。	SO-02-03-05

評価方法 (2)評価項目続き	
-------------------	--

評価方法 (3)評価基準	
-----------------	--

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している (90%以上)、A.良く理解している (80%以上90%未満)、B.平均的に理解している (70%以上80%未満)、C.最低限は理解している (60%以上70%未満)、D.理解が不十分である (60%未満) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修	
---------	--

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項	
------	--

形成的評価 (学生の成長のためのフィードバックとしての評価) として、出席状況、遅刻状況、講義中の態度、提出物の提出状況について、全体にまたは個別に、学生へのフィードバックを行っているため、学修の参考にすること。

実務経験	
------	--

教科書・参考図書	
----------	--

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『体系的に学ぶインターネットセキュリティ』	神崎洋治	日経BPソフトプレス 2008	9784891005641
2.	『改訂4版 情報モラル&セキュリティ』	FOM出版	FOM出版 2021	9784938927523
3.	『ネットワーク超入門講座 第4版』	三上 信男	SBクリエイティブ 2018	9784797394474
4.	『図解PubMedの使い方：インターネットで医学文献を探す 第8版』	大崎泉	日本医学図書館協会 2022	9784931222281
5.	『わかりやすい医中誌Web検索ガイド：検索事例付』	笹谷裕子	日本医学図書館協会 2023	9784931222328
6.	『資料検索入門：レポート・論文を書くために』	市古みどり	慶應義塾大学出版会 2014	9784766420517
7.	『生命科学・医療系のための情報リテラシー 第4版』	飯島史朗	丸善出版 2022	9784621307137
8.	『医療系のための情報リテラシー』	松木秀明	東京図書 2015	9784489022050

関連リンク	
-------	--

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK	
--	--

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	3 時限	講義	PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	学生ポータル・webメールの使い方			
	担当者(所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-01-01-02			
	講義資料番号/連番(LM S)				1
2.	2026/04/14(火)	1 時限	講義	PC室 1	09:00-10:10
	タイトル	ネットワークセキュリティと電子カルテ			
	担当者(所属)	山崎 友也 中村 郁香			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,CS-05-06-02			
	講義資料番号/連番(LM S)				2
3.	2026/04/16(木)	3 時限	講義	PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	情報倫理(肖像権、著作権、他人の個人情報の扱い)			
	担当者(所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-01-01-01,PR-01-01-02,PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				3
4.	2026/04/21(火)	1 時限	講義	PC室 1	09:00-10:10
	タイトル	図書・文献の探し方、My libraryの使い方			
	担当者(所属)	加藤 砂織 野田 久愛 重川 須賀子 田部 瑤子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	GE-01-04-03,LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(LM S)				4
5.	2026/05/08(金)	1 時限	講義	PC室 1	09:00-10:10
	タイトル	統計の基本(基本統計量、確率変数、確率密度関数、二項分布、正規分布)			

	担当者(所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	SO-02-03-01,SO-02-03-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				5
6.	2026/05/08(金)	2 時限	講義	PC室 1	10:25-11:35
	タイトル	医療データの処理と統計解析I (t検定、F検定、 $\chi^2$ 乗検定、線形回帰)			
	担当者(所属)	東 剣虹			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	SO-02-03-03,SO-02-03-04			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2026/05/08(金)	3 時限	講義	PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	医療データの処理と統計解析II (多変量解析、多群検定、ロジスティック回帰)			
	担当者(所属)	東 剣虹			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	SO-02-03-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
8.	2026/05/12(火)	2 時限	講義	PC室 1	10:25-11:35
	タイトル	情報処理の概論、医学におけるアプリの利用、開発(プログラミング) OSの種類とプログラミング言語			
	担当者(所属)	吉田 慶太			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,RE-01-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/06/10(水)	3 時限	講義	PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	プログラミング I (Google colab.の使用方法、アルゴリズムとは)			
	担当者(所属)	出嶋 克史			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,RE-01-02-01,RE-01-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/06/10(水)	4 時限	講義	PC室 1	13:55-15:05
	タイトル	プログラミング II (Python実践演習)			
	担当者(所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,RE-01-02-01,RE-01-01-02			

	講義資料番号/連番(LMS)				10
1 1.	2026/06/23(火)	3 時限	講義	PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	AIについて (機械学習、ニューラルネット、どんなことが出来るか、医療への応用例)			
	担当者 (所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,RE-01-02-01,RE-01-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
1 2.	2026/06/23(火)	4 時限	講義	PC室 1	13:55-15:05
	タイトル	AI実践編 (Pythonで実際に簡単な学習と判別を体験)			
	担当者 (所属)	末廣 勇司			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,RE-01-02-01,RE-01-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
1 3.	2026/06/25(木)	4 時限	講義	PC室 1	13:55-15:05
	タイトル	データベースについて (データベースの説明、利用例)			
	担当者 (所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
1 4.	2026/06/30(火)	3 時限	講義	PC室 1	12:30-13:40
	タイトル	ビッグデータについて (管理、利用、その他大手クラウドサービスによる実例紹介)			
	担当者 (所属)	赤川 浩之			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
1 5.	2026/06/30(火)	4 時限	講義	PC室 1	13:55-15:05
	タイトル	臨床応用			
	担当者 (所属)	正宗 賢 山本ラヴェナー ロクサナ			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	PR-03-01-01,RE-01-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				15

科目名
国際コミュニケーション
科目責任者(所属)
長坂 安子

到達目標
<p>本授業は、医学部での専門的な学修へとつながる基礎段階として、医学英語の基本的な語彙や表現を学ぶことを目的とする。英語を通して医療と社会・文化との関係にも触れながら、将来の医療現場で役立つコミュニケーション力の土台を築く。</p> <p>【セグメント1と2 国際コミュニケーション概要】          本科目は、英語4技能のバランスの取れた発達を目指し、          1) Speaking &amp; Writing (Output skills)を中心とする授業          2) Listening &amp; Reading (Input skills)を中心とする授業          の2種類に分かれて実施される。          4月に実施するTOEFL ITPのスコアに基づきクラス分けを行い、各クラスの習熟度に応じた教材および指導法を採用する。これにより、学生一人ひとりの英語力に          適した学修環境を提供し、段階的かつ効果的な技能向上を図る。</p> <p>【到達目標】          Speaking &amp; Writing の授業では、診療所などの具体的な医療場面を想定し、話す・書く活動を通して実践的なコミュニケーション能力を養成する。ロールプレイ          やペアワークを取り入れながら、英語を用いて状況に応じたやり取りを行う力を段階的に高める。          本コースの到達目標は以下のとおりである。          1. 病院内外のさまざまな場面において英語を使用するための基礎的知識と運用への自信を身につける。          2. 身体の主要部位の英語名称を理解し、代表的な病気や症状を英語で適切に表現できるようになる。          3. 簡単な問診や説明の場面において、相手の立場を意識しながら基本的な情報を英語で伝えたり書いたりできるようになる。          4. 医療現場における適切な言語使用や態度について考え、コミュニケーションの重要性を理解する。</p> <p>Listening &amp; Reading コースではTOEFL ITP の点数によって更に以下のように編成される。          1. 600点以上の学生はUSMLE（米国医師国家試験）の教材とUpToDateなどの診療支援ツールを用いて、実際に出題された例問を解きながら実践臨床医学を英語を通して学ぶ。          2. 600点未満の学生は次の力を養成することを目指す。          1) 医学・健康に関する比較的短い英語音声聞き、要点や主旨を把握する力を養う。          ・基本的な医学用語や頻出表現を聞き取り、内容の大意を理解する。          ・話の流れや論理的展開を意識しながら、重要情報を聞き取る。          2) 読み物の構成理解          ・比較的短い英文を読み、段落構成や論理展開を理解する。          ・学術的な文章の基本的な組み立て（イントロ・本文・結論など）を把握する。</p>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>セグメント1、セグメント2共通</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I -4-C-(1-2)-①</p> <p>自己学修の結果を適切に伝えられる。 I -4-C-(1-2)-③</p> <p>他者を尊重して対話ができる。 II-1-D-(1-2)-②</p> <p>学修上の目標を設定することができる。 II-2-A-(1-2)-①</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>セグメント2のみ</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修（教育）方法
<p>セグメント1・2</p> <p>水曜日の1、2限連続して授業が行われる。</p> <p>一学年を半数ずつの2つのグループ（A・B）に分ける。</p>

<p>1限では、AグループがSpeaking &amp; Writing、BグループがListening &amp; Readingを受講する。 2限では、両グループの授業を入れ替え、AグループがListening &amp; Reading、BグループがSpeaking &amp; Writingを受講する。</p> <p>授業外での学修（e.g. e-learning または医療英単語など）を通して英語に触れることを習慣化する。具体的詳細については初回の授業でお知らせする。</p>	
<p>評価方法 (1)総括的評価の対象</p>	
<p>セグメント1・セグメント2の国際コミュニケーション通年で評価する。</p> <p>セグメント1とセグメント2の定期試験（筆記試験）の点数を70%、授業内課題・小テスト評価を30%で評価する。ただし、定期試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が定期試験の受験資格として必要である。</p>	
<p>評価方法 (2)評価項目</p>	
セグメント1、セグメント2共通	LL-01-01-02,LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,SO-06-01-03
1) 少人数グループで英語での意見交換やディスカッションができる。	LL-01-01-02,LL-02-01-01,GE-01-04-04
2) 自分の考えを英語で論理的に表現することができる。	LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,SO-06-01-03
3) 国際コミュニケーションに不可欠な基礎英語力の定着及び応用力の向上が見られる。	LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03
4) e-learningによる医療英単語学修を自主的に継続的に行うことができる。	LL-01-01-02,LL-02-01-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03
5) 欠席、遅刻をせず、積極的に授業に参加することができる。	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03
6) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。	LL-01-01-02
セグメント2のみ	
7) 基礎的な英文作成ができる。	GE-01-04-04
<p>評価方法 (2)評価項目続き</p>	
<p>評価方法 (3)評価基準</p>	
<p>Speaking &amp; Writing と Listening &amp; Reading をそれぞれ1:1で算出し、合算する。</p> <p>上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、セグメント1とセグメント2を合わせ通年で評価する。 S(100～90%) 当該科目の目標をほぼ完全に達成していると認められる。 A( 89～80%) 当該科目の目標を十分に達成していると認められる。 B( 79～70%) 当該科目の目標の基幹部分は達成していると認められる。 C( 69～60%) 当該科目の目標のうち最低限は達成していると認められる。 D( 59～0%) 当該科目の目標に及ばない。 C以上を合格とする。</p>	
<p>事前・事後学修</p> <p>講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。</p>	
<p>伝達事項</p> <p>教科書はTOEFL ITPの点数によってクラス（グループ）が確定してからの案内となります。</p>	
<p>実務経験</p> <p>○ 大学院の医師としての実務経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う</p>	
<p>教科書・参考図書</p>	
<p>関連リンク</p>	

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	国際コミュニケーション授業のオリエンテーション			
	担当者 (所属)	長坂 安子 大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/15(水)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	(講義) 医療分野での英語使用の実際: 国際的に活躍する医療人像			
	担当者 (所属)	北原 秀治 大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/15(水)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	(講義) 医療分野での英語使用の実際: 国際的に活躍する医療人像			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 岡野 龍介			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-05-02-01,SO-05-02-02,SO-05-02-03,RE-02-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/15(水)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	Placement Test (PC室1) ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/15(水)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	Placement Test (PC室1) ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/04/22(水)	1 時限	講義	講義室 301 PC室 1	09:00-10:10
	タイトル	e-learning ガイダンス・登録/オンライン授業のオリエンテーション/英文書式、英文メールの書き方 (演習)			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/04/22(水)	2 時限	講義	講義室 301 PC室 1	10:25-11:35
	タイトル	e-learning ガイダンス・登録/オンライン授業のオリエンテーション/英文書式、英文メールの書き方 (演習)			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/05/13(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			

	講義資料番号/連番(LMS)				8
9.	2026/05/13(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
10.	2026/05/20(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
11.	2026/05/20(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2026/05/27(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			

		細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	12			
1 3.	2026/05/27(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	13			
1 4.	2026/06/03(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	14			
1 5.	2026/06/03(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	15			
1 6.	2026/06/10(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/			

		※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			16	
1 7.	2026/06/10(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
1 8.	2026/06/17(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
1 9.	2026/06/17(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				19

2 0.	2026/06/24(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 1.	2026/06/24(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2026/07/01(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				22
2 3.	2026/07/01(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				23
2 4.	2026/07/08(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				24
2 5.	2026/07/08(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 6.	2026/07/15(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
2 7.	2026/07/15(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			

	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-04,CM-01-01-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			27
2 8.	2026/08/26(水)	1 時限	講義	講義室 301 講義室 302 09:00-10:10
	タイトル	(講義&演習) 日本医学英語検定試験対策		
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02 CM-01-01-01,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			28
2 9.	2026/08/26(水)	2 時限	講義	講義室 301 講義室 302 10:25-11:35
	タイトル	(講義&演習) 日本医学英語検定試験対策		
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02 CM-01-01-01,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)			29
3 0.	2026/09/02(水)	1 時限	講義	- 09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし		
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			30
3 1.	2026/09/02(水)	2 時限	講義	- 10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし		

	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			31	
3 2.	2026/09/09(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			32	
3 3.	2026/09/09(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			33	
3 4.	2026/09/16(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			34	

3 5.	2026/09/16(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
3 6.	2026/09/30(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				36
3 7.	2026/09/30(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				37
3 8.	2026/10/07(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)	38			
3 9.	2026/10/07(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				39
4 0.	2026/10/14(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				40
4 1.	2026/10/14(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				41
4 2.	2026/10/21(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			

	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			42	
4 3.	2026/10/21(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				43
4 4.	2026/10/28(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				44
4 5.	2026/10/28(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				45

4 6.	2026/10/30(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	科目の概要・ラテン語			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
4 7.	2026/11/04(水)	1 時限	講義	—	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing / Academic English: Listening & Reading / ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				47
4 8.	2026/11/04(水)	2 時限	講義	—	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing / Academic English: Listening & Reading / ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				48
4 9.	2026/11/06(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				49
5 0.	2026/11/11(水)	1 時限	講義	—	09:00-10:10

	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			50	
5 1.	2026/11/11(水)	2 時限	講義	－	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				51
5 2.	2026/11/13(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語			
	担当者（所属）	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				52
5 3.	2026/11/18(水)	1 時限	講義	－	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				53

5 4.	2026/11/18(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				54
5 5.	2026/11/20(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				55
5 6.	2026/11/25(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				56
5 7.	2026/11/25(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				57

5 8.	2026/11/27(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	ラテン語・まとめ			
	担当者 (所属)	澤井 直			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	SO-04-05-01、CM-01-01-01、LL-01-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				58
5 9.	2026/12/02(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				59
6 0.	2026/12/02(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				60
6 1.	2026/12/09(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				61

6 2.	2026/12/09(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				62
6 3.	2026/12/11(金)	3 時限	講義	-	12:30-13:40
	タイトル	TOEFLテスト(PC室1)※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				63
6 4.	2026/12/11(金)	4 時限	講義	-	13:55-15:05
	タイトル	TOEFLテスト(PC室1)※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準				
	講義資料番号/連番(L MS)				64
6 5.	2027/01/06(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing/ Academic English: Listening & Reading/ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者 (所属)	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				65
6 6.	2027/01/06(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35

	タイトル	Medical English: Speaking & Writing／ Academic English: Listening & Reading／ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)			66	
6 7.	2027/01/13(水)	1 時限	講義	-	09:00-10:10
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing／ Academic English: Listening & Reading／ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				67
6 8.	2027/01/13(水)	2 時限	講義	-	10:25-11:35
	タイトル	Medical English: Speaking & Writing／ Academic English: Listening & Reading／ ※対面のみで収録・配信なし			
	担当者（所属）	大野 純子 佐藤 明可 細谷 ジョアンナ タッド スタウト			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				68

科目名
基本的・医学的表現技術
科目責任者(所属)
木林 和彦
到達目標
<p>言葉および文書で自分の表現したいこと・表現すべきことを的確に把握し表現する能力を養う。医師として、患者自身に全人的な関心を持ち患者の状態を表現し共有するために診療録、患者要約、診療情報提供書を記載すること、患者のニーズを把握しチームで適切な検査治療が行われるように処方箋・検査依頼書を作成すること、各種診断書を正確に作成できることを目標とする。また、医学研究のための研究計画書、論文と症例報告が作成できること、プレゼンテーションができることも目標とする。</p> <p>1・2学年では、大学生として基本的な読解力および文章力、学び・気づき・変容を省察し表現する技能を学ぶ。社会人として多様なケースで多様な他者と目的に応じた関係性を構築し、当初の目的達成を目指し関係を維持するための応答技能、前提や情報等を共有している人・していない人に説明する技能等、生涯学習につながる学びの基盤となる一般的表現技術を習得する。学年の進行とともに専門的表現技術を習得する。</p> <p>セグメント1 では、前半部分で大学生として基本的な読解力および文章力、学び・気づき・変容を省察し表現する技能の習得を目指し、後半部分で理系学問を学ぶ大学生として基本的に求められる表現技術の基礎的技能的習得を目指す。</p> <p>セグメント2 では、科学的実験の記録方法、医療関係講演の記録方法、医学情報の伝達と説明に必要な基本的表現技術、基礎医学（機能系・形態系）に関する基本的表現技術の習得を目指す。</p>
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>セグメント1</p> <p>データを読み解釈できる。 I -1-B-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I -2-B-(1-2)-②</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I -3-A-(1-2)-①</p> <p>仮説を証明する手順を説明できる。 I -3-A-(1-2)-②</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I -4-B-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I -4-B-(1-2)-②</p> <p>文書の要約を作成できる。 I -4-B-(1-2)-③</p> <p>相手の理解に合わせて、説明できる。 I -4-C-(1-2)-②</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II -2-D-(1-2)-②</p> <p>学んだことを他者に説明できる II -5-B-(1-2)-②</p> <p>セグメント2</p> <p>データを読み解釈できる。 I -1-B-(1-2)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I -4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I -4-B-(1-2)-①</p> <p>文書の要約を作成できる。 I -4-B-(1-2)-③</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II -2-D-(1-2)-②</p> <p>学んだことを他者に説明できる II -5-B-(1-2)-②</p>
学修（教育）方法
講義、教員レクチャー後の演習、フィードバックのほか、アクティブラーニング（小グループディスカッション、グループワーク）を含む
評価方法 (1)総括的評価の対象
セグメント1・2における講義の出席とレポートの提出を3分の1、筆記試験による試験結果を3分の2の割合として評価する。筆記試験はセグメント2終了時に行う。ただし、筆記試験を受けるには当該科目の授業に3分の2以上の出席が筆記試験の受験資格として必要である。
評価方法 (2)評価項目
セグメント1

1)患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する(利益相反等)。	PR-01-01-01
2)他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
3)自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
4)人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
5)得られたエビデンスの批判的吟味ができる。	GE-01-04-04
6)学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02
7)自身の関心を問いにすることができる。	RE-03-01-01
8)情報・科学技術を用いて収集した情報およびデータを基に問題解決を図る。	IT-02-01-02

#### セグメント2

1)自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
2)捏造、改ざん、盗用等を含め研究不正の類型を説明することができ、研究不正を行わない。	RE-05-01-01
3)答えのない問いについて考え続ける。	PR-03-01-02
4)生と死に関わる倫理的問題の概要を理解している。	PR-04-01-01
5)個々の患者の医療への期待、解釈モデル、健康観を聞き出すことができる。	GE-01-03-01
6)言語的コミュニケーション技能を発揮して、良好な人間関係を築くことができる。	CM-01-01-01
7)患者や家族に敬意を持った言葉遣いや態度で接することができる。	CM-01-01-03
8)患者や家族の話を傾聴し、怒りや悲しみ、不安等の感情を理解し、共感できる。	CM-01-02-02
9)何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
10)発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。	IRE-04-01-02
11)自らの知識や価値観を多職種及び他の医療系学部の学生に伝えることができる。	P-02-01-01

#### 評価方法

##### (2)評価項目続き

#### 評価方法

##### (3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している(90%以上)、A.良く理解している(80%以上90%未満)、B.平均的に理解している(70%以上80%未満)、C.最低限は理解している(60%以上70%未満)、D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

#### 事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

#### 伝達事項

必要に応じて講義内にてレクチャー後に演習を行う。講義中に行う演習については、講義時間内もしくは演習レポートの返却時に必要に応じてフィードバックを担当教員が行う。

#### 実務経験

○  医学・医療での教育と実務の経験を以て、医療現場で生かせるような教育を行う

#### 教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『セグメント1』			
2.	『理科系の作文技術(中公新書 624)』	木下是雄	中央公論社 2002	4121006240
3.	『大学生と留学生のための論文ワークブック』	浜田麻里	くろしお出版 1997	4874241271
4.	『だれも教えなかった論文・レポートの書き方』	阪田せい子	綜合法令出版 1998	9784893465863
5.	『大学生のための「読む・書く・プレゼン・ディベート」の方法』	松本茂	玉川大学出版部 2015	9784472405136
6.	『サイエンス・ライティング入門』	落合洋文	ナカニシヤ出版 2007	9784779501395
7.	『セグメント2』			
8.	『理科系の作文技術(中公新書 624)』	木下是雄	中央公論社	9784121006240

			2002	
9.	『化学を学ぶ人のレポート・論文・発表マスターガイド』	今田泰嗣・大嶋孝志・廣瀬敬治	化学同人 2010	9784759812909
10.	『サイエンス・ライティング練習帳』	落合洋文	ナカニシヤ出版 2010	9784779504952

関連リンク

添付ファイル ※ 3 つまで、1 ファイルにつき 5 MBまで、圧縮ファイルOK

### 授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/13(月)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	基本的・医学的表現技術 オリエンテーション、医学・医療における日本語学習			
	担当者（所属）	木林 和彦			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01, PR-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/14(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	S1テュートリアルレポートの書き方			
	担当者（所属）	越野 一朗			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,GE-01-04-04,LL-01-01-02,			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/27(月)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	自発的な表現と賢く向き合う			
	担当者（所属）	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,IT-02-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/05/11(月)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	大学生としての表現技術の基礎（1） 読解と論理			
	担当者（所属）	辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,GE-01-04-04,LL-01-01-02,			
	講義資料番号/連番(L MS)	4			
5.	2026/05/11(月)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	大学生としての表現技術の基礎 (2) -新聞記事を素材に-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 ゲスト スピーカー			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-02-01,GE-01-04-04,RE-03-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
6.	2026/05/15(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	大学生としての表現技術の基礎 (3) -事実と意見-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02,GE-01-04-04,LL-01-01-02,			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
7.	2026/05/26(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	科学的表現技術の基礎 (1) -図表の作成-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 町田 光世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
8.	2026/06/03(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	科学的表現技術の基礎 (2) -図表に基づく説明文-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
9.	2026/06/17(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	科学的表現技術の基礎 (3) -論理的な文書の作成-			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				9
1 0.	2026/06/22(月)	1 時限	講義	講義室 301	9:00-10:10
	タイトル	総括 -医学的な表現技術に備えて-			
	担当者 (所属)	木林 和彦 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,GE-01-04-04,PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 1.	2026/09/04(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	レポート作成時に守るべきこと-1			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 2.	2026/09/04(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	レポート作成時に守るべきこと-2			
	担当者 (所属)	中村 佐和子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 3.	2026/09/18(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	科学的実験の記録方法-1			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
1 4.	2026/09/18(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	科学的実験の記録方法-2			
	担当者 (所属)	越野 一朗			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				14
1 5.	2026/10/02(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	医療関係講演の記録方法			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 ゲストスピーカー			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-03-01-02, PR-04-01-01, GE-01-03-01, CM-01-01-01, CM-01-01-03, CM-01-02-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
1 6.	2026/10/26(月)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	機能系基礎医学の基本的表現技術、文書作成演習			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 町田 光世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				16
1 7.	2026/10/30(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	機能系基礎医学の基本的表現技術、作成文書を用いた情報の伝達と説明			
	担当者 (所属)	辻村 貴子 町田 光世			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				17
1 8.	2027/01/05(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	これまでの課題物のフィードバック			
	担当者 (所属)	辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				18
1 9.	2027/01/08(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	形態系基礎医学の基本的表現技術、文書作成演習			
	担当者 (所属)	早川 亨			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-01-01, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				19
2 0.	2027/01/08(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	形態系基礎医学の基本的表現技術、作成文書を用いた情報の伝達と説明			
	担当者(所属)	早川 亨			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-01-01, RE-01-01-02, RE-04-01-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				20
2 1.	2027/01/18(月)	2 時限	試験	-	10:25-11:35
	タイトル	試験(論述試験)/202・203講義室			
	担当者(所属)	木林 和彦 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				21
2 2.	2027/02/05(金)	2 時限	追・再試験	-	10:25-11:35
	タイトル	追再試験 / 202・203講義室			
	担当者(所属)	木林 和彦 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-02, RE-05-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				22

科目名
「至誠と愛」の実践学修
科目責任者(所属)
柳澤 直子

到達目標
<p>本学は百年余に亘り、医学の知識・技能の修得の上に「至誠と愛」を実践する女性医師の育成を行ってきた。医学の進歩の一方で、患者の抱える問題を包括して解決する医学・医療の必要性が重視されている。今後さらに心の重要性が問われることは必定である。医師は温かい心をもって医療に臨み、患者だけでなく家族・医療チームとも心を通わせ問題を解決していく資質を高めなくてはならない。「至誠と愛」の実践学修では、全人的医人を育成するために、体験の中から感性を磨き、他者・患者と共感できる能力・態度を修得する教育を行う。</p> <p>具体的には「至誠と愛」の実践学修の理念には下記のような6本の柱がある。各講義・ワークショップ、実習はこの6本の柱の下に構成されている。</p> <p>【6本の柱】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 専門職としての態度、マナー、コミュニケーション能力（患者を理解する力、支持する力、意志を通わす力、患者医師関係）</li> <li>(2) 専門職としての使命感（医学と社会に奉仕する力）</li> <li>(3) 医療におけるリーダーシップ・パートナーシップ</li> <li>(4) 医療人としての倫理—解釈と判断（法と倫理に基づく実践力）</li> <li>(5) 女性医師のキャリア・ライフサイクル（医師として、女性医師として生涯研鑽する姿勢）</li> <li>(6) 自校の理念、歴史を知る（自校教育）</li> </ol>

アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号
<p>セグメント1、セグメント2 共通</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-②</p> <p>社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-①</p> <p>学則を守った学生生活ができる。 I-6-A-(1-2)-②</p> <p>個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-②</p> <p>他者の自己決定を理解できる。 II-1-A-(1-2)-③</p> <p>他者の気持ちに配慮して意志を交わすことができる。 II-1-B-(3-4)-①</p> <p>患者・家族の心理を説明できる。 II-1-B-(3-4)-②</p> <p>学修上の目標を設定することができる。 II-2-A-(1-2)-①</p> <p>目標達成の手段を明らかにできる。 II-2-A-(1-2)-②</p> <p>省察（振り返り）を実践できる。 II-2-A-(1-2)-③</p> <p>社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-①</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>自分の目標となる人物像を説明できる。 II-2-E-(1-2)-①</p> <p>社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-①</p> <p>医学研究の重要性について概説できる。 II-3-B-(1-2)-①</p> <p>自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-①</p> <p>活動向上のための評価ができる。 II-4-B-(1-2)-②</p> <p>他者の話を聴くことができる。 II-4-C-(1-2)-①</p> <p>対話の中で相手の述べることを要約できる。 II-4-C-(1-2)-②</p> <p>医学の進歩が人に希望を与えることを説明できる。 II-5-A-(1-2)-①</p> <p>困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。 II-5-A-(1-2)-②</p> <p>学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-①</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p> <p>他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-②</p> <p>様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-④</p> <p>セグメント1のみ</p> <p>簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I-4-C-(1-2)-①</p>

傾聴できる。	II-1-A-(3-4)-①
卒業までに学ぶべきことの概要を理解できる。	II-2-A-(1-2)-④
社会で活躍する女性の特性を述べられる。	II-2-C-(1-2)-①
セグメント2のみ	
実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-①
安全に配慮して実習・研修を行える。	I-1-C-(1-2)-②
医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。	I-2-C-(1-2)-②
相手の理解に合わせて、説明できる。	I-4-C-(1-2)-②
社会支援制度を説明できる。	II-1-C-(1-2)-①
学修のための時間を適切に自己管理できる。	II-2-C-(1-2)-②
役割分担を確実に実践できる。	II-4-C-(1-2)-③
学修（教育）方法	
講義、ワークショップ、実習、ディスカッション・グループワーク	
評価方法 (1)総括的評価の対象	
講義と行事の課題およびワークショップと実習の学修成果の評価点を統合して評価する。なお、履修要件として本科目授業数の8割以上の出席が必要である。	
評価方法 (2)評価項目	
セグメント1、セグメント2共通	
患者や社会に対して誠実である行動とはどのようなものかを考え、そのように行動する（利益相反等）。	PR-01-01-01
社会から信頼される専門職集団の一員であるためにはどのように行動すべきかを考え、行動する。	PR-01-01-02
患者を含めた他者に思いやりをもって接する。	PR-02-01-01
医師に求められる品格とはどのようなものかを考え、それを備えるように努める。	PR-02-03-01
礼儀正しく振る舞う。	PR-02-03-02
身体・心理・社会の問題を統合したアプローチを理解している。	GE-01-02-01
学修・経験したことを省察し、自己の課題を明確にできる。	LL-01-01-02
自身の職業観を涵養しながら、主体的にキャリアを構築していくことができる。	LL-01-02-01
後輩や同僚等と協働して学修できる。	LL-02-01-01
最先端の研究に刺激を受ける。	RE-01-02-01
ロールモデルとしての研究者の生き方に触れる。	RE-01-02-02
言語的コミュニケーション技能を発揮して、良好な人間関係を築くことができる。	CM-01-01-01
非言語的コミュニケーション（身だしなみ、視線、表情、ジェスチャー等）を意識できる。	CM-01-01-02
患者や家族に敬意を持った言葉遣いや態度で接することができる。	CM-01-01-03
患者や家族の話に傾聴し、怒りや悲しみ、不安等の感情を理解し、共感できる。	CM-01-02-02
医師の役割を多職種及び他の医療系学部の子に説明できる。	IP-02-03-01
病院・診療所・施設等の職場環境やチームや部門等の所属に応じた他職種の役割を理解している。	IP-02-04-01
セグメント1のみ	
自分自身の限界を適切に認識し行動する。	PR-01-02-01
他者からのフィードバックを適切に受け入れる。	PR-01-02-02
他者に思いやりをもって接することができない場合の原因・背景を考える。	PR-02-01-02
自身の想像力の限界を認識した上で、他者を理解することに努める。	PR-02-02-01
他者を適切に理解するための妨げとなる自分や自集団の偏見とはどのようなものかを考え、意識して行動する。	PR-02-02-02
人の生命に深く関わる医師に相応しい教養を身につける。	PR-03-01-01
答えのない問いについて考え続ける。	PR-03-01-02
生と死に関わる倫理的問題の概要を理解している。	PR-04-01-01
患者の社会的背景（経済的・制度的側面等）が病いに及ぼす影響を理解している。	GE-01-03-02
ライフサイクル（胎児期、新生児期、乳幼児期、学童期、思春期、青年期、成人期、壮年期、老年期、終末期）の視点で、患者の課題を検討できる。	GE-03-01-01
小児期の身体の成長と生理機能の発達について理解している。	GE-03-02-01
小児期の正常な精神運動発達について理解している。	GE-03-02-02
小児期の愛着形成や保育法・栄養法について理解している。	GE-03-02-03
思春期、青年期と関連する課題（生殖、いのち等に関わる課題）について理解している。	GE-03-04-03
老化に伴う臓器や身体機能の変化、それに伴う生理的变化、老化機構について理解している。	GE-03-05-01
医学知識が常に変わりゆくことを認識し、現時点での最善の医学情報にアクセスできる。	LL-01-01-01
自らの心身を大切にできる。	LL-01-02-02
後輩や同僚等に対して、適切にフィードバックできる。	LL-02-01-02
成人学習理論を活用し、後輩や同僚等に対して教育を実践できる。	LL-02-01-03
常識を疑う。	RE-01-01-01
何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。	RE-01-01-02
自身の関心を問いにすることができる。	RE-03-01-01

電子カルテをはじめとする医療情報の管理・保管の原則について理解し、関連する規制（法律、倫理基準、個人情報保護のための規定等）を遵守できる。	IT-01-02-01
ソーシャルメディア(インターネット、SNS等)の利用において、医療者として相応しい情報発信の在り方を理解し、実践できる。	IT-01-02-02
医療面接における基本的コミュニケーション技法を用いることができる。	CS-01-01-01
バイタルサイン（体温、脈拍、血圧、呼吸数、酸素飽和度）の測定ができる。	CS-01-02-03
部位毎の身体診察(表3)ができる。	CS-01-02-05
患者の自己決定を阻害する問題点を理解する。	CM-02-03-01
患者の経験を尊重し、価値観を明確にできるように傾聴することができる。	CM-02-03-02
患者の意思決定支援のために、最善のエビデンスをできるだけ専門用語を使わずに、わかりやすく説明することができる。	CM-02-03-03
患者の価値観に沿った目標に基づいた治療方針を計画することができる。	CM-02-03-04
地域共生社会の概念を理解している。	SO-01-01-02
バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。	SO-04-01-02
女性やLGBTQに対する差別等のジェンダー不平等をなくすために積極的な行動をとることができる。	SO-04-02-01
セグメント2のみ	
相手の話を聞き、事実や自分の意見を相手にわかるように述べるができる。	CM-01-01-05
患者や家族の精神的・身体的・社会的苦痛に十分配慮できる。	CM-01-02-01
患者の心理的及び社会的背景や自立した生活を送るためのニーズを把握することができる。	CM-03-01-01
患者が抱える課題、問題点を抽出・整理できる。	CM-03-01-02

評価方法  
(2)評価項目続き

評価方法  
(3)評価基準

上記の総括的評価の対象、および評価項目について点数化を行い、S.極めて良く理解している（90%以上）、A.良く理解している（80%以上90%未満）、B.平均的に理解している（70%以上80%未満）、C.最低限は理解している（60%以上70%未満）、D.理解が不十分である（60%未満）のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。

事前・事後学修

講義前にアップロードされている資料で事前学修し、講義後の講義復習テストもしくは講義者からの課題で事後学修する。

伝達事項

①形成的評価（学生の成長のためのフィードバックとしての評価）として、出席状況、遅刻状況、実習・ワークショップ中の態度、提出物（課題については既定の文字数、内容を満たしていること）が評価対象となる。②授業の実施方法には、講義、ワークショップ、実習、行事がある。③準備学修（予習・復習）の具体的な内容およびこれに必要な時間：あらかじめ学生ポータルサイトに掲示されるレジメや説明に目を通すこと。実習は、事前ガイダンスに参加して、学修目標、ドレコードや実習先での心構えを意識すること。事前事後学修の目安0.25時間 + 1.0時間。

実務経験

教科書・参考図書

No	書籍名	著者名	上段：出版社 下段：出版年	ISBN
1.	『人間関係教育と行動科学テキストブック（第3版）-「至誠と愛」の実践学修-』	東京女子医科大学「至誠と愛」の実践学修教育委員会 編	三恵社 2018	214748364 7
2.	『人間の記録63 吉岡弥生 吉岡弥生伝』	吉岡弥生女史伝記編纂委員会	日本図書センター 1998	214748364 7
3.	『医療への心理学的パースペクティブ』	渡辺文夫	ナカニシヤ出版 1994	214748364 7
4.	『ウィリアム・オスラー：ある臨床医の生涯』	Michael Bliss	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2012	214748364 7
5.	『平静の心：オスラー博士講演集 新訂増補版』	オスラー [述]；日野原重明, 仁木久恵訳	医学書院 2003	426012708 X
6.	『医者が心をひらくとき：a piece of mind 上』	ロクサーヌ・K・ヤング編；李啓充訳	医学書院 2002	214748364 7

7.	『医者が心をひらくとき：a piece of mind 下』	ロクサーヌ・K・ヤング編；李啓充訳	医学書院 2002	214748364 7
8.	『学生のための医療概論 第4版』	小橋 元、近藤 克則、黒田 研二、千代 豪 昭	医学書院 2020	9784260041 256
9.	『生きることは尊いこと いのちをみつめた闘病と介護の 日々』	岡西 雅子	医学書院 2012	214748364 7
10.	『らくらく視覚障害生活マニュアル』	加藤明彦	医歯薬出版 2003	214748364 7
11.	『シリーズ生命倫理学 1 生命倫理学の基本構図』	今井道夫, 森下直貴責任編集	丸善出版 2012	214748364 7
12.	『患者の権利とは何か（岩波ブックレット No.297）』	鈴木利廣	岩波書店 1993	400032372
13.	『コンプレックス（岩波新書 青808）』	河合隼雄	岩波書店 1971	400412073 X
14.	『ユーモアは老いと死の妙薬：死生学のすすめ』	アルフォンス・デーケン	講談社 1995	214748364 7
15.	『新 傾聴ボランティアのすすめ：聴くことのできる社会貢献』	ホールファミリーケア協会	三省堂 2009	214748364 7
16.	『対話のレッスン 日本人のためのコミュニケーション術』	平田オリザ	講談社学術文庫 2015	214748364 7
17.	『新版増補 生命倫理事典』	酒井昭夫	太陽出版 2010	214748364 7
18.	『新版 医療倫理Q&A』	関東医学哲学・倫理学会編	太陽出版 2013	214748364 7
19.	『人間の詩と真実：その心理学的考察』	霜山徳爾	中央公論社 絶版 1978	214748364 7
20.	『対人援助とコミュニケーション：主体的に学び、感性を磨く』	諏訪茂樹	中央法規出版 2010	214748364 7
21.	『看護のためのコミュニケーションと人間関係』	諏訪茂樹	中央法規出版 2019	214748364 7
22.	『インフォームド・コンセント（NHKブックス 711）』	森岡恭彦	日本放送出版協会 1994	214748364 7
23.	『子どもへのまなざし』	佐々木正美	福音館書店 1998	214748364 7
24.	『子どもへのまなざし 続』	佐々木正美	福音館書店 2001	214748364 7
25.	『ケースで学ぶ異文化コミュニケーション：誤解・失敗・すれ 違い』	久米昭元, 長谷川典子著	有斐閣 2007	214748364 7

関連リンク

添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK

#### 授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2026/04/10(金)	2時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	「至誠と愛」の実践学修 オリエンテーション			

	担当者(所属)	野原 理子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02、PR-02-01-01、PR-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				1
2.	2026/04/14(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	キャリアを考える (1)「将来の私」			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				2
3.	2026/04/17(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	キャリアを考える (2)「医学の学び方(1)」			
	担当者(所属)	北村 聖			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-01, LL-01-01-02, LL-02-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				3
4.	2026/04/22(水)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	生命倫理の基礎：生命と「いのち」・人と人間を考える			
	担当者(所属)	田畑 務			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-03-04-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				4
5.	2026/04/28(火)	5 時限	実習	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える (3)「シミュレーション教育」実習オリエンテーション			
	担当者(所属)	西井 明子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-01-01-01, CS-01-02-03, CS-01-02-05			
	講義資料番号/連番(L MS)				15
6.	2026/05/07(木)	4 時限	実習	講義室 302 スキルスラボ	13:55-15:05
	タイトル	キャリアを考える (3)「シミュレーション教育」			

	担当者（所属）	西井 明子 志賀 智子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-01-01-01, CS-01-02-03, CS-01-02-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			16
7.	2026/05/07(木)	5 時限	実習	講義室 302 スキルスラボ 15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える (3) 「シミュレーション教育」		
	担当者（所属）	西井 明子 志賀 智子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CS-01-01-01, CS-01-02-03, CS-01-02-05		
	講義資料番号/連番(L MS)			17
8.	2026/05/22(金)	3 時限	行事	弥生記念講堂 12:30-13:40
	タイトル	吉岡彌生記念講演会		
	担当者（所属）	柳澤 直子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準			
	講義資料番号/連番(L MS)			18
9.	2026/05/22(金)	4 時限	行事	弥生記念講堂 13:55-15:05
	タイトル	吉岡彌生記念講演会		
	担当者（所属）	柳澤 直子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準			
	講義資料番号/連番(L MS)			19
10.	2026/05/22(金)	5 時限	行事	弥生記念講堂 15:15-16:25
	タイトル	吉岡彌生記念講演会		
	担当者（所属）	柳澤 直子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準			
	講義資料番号/連番(L MS)			20

1 1.	2026/06/04(木)	4 時限	講義	講義室 301	13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション (1)「乳幼児の身体と心の成長と発達」			
	担当者 (所属)	浦野 真理 松尾 真理			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-03-01-01、GE-03-02-01、GE-03-02-02、GE-03-02-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				5
1 2.	2026/06/04(木)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	医療倫理原則 (1)「生と死の倫理的問題」			
	担当者 (所属)	押淵 英弘			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-04-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				6
1 3.	2026/06/09(火)	3 時限	講義	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	自省と気付き (1)「プロフェッショナル～医師になるということ～」			
	担当者 (所属)	西井 明子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-03-02,PR-01-02-02, PR-02-02-01, PR-02-02-02, CM-02-03-02			
	講義資料番号/連番(L MS)				7
1 4.	2026/06/19(金)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	医療倫理原則 (2)「インフォームドコンセント/アセント(1)」			
	担当者 (所属)	竹村 洋典			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-02-03-01,CM-02-03-02,CM-02-03-03,CM-02-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				8
1 5.	2026/06/19(金)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	医療倫理原則 (2)「インフォームドコンセント/アセント(2)」			
	担当者 (所属)	竹村 洋典			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-02-03-01,CM-02-03-02,CM-02-03-03,CM-02-03-04			
	講義資料番号/連番(L MS)				9

1 6.	2026/06/23(火)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	コミュニケーション (2) 「マナーの実践 (総論) 1」			
	担当者 (所属)	横田 仁子 日野原 真紀			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02、CM-01-01-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				10
1 7.	2026/06/23(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	コミュニケーション (2) 「マナーの実践 (総論) 2」			
	担当者 (所属)	横田 仁子 日野原 真紀			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02、CM-01-01-03			
	講義資料番号/連番(L MS)				11
1 8.	2026/06/25(木)	1 時限	講義	講義室 301	09:00-10:10
	タイトル	行動科学 (1) 「人の心理と行動 (1)」			
	担当者 (所属)	筒井 順子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				12
1 9.	2026/06/25(木)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	行動科学 (1) 「人の心理と行動 (2)」			
	担当者 (所属)	筒井 順子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-02-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				13
2 0.	2026/06/30(火)	2 時限	講義	講義室 301	10:25-11:35
	タイトル	チーム医療 (1) 「医師の役割と医療の実際」			
	担当者 (所属)	西井 明子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01, CM-01-01-02, CM-01-01-03, IP-02-03-01, IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				14

2 1.	2026/08/24(月)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 1	12:30-13:40
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習 ガイダンス」			
	担当者（所属）	浦瀬 香子 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				25
2 2.	2026/08/24(月)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 1	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療（2）「医師の役割と医療の実際 実習ガイダンス」			
	担当者（所属）	西井 明子 浦瀬 香子 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				26
2 3.	2026/08/27(木)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	09:00-10:10
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」（A班）／チーム医療（2）（C,D班）「医師の役割と医療の 実際 病院実習」			
	担当者（所属）	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子 菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-0 2,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-0 4-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				27
2 4.	2026/08/27(木)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	10:25-11:35
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」（A班）／チーム医療（2）（C,D班）「医師の役割と医療の 実際 病院実習」			

	担当者（所属）	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子 菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			28
2 5.	2026/08/27(木)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 3 12:30-13:40
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(A班)／チーム医療（2）(C,D班)「医師の役割と医療の実際 振り返り」		
	担当者（所属）	西井 明子 浦瀬 香子 菊池 規子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			29
2 6.	2026/08/27(木)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 3 13:55-15:05
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(B班)／チーム医療（2）(C,D班)「医師の役割と医療の実際 グループ発表」		
	担当者（所属）	西井 明子 浦瀬 香子 菊池 規子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	共通 医師実習ハンディキャップPR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(LMS)			30
2 7.	2026/08/27(木)	5 時限	実習	大実習室 3 15:15-16:25

	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(B班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				31
2 8.	2026/08/27(木)	6 時限	実習	大実習室 3	16:35-17:45
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(B班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)				32
2 9.	2026/08/28(金)	1 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	09:00-10:10
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班)/チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の実際 病院実習」			
	担当者(所属)	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子 菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(LMS)				33
3 0.	2026/08/28(金)	2 時限	実習	大実習室 1 大実習室 3 外来棟	10:25-11:35
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班)/チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の実際 病院実習」			
	担当者(所属)	山口 俊夫 西井 明子 浦瀬 香子			

		菊田 幸子 田中 正太郎 辻野 賢治 辻村 貴子 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				34
3 1.	2026/08/28(金)	3 時限	実習	講義室 301 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(C班)/チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の 実際 振り返り」			
	担当者(所属)	松本 卓子 西井 明子 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				35
3 2.	2026/08/28(金)	4 時限	実習	講義室 301 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(D班)/チーム医療(2)(A,B班)「医師の役割と医療の 実際 グループ発表」			
	担当者(所属)	松本 卓子 西井 明子 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子 土井 範子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	GE-01-02-01,CM-01-01-01,CM-01-01-02,CM-01-01-03,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02,IP-02-03-01,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				36
3 3.	2026/08/28(金)	5 時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(D班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			

	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	37			
3 4.	2026/08/28(金)	6 時限	実習	大実習室 3	16:35-17:45
	タイトル	ハンディキャップのある人とのコミュニケーション「体験実習」(D班)			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-01-01,PR-02-02-01,GE-01-02-01,CM-01-01-01,,CM-01-01-03,CM-01-01-05,CM-01-02-01,CM-03-01-01,CM-03-01-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	38			
3 5.	2026/09/04(金)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	医とは何か			
	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-01,PR-01-01-02,PR-02-01-01,PR-02-03-01,PR-02-03-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	21			
3 6.	2026/09/08(火)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える(4)「再生医療を学ぶ」			
	担当者(所属)	清水 達也			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	RE-01-02-01,RE-01-02-02			
	講義資料番号/連番(LMS)	22			
3 7.	2026/09/11(金)	5 時限	講義	講義室 301	15:15-16:25
	タイトル	キャリアを考える(5)「アントレプレナーシップ教育」			
	担当者(所属)	朝日 透			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-02-01			
	講義資料番号/連番(LMS)	23			
3 8.	2026/10/01(木)	3 時限	実習	講義室 301	12:30-13:40
	タイトル	コミュニケーション(3)「マナーの実践」			

	担当者（所属）	横田 仁子 日野原 真紀		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)	39		
3 9.	2026/10/01(木)	4 時限	実習	講義室 301 13:55-15:05
	タイトル	コミュニケーション (3) 「マナーの実践」		
	担当者（所属）	横田 仁子 日野原 真紀		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)	40		
4 0.	2026/10/01(木)	5 時限	実習	PC室 1 15:15-16:25
	タイトル	コミュニケーション (4) 「マナーの実践 手紙の書き方」		
	担当者（所属）	辻村 貴子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-02-03-02,CM-01-01-03		
	講義資料番号/連番(L MS)	41		
4 1.	2027/02/08(月)	3 時限	講義	講義室 301 12:30-13:40
	タイトル	チーム医療 (3) 「看護実践の原理とチーム医療」		
	担当者（所属）	見城 道子 浦瀬 香子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	IP-02-04-01		
	講義資料番号/連番(L MS)	24		
4 2.	2027/02/08(月)	4 時限	実習	講義室 301 13:55-15:05
	タイトル	チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 実習ガイダンス」		
	担当者（所属）	浦瀬 香子 廣田 恵子 駒形 朋子		
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02		
	講義資料番号/連番(L MS)	42		

4 3.	2027/02/18(木)	1 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	09:00-10:10
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				43
4 4.	2027/02/18(木)	2 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	10:25-11:35
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				44
4 5.	2027/02/18(木)	3 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	12:30-13:40

	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				45
4 6.	2027/02/18(木)	4 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	13:55-15:05
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				46
4 7.	2027/02/18(木)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	A班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 実習振り返り (小グループ討論)」			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)				47
4 8.	2027/02/19(金)	1 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟	09:00-10:10

			西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター		
タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」				
担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子				
コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01				
講義資料番号/連番(L MS)				48	
4 9.	2027/02/19(金)	2 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	10 : 25-11:35
タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」				
担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子				
コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01				
講義資料番号/連番(L MS)				49	
5 0.	2027/02/19(金)	3 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	12:30-13:40
タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」				
担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫				

		浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			50	
5 1.	2027/02/19(金)	4 時限	実習	大実習室 1 第一病棟 中央病棟 西病棟A 西病棟B 東病棟 糖尿病センター	13:55-15:05
	タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 病棟実習」			
	担当者 (所属)	出口 香緒利 山口 俊夫 浦瀬 香子 辻野 賢治 大坂 利文 石井 泰雄 廣田 恵子 佐藤 明可 土井 範子 松永 晶太 峯川 美弥子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	PR-01-01-02,CM-01-01-01,CM-01-01-03,CM-01-02-02,IP-02-04-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			51	
5 2.	2027/02/19(金)	5 時限	実習	大実習室 1	15:15-16:25
	タイトル	B班) チーム医療 (4) 「看護師の役割と看護の実際 実習振り返り (小グループ討論)」			
	担当者 (所属)	浦瀬 香子 廣田 恵子			
	コアカリキュラム/S10国 試出題基準	LL-01-01-02,LL-02-01-01			
	講義資料番号/連番(L MS)			52	

### Ⅲ 試験科目表・試験日程表

## 試験科目表・試験日程表

### 試験科目

(必修科目)

人体の成り立ち  
細胞の成り立ち  
人体を構成する物質  
体液と生体の恒常性  
細胞の基本機能

(選択必修)

「ベーシック物理」「ベーシック化学」「ベーシック生物」から1科目

(学年縦断科目)

「至誠と愛」実践学修  
基本的・医学的表現技術  
国際コミュニケーション  
AI・データサイエンスと医療  
医学の学び方・考え方

(一般教養科目)

前期 2科目  
後期 2科目

### 本試験

回	年月日	曜	講義室	時間 (11桁)	講義内容	担当教員氏名
1	2026/07/06	月	302, 303	10:00-11:30	人体の成り立ち	藤枝 弘樹
2	2026/07/07	火	302, 303	10:00-11:30	細胞の成り立ち	石井 泰雄
3	2026/07/10	金	302, 303	10:00-11:30	人体を構成する物質	中村 史雄
4	2026/07/14	火	302, 303	10:00-11:30	体液と生体の恒常性	松浦 勝久
5	2026/07/17	金	302, 303	10:00-11:30	細胞の基本機能	中村 史雄

### 追・再試験

回	年月日	曜	講義室	時間 (11桁)	講義内容	担当教員氏名
1	2026/08/19	水	301	10:00-11:30	人体の成り立ち	藤枝 弘樹
2	2026/08/19	水	301	13:00-14:30	細胞の成り立ち	石井 泰雄
3	2026/08/20	木	301	10:00-11:30	人体を構成する物質	中村 史雄
4	2026/08/20	木	301	13:00-14:30	体液と生体の恒常性	松浦 勝久
5	2026/08/21	金	301	10:00-11:30	細胞の基本機能	中村 史雄

## IV テュートリアル・TBL学修

## 1. セグメント1 PBL テュートリアル

セグメント1ではPBL (problem-based learning) テュートリアルを実施する。PBL テュートリアルで自己学修能力、問題発見・解決能力、グループディスカッション能力を涵養し、以降のTBL (team-based learning) を含む学修に活かす。

## 2. 「セグメント1 テュートリアル」の目標と基本方針

### 1) 目標

セグメント1は上級セグメントでの発展的な学修を支える土台を作り上げる重要な時期であり、学生は自己開発型学修法を深く身に付ける必要がある。よって、以下の3つを目標とする。

**目標1：科学的探究心（知的好奇心・学修意欲）を涵養すること**

**目標2：自己学修をベースとしたグループ学修法を学び、科学的思考法（論理的思考）を身につけること**

**目標3：上記2目標を目指したテュートリアルの実践を通じ、結果として学識を得ること**

学修技術や思考法を身につけること（目標2）だけでなく、これを支える「知らない/分からないことを知りたい/学修したい」という意欲を育てること（目標1）により、学び方を学ぶ。

「学修意欲/探究心」に基づき、修得しつつある「学修技術や論理的思考」を用いて学修することを通して、単なる知識の獲得のみではなく、達成感や自身の進歩の実感を伴う知識の獲得を第3の目標とする。

### 2) 基本方針

セグメント1テュートリアルの主たる目的は、簡単に言えば自己学修の習慣を付けて、学んだことをもとにグループで話し合い教え合うやり方を習得することである。そのためセグメント1テュートリアルでは学識上の到達目標を設定せず、学生の自主性に応じた学修を行う。これにより生じるであろう余裕を生かし、学生の意欲の向上を狙って「探究心の涵養」を図るとともにグループディスカッションを含めた「学修技法の習得」を目指す。自分たちで見つけた問題点を協力して解決することで得られる達成感・充実感が学修意欲を高め、テュートリアル学修法の意義を強く認識することを期待する。

「探究心の涵養」のために、各課題に「学修行動目標」を設定する。「学修行動」とはテュートリアルで必要な/役に立つ代表的な学修の技術や行動で、学生にその一覧を提示する（テュートリアル行動記録シート）。課題ごとに設定した「学修行動目標」について、テュータのサポートも受けつつ実践を行う。

## 3. 「セグメント1 テュートリアル」を行うにあたっての留意点

(1) 開始 (14:00) ならびに終了 (15:40) 時刻を守ること。

テュートリアルは正規の授業であり、勝手に変更することはできない。

(2) 自己学修ノートを作ること。

自己学修がチュートリアルの根源である。自己学修のためのノートを作成すること。ネットのページの印刷物や参考書のコピーを持ってくる、あるいはそれらをノートに貼付けただけでは、内容を理解し、それをもとに話し合うには充分ではない。参考書等の内容を自分の言葉でまとめたノートを作るよう、努めること。

(3) アセスメントを毎回行うこと。

with tutor の時間での自己とグループの活動を振り返り、次の with tutor の時間に活かせるよう、毎回の with tutor の時間終了時には必ずアセスメントを行う。

(4) 評価

評価はチュータによる評価をもとに行われる。チュートリアル目標である学修方法の修得およびその結果としての学識の獲得について、4 回のグループセッションを通じてチュータが評価を行う。チュータの行った評価は、欠席・遅刻・早退の評価が加味される。

## 2026年度 S1 テュートリアル課題一覧表

テュートリアル日程	課題番号	課題名	課題作成者氏名 (教室名, 所属長)
4月14日(火) 4月17日(金) 4月21日(火) 4月24日(金)	1	伝わる	山口 俊夫 (統合教育学修センター, 所属長: 西井 明子 教授)
5月 8日(金) 5月12日(火) 5月15日(金) 5月19日(火)	2	慈しむ	辻野 賢治 水主川 純 (統合教育学修センター, 所属長: 西井 明子 教授)
5月26日(火) 5月29日(金) 6月 2日(火) 6月 5日(金)	3	アリの一穴	越野 一朗 (統合教育学修センター, 所属長: 西井 明子 教授) 新敷 信人 (生化学, 所属長: 中村 史雄 教授)
6月 9日(火) 6月12日(金) 6月16日(火) 6月19日(金)	4	不思議?	新敷 信人 (生化学, 所属長: 中村 史雄 教授)

## セグメント1      テacher一覧

末廣 勇司	講師	(責任者 宮田麻理子教授 総合医科学研究所)
東 剣虹	助教	(責任者 宮田麻理子教授 総合医科学研究所)
永峰 大輝	助教	(責任者 野原理子教授 衛生学公衆衛生学講座(公衆衛生学分野 公衆衛生学部門))
上芝 秀博	非常勤講師	(責任者 柳澤直子教授 微生物学免疫学)
高木 亮	助教	(責任者 清水達也教授 先端生命医科学研究所)
菊地 鉄太郎	助教	(責任者 清水達也教授 先端生命医科学研究所)
藤木 恒太	助教	(責任者 野原理子教授 衛生学公衆衛生学講座(公衆衛生学分野 環境・産業医学部門))
原 司	助教	(責任者 清水達也教授 先端生命医科学研究所)
三木 貴子	助教	(責任者 野原理子教授 衛生学公衆衛生学講座(公衆衛生学分野))
中山 正道	講師	(責任者 清水達也教授 先端生命医科学研究所)
田中 正太郎	講師	(責任者 中村史雄教授 生化学)
新敷 信人	助教	(責任者 中村史雄教授 生化学)
西田 隆司	助教	(責任者 柳澤直子教授 微生物学免疫学)
越野 一朗	講師	(責任者 西井明子教授 統合教育学修センター)
岩下 華子	准講師	(責任者 野原理子教授 衛生学公衆衛生学講座(公衆衛生学分野 グローバルヘルス部門))
中村(茂泉) 佐和子	講師	(責任者 西井明子教授 統合教育学修センター)
廣田 恵子	講師	(責任者 野原理子教授 衛生学公衆衛生学講座(公衆衛生学分野 環境・産業医学部門))
有末 伸子	助教	(責任者 野原理子教授 衛生学公衆衛生学講座(公衆衛生学分野 グローバルヘルス部門))
吉田 慶太	助教	(責任者 宮田麻理子教授 生理学)

## V セグメント1 教育委員会・学生アドバイザー・学生委員

### セグメント1 教育委員会

委員長	柳 澤 直 子	教 授	(微生物学免疫学)
副委員長	中 村 史 雄	教 授	(生化学) *S2 教育委員長
〃	宮 田 麻理子	教 授	(生理学(神経生理学分野))
委 員	藤 枝 弘 樹	教 授	(解剖学(神経分子形態学分野))
〃	松 浦 勝 久	教 授	(薬理学(薬理学分野))
〃	辻 野 賢 治	准教授	(統合教育学修センター基礎科学)
〃	越 野 一 朗	講 師	(統合教育学修センター基礎科学)
〃	石 井 泰 雄	講 師	(統合教育学修センター基礎科学)

### テュートリアル・TBL 委員会

委員長	中 村 真 一	教 授	(消化器内科学)
副委員長	越 野 一 朗	講 師	(統合教育学修センター基礎科学)
〃	飯 嶋 睦	教 授	(脳神経内科学分野)
	山 村 幸 江	准教授	(耳鼻咽喉科学)

セグメント1	越 野 一 朗	講 師	(統合教育学修センター基礎科学)
	辻 野 賢 治	准教授	(統合教育学修センター基礎科学)

### 「至誠と愛」の実践学修教育委員会

委員長	野 原 理 子	教 授	(衛生学公衆衛生学(公衆衛生学))
副委員長	柳 澤 直 子	教 授	(微生物学免疫学)

### AI・データサイエンスと医療教育委員会

委員長	正 宗 賢	教 授	(先端生命医科学研究所)
-----	-------	-----	--------------

### 国際コミュニケーション委員会

委員長	長 坂 安 子	教 授	(麻酔科学)
副委員長	佐 藤 明 可	講 師	(統合教育学修センター基礎教育学)

### 基本的・医学的表現技術教育委員会

委員長	木 林 和 彦	教 授	(法医学)
副委員長	辻 村 貴 子	講 師	(統合教育学修センター基礎教育学)

### 学生委員

第1学年担当	柳 澤 直 子	教 授	(微生物学免疫学)
勉学関係	木 林 和 彦	教 授	(法医学(法医学分野))
勉学関係	藤 枝 弘 樹	教 授	(解剖学(神経分子形態学分野))
勉学関係	西 井 明 子	教 授	(統合教育学修センター)
健康関係	横 田 仁 子	准教授	(学生健康管理室)

## VI 選択科目

## 選択科目履修要領（第1～第4学年）

### 1. 科目名(23科目)

初級ドイツ語	初級中国語	心理学	物理学
初級フランス語	倫理学	医療人のための経済学	化学
English for Medical Professionals	文化人類学	医療人のための法学	食と栄養の科学
Preparation for Study Abroad	女性とジェンダー	医療と社会デザイン	医学情報学
医療英語 (Medical English)	哲学	数学	フィットネスの理論と実技
初級韓国語	歴史学	生物学	

### 2. 開講期間・曜日・時限

開講期間は各科目とも半年間です。その時期は前期を4/22から9/30、後期は10/7から翌年2/3までの水曜日5限（15：20～16：30）、6限（16：45～17：55）に開講する。

### 3. ガイダンスおよび履修登録について

・**ガイダンス** 新入生オリエンテーション時に実施します。学修の手引きを参照の上、履修登録を行うこと。

#### ・履修登録について

##### 1 年生前期：

新入生オリエンテーション時に配布する学修の手引きをよく読み、Google フォームにて出席番号、氏名を入力し、履修希望科目を選び、送信すること。

##### **登録期間は4月10日(金)12:30まで**

- ※1. 期間厳守のこと。その後の申請は一切認めない。
- 2. Google フォームにて履修申請し、その科目が登録されなければ、出席しても無効となる。
- 3. 科目によって受講者数を制限することがある。
- 4. 登録結果および各科目の講義室は、開講日までに学生ポータルサイト1年総合掲示板に掲載する。
- 3. により登録されなかった科目があった場合の指示もこの時に掲載する。

##### 1 年生後期、および2～4年(前・後期)：

**新学年ポータルサイトからのweb登録のみ受付**を行う。

登録方法の詳細は登録期間前に各学年の総合掲示板に掲載する。

登録期間は次のとおり。

**前期分…4月1日(水)～4月10日(金)12:30まで**（期間を過ぎると登録できない。）

**後期分…8月24日(月)～9月3日(木)12:30まで**（ ” ” ）

- ※1. web登録を行い、その科目が登録されなければ、出席しても無効となる。
- 2. 受講者数の制限、登録結果等の掲載方法は上記と同様

### 4. 履修認定について

各科目は2単位(半年間)の科目を4年次の前期までにのべ6科目以上(12単位以上)履修しなければならない。

そのうち2科目以上は人文科学系もしくは社会科学系の科目(学生便覧:学則第9条関係別表I)とする。

各科目の講義内容は、前期・後期が同じ場合も異なる場合もある。この場合、同一科目でも内容あるいは段階が異なるものなら2科目と認められる。なお、他大学での既修得単位を認定する場合がある。(以上、**学生便覧参照**)

### 5. 履修登録完了後は、その取り消しおよび変更は認めない。

### 6. 選択科目の成績は及落判定の対象となる。ただし、ある学年で選択科目が不合格の場合、上級学年で単位を取得できると認められるときに限って、及落には特別の配慮を行うことがある。

### 7. なお、第2～第4学年では、上記12単位の他に指定する他大学のオープン科目(自由選択)の中からさらに受講することができる。取得した単位は、東京女子医科大学医学部では増加単位として認められる。(卒業単位へは算入されない)

# 医学部 選択科目時間割

## 前 期

【水曜 5限 15:20～16:30】

前 期 (4月22日～9月30日)	
初級フランス語Ⅰ ( )	令和8年度は非開講
English for Medical Professionals Ⅰ (岡野)	
Preparation for Study Abroad Ⅰ (大野)	
医療英語 (Medical EnglishⅠ) (遠藤)	(共通)
初級中国語Ⅰ (館)	(共通)
哲学A (山野)	(共通)
医療人のための法学A (中島)	(共通)
医療と社会デザインA (山本)	
医学情報学 (田村)	
心理学A (大塚)	
フィットネスの理論と実技A (沢田)	※

【水曜 6限 16:45～17:55】

前 期 (4月22日～9月30日)	
初級ドイツ語Ⅰ (伊藤)	(共通)
初級韓国語Ⅰ (朴)	(共通)
倫理学A (磯部)	(共通)
歴史学A (菅原)	(共通)
医療人のための経済学A (大石)	(共通)
数学A (小野木)	
フィットネスの理論と実技B (沢田)	※

(共通) は看護学部との共通科目です。

※「フィットネスの理論と実技」の5限と6限は同じ内容です。どちらか1つしか履修できません。

## 後 期

【水曜 5限 15:20～16:30】

後 期 (10月7日～2月3日)	
初級フランス語Ⅱ ( )	令和8年度は非開講
English for Medical Professionals Ⅱ (岡野)	
Preparation for Study Abroad Ⅱ (大野)	
医療英語 (Medical EnglishⅡ) (遠藤)	(共通)
初級中国語Ⅱ (館)	(共通)
哲学B (山野)	(共通)
医療人のための法学B (辻村)	(共通)
医療と社会デザインB (山本)	
生物学 (後期) (石井)	
物理学 (後期) B (辻野)	
化学 (後期) (越野)	

【水曜 6限 16:45～17:55】

後 期 (10月7日～2月3日)	
初級ドイツ語Ⅱ (伊藤)	(共通)
初級韓国語Ⅱ (朴)	(共通)
倫理学B (磯部)	(共通)
歴史学B (菅原)	(共通)
医療人のための経済学B (大石)	(共通)
数学B (小野木)	
物理学 (後期) A (辻野)	
心理学B (佐藤)	
食と栄養の科学 (松井)	

## <看護学部の開講科目>

【水曜 5限 15:15～16:25】

【水曜 5限 15:15～16:25】

※授業開始時間が医学部開講科目と異なりますので、ご注意ください。

前 期 (4月22日～9月30日)	
文化人類学A (宍戸)	※ (共通)
女性とジェンダーA (平川)	※ (共通)

後 期 (10月7日～2月3日)	
文化人類学B (宍戸)	※ (共通)
女性とジェンダーB (平川)	※ (共通)

※「文化人類学」と「女性とジェンダー」の前期と後期は同じ内容です。どちらか1つしか履修できません。

## VII 講義・実習時間割表

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI							
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第1週	4 / 6  月	入学式・オリエンテーション											
	4 / 7  火	オリエンテーション											
	4 / 8  水	オリエンテーション											
	4 / 9  木	オリエンテーション											
	4 / 10  金	(講義) オリエンテーション  S1オリエンテーション  (微生物学免疫学 柳澤)	(講義) 「至誠と愛」実践学 修-1  「至誠と愛」の實踐 学修 オリエンテー ション  (衛生学公衆衛生学 野原)	(講義) AI・データサイエン スと医療-1  学生ポータル・web メールの使い方  (総合医科学研究所 赤川)	(選択必修科目)  自然科学学識調査  (統合教育学修センター基礎科学 辻野、越野、石井)								
	4 / 11  土												

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第2週	4 / 13 月	(講義) 国際コミュニケーション	(講義) テュートリアル・TBL	(講義) 基本的・医学的表現 技術-1	(講義) 基本的・医学的表現 技術-1	(講義) 基本的・医学的表現 技術-1	(選択必修科目) 選択必修科目-1	(選択必修科目) 選択必修科目-1	(選択必修科目) 選択必修科目-2	(選択必修科目) 選択必修科目-2	(選択必修科目) 選択必修科目-3	(選択必修科目) 選択必修科目-3	
		国際コミュニケーション 授業のオリエン テーション (麻醉科学 長坂) (統合教育学修センター 基礎教育学 佐藤、 大野)	テュートリアル・ PBL・TBL学修につい て (テュートリアル委員長 中村)	基本的・医学的表現 技術-1 オリエンテー ション、医学・医療 における日本語学習 (法医学 木林)	基本的・医学的表現 技術-1	ベーシック物理-1 ベーシック化学-1 ベーシック生物-1 (統合教育学修センター 基礎科学)	ベーシック物理-2 ベーシック化学-2 ベーシック生物-2 (統合教育学修センター 基礎科学)	ベーシック物理-3 ベーシック化学-3 ベーシック生物-3 (統合教育学修センター 基礎科学)					
	4 / 14 火	(講義) AI・データサイエン スと医療-2  ネットワークセキュ リティと電子カルテ  (病院情報システム室 山崎、中村)	(講義) 「至誠と愛」実践学 修-2  キャリアを考える(1) 「将来の私」  (学生健康管理室 横 田)	(講義) 基本的・医学的表現 技術-2  S1テュートリアルレ ポートの書き方  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 基本的・医学的表現 技術-2	(テュートリアル・TBL) PBLテュートリアル 14:00～15:40  課題1-1					(テュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修		
	4 / 15 水	(講義) 国際コミュニケーション  医療分野での英語使用 の実際：国際的に活躍 する医療人像  (統合教育学修センター 基礎教育学 佐藤、大 野)(先端生命医学研究 所 北原)	(講義) 国際コミュニケーション  医療分野での英語使用 の実際：国際的に活躍 する医療人像  (統合教育学修センター 基礎教育学 佐藤、 大野) (麻醉科学 岡野)	(講義) 国際コミュニケーション  Placement Test  (統合教育学修センター 基礎教育学 佐藤、 大野)	(講義) 国際コミュニケーション  Placement Test	(講義) 国際コミュニケーション  Placement Test			(オリエンテーション) 親睦会 15:30～17:00  (統合教育学修センター 西井)				
	4 / 16 木	(講義) 人体の成り立ち-1  科目の概要、人体の 内部構造(1) 骨格 系  (解剖学・神経分子形態 学 藤枝)	(講義) 細胞の成り立ち-1  科目の概要、生物と は何か  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) AI・データサイエン スと医療-3  情報倫理(肖像権、著 作権、他人の個人情報 の扱い)  (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)	(講義) AI・データサイエン スと医療-3	(選択必修科目) 選択必修科目-4  ベーシック物理-4 ベーシック化学-4 ベーシック生物-4 (統合教育学修センター 基礎科学)	(選択必修科目) 選択必修科目-5  ベーシック物理-5 ベーシック化学-5 ベーシック生物-5 (統合教育学修センター 基礎科学)	(選択必修科目) 選択必修科目-6  ベーシック物理-6 ベーシック化学-6 ベーシック生物-6 (統合教育学修センター 基礎科学)					
	4 / 17 金	(講義) 人体の成り立ち-2  総論(1) 人の進化 と退化  (先端生命医学研究所 北原)	(講義) 「至誠と愛」実践学 修-3  キャリアを考える(2) 「医学の学び方(1)」  (東京大学 北村)	(テュートリアル・TBL)  自己学修	(テュートリアル・TBL)  自己学修	(テュートリアル・TBL) PBLテュートリアル 14:00～15:40  課題1-2						(テュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修	
	4 / 18 土												

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第3週	4 / 20 月	(講義) 細胞の成り立ち-2  細胞を構成する物質  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) 細胞の成り立ち-3  真核細胞と原核細胞  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) 人体の成り立ち-3  総論(2) 人の健康 と多様性  (衛生学公衆衛生学・ 環境産業医学 廣田)	(選択必修科目) 選択必修科目-7  ベーシック物理-7 ベーシック化学-7 ベーシック生物-7	(選択必修科目) 選択必修科目-8  ベーシック物理-8 ベーシック化学-8 ベーシック生物-8	(選択必修科目) 選択必修科目-9  ベーシック物理-9 ベーシック化学-9 ベーシック生物-9	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)
	4 / 21 火	(講義) AI・データサイエ ンスと医療-4  図書・文献の探し 方、My libraryの使 い方  (図書館 加藤、 野田、重川)(図書館 メディアラボ 田部)	(講義) 人体の成り立ち-4  人体の内部構造 (2) 筋系  (解剖学・神経分子形態 学 藤枝)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題1-3	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)
	4 / 22 水	(講義) 国際コミュニケーション  e-learning ガイダンス・登録/オンライン 授業オリエンテーション/英文書式、英文 メールの書き方(演習)  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野)	(講義) 人体の成り立ち-5  人体の内部構造 (3) 神経系  (解剖学・神経分子形態 学 藤枝)	(講義) 「至誠と愛」実践学 修-4  生命倫理の基礎：生 命と「いのち」・人 と人間を考える  (母子総合医療センター 田畑)	(選択科目)※予定 15:20～16:30	(選択科目)※予定 16:45～17:55	(統合教育学修センター 基礎教育学)	(統合教育学修センター 基礎教育学)	(統合教育学修センター 基礎教育学)	(統合教育学修センター 基礎教育学)	(統合教育学修センター 基礎教育学)	(統合教育学修センター 基礎教育学)
	4 / 23 木	(講義) 人体の成り立ち-6  人体の内部構造 (4) 吸収系  (先端生命医科学研究所 北原)	(講義) 人体の成り立ち-7  人体の内部構造 (5) 排泄系  (先端生命医科学研究所 北原)	(講義) 細胞の成り立ち-4  細胞の研究法  (顕微解剖学・形態形成 学 菊田)	(選択必修科目) 選択必修科目-10  ベーシック物理-10 ベーシック化学-10 ベーシック生物-10	(選択必修科目) 選択必修科目-11  ベーシック物理-11 ベーシック化学-11 ベーシック生物-11	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)
	4 / 24 金	(講義) 細胞の成り立ち-5  細胞膜1  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 細胞の成り立ち-6  細胞膜2  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題1-4	(チュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)	(統合教育学修センター 基礎科学)
4 / 25 土												

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第4週	4 / 27 月	(講義) 細胞の成り立ち-7  核1  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) 細胞の成り立ち-8  核2  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) 人体の成り立ち-8  人体の内部構造 (6) 循環系  (解剖学・神経分子形態 学 藤枝)	(講義) 基本的・医学的表現 技術-3  自発的な表現と賢く 向き合う  (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)	(選択必修科目) 選択必修科目-12  ベーシック物理-12 ベーシック化学-12 ベーシック生物-12  (統合教育学修センター 基礎科学)							
	4 / 28 火	(講義) 細胞の成り立ち-9  リボソーム  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) 人体の成り立ち-9  人体の内部構造 (7) 感覚系  (先端生命医科学研究所 北原)	(講義) 人体の成り立ち-10  人体と外部の関連 (1) 人と空気、水  (衛生学公衆衛生学・ 環境産業医学 藤木)	(講義) 人体の成り立ち-11  人体と外部の関連 (2) 人と熱  (統合教育学修センター 基礎科学 山口)	(実習) 「至誠と愛」実践学修-(実 習)-1  キャリアを考える(3)「シ ミュレーション教育」実習 オリエンテーション  (統合教育学修センター 基礎教育学 西井、土 井)							
	4 / 29 水	昭和の日											
	4 / 30 木	休業											
	5 / 1 金	休業											
5 / 2 土	休業												

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45
5 / 4 月	みどりの日					
5 / 5 火	こどもの日					
5 / 6 水	振替休日					
第 5 週	5 / 7 木	(講義) 人体の成り立ち-12  人体と外部の関連 (3) 人と食品衛生・食中毒  (研究推進センター 蔣池)	(講義) 人体の成り立ち-13  人体と外部の関連 (4) 生物の多様性  (研究推進センター 蔣池)	(講義) 細胞の成り立ち-10  細胞骨格  (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(実習) 「至誠と愛」実践学修-(実習)-2,3  キャリアを考える(3)「シミュレーション教育」  (統合教育学修センター基礎教育学 西井、土井) (子防医学科 志賀)	
	5 / 8 金	(講義) AI・データサイエンスと医療-5 統計の基本(基本統計量、確率変数、確率密度関数、二項分布、正規分布)  (総合医科学研究所 末廣)	(講義) AI・データサイエンスと医療-6 医療データの処理と統計解析I(t検定、F検定、 $\chi^2$ 二乗検定、線形回帰)  (総合医科学研究所 東)	(講義) AI・データサイエンスと医療-7 医療データの処理と統計解析II(多変量解析、多群検定、ロジスティック回帰)  (総合医科学研究所 東)	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00~15:40 課題2-1	(チュートリアル・TBL) 15:50~17:00 自己学修
	5 / 9 土					

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 6 週	5 / 11 月	(講義) 細胞の成り立ち-11  (統合教育学修センター 基礎科学 浦瀬)	(講義) 細胞の成り立ち-12  小胞体・ゴルジ体・ リソソーム  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) 人体の成り立ち-14  人体と外部の関連 (5) 人と放射線  (放射線腫瘍学 大松)	(講義) 基本的・医学的表現 技術-4  大学生としての表現技 術の基礎 (1) 読解 と論理  (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)	(講義) 基本的・医学的表現 技術-5  大学生としての表現技 術の基礎 (2) -新聞 記事を素材に-  (統合教育学修セン ター基礎教育学 辻村) (ゲストスピーカー)						
	5 / 12 火	(講義) 細胞の成り立ち-13  ペルオキシソーム・ 細胞質基質・タンパ ク質の輸送  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(講義) AI・データサイエン スと医療-8  情報処理の概論、医学に おけるアプリの利用、開 発(プログラミング) OSの 種類とプログラミング言語  (生理学(旧分子細胞生 理学) 吉田)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL)  PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題2-2		(チュートリアル・ TBL)  15:50～17:00  自己学修					
	5 / 13 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)		(講義) 細胞の成り立ち-14  ミトコンドリアと葉 緑体1  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 細胞の成り立ち-15  ミトコンドリアと葉 緑体2  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(選択科目)※予定  15:20～16:30	(選択科目)※予定  16:45～17:55					
	5 / 14 木	(講義) 人体の成り立ち-15  人体と外部の関連 (6) 人と音  (統合教育学修センター 基礎科学 山口)	(講義) 人体の成り立ち-16  人体と外部の関連 (7) 人と光  (統合教育学修センター 基礎科学 山口)	(実習)  「人体の成り立ち」 「細胞の成り立ち」  ラットの解剖1 (前班) /細胞/細胞研究法1 (後班)  (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬) (統合教育学修センター基礎教育学 土井) (衛生学公衆衛生学・環境産業医学 廣田) (顕微解剖学・形態形成学 石津、菊田、望月、横溝、矢作、駒井) (総合医学研究所 田邊、永野)								
	5 / 15 金	(講義) 基本的・医学的表現 技術-6  大学生としての表現技 術の基礎 (3) -事実 と意見-  (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)	(講義) 人体の成り立ち-17  人体と外部の関連 (8)人と食品・嗜好 品  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL)  PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題2-3		(チュートリアル・ TBL)  15:50～17:00  自己学修					
	5 / 16 土											

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45	
第 7 週	5 / 18 月	(講義) 人体の成り立ち-18  人体と外部の関連 (9) 微生物との共存  (微生物学免疫学 大坂)	(講義) 人体の成り立ち-19  人体と外部の関連 (10) 人と廃棄物  (衛生学公衆衛生学・ 環境産業医学 藤木)	(実習) 「人体の成り立ち」 「細胞の成り立ち」  ラットの解剖 2 (前班) /細胞/細胞研究法 2 (後班)  (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬) (統合教育学修センター基礎教育学 土井) (衛生学公衆衛生学・環境産業医学 廣田) (顕微解剖学・形態形成学 石津、菊田、望月、横溝、矢作、駒井) (総合医科学研究所 田邊、永野)			
	5 / 19 火	(講義) 細胞の成り立ち-16  細胞から組織へ  (統合教育学修センター 基礎科学 浦瀬)	(講義) 細胞の成り立ち-17  細胞と疾患  (統合教育学修センター 基礎科学 石井)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題2-4	(チュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修	
	5 / 20 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)		(講義) 人体を構成する物質- 1  分子から見た生命(オリ エンテーション) 分子の形(化学結合)  (生化学 中村)	(講義) 人体を構成する物質- 2  分子の持つエネルギー、 化学反応とエネルギー  (生化学 中村)	(選択科目)※予定 15:20～16:30	(選択科目)※予定 16:45～17:55
	5 / 21 木	(講義) 人体を構成する物質- 3  栄養素と食品  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 体液と生体の恒常性- 1  科目の概要、ホメオ スタシス、体液の区 分と組成  (薬理学 松浦)	(実習) 「人体の成り立ち」 「細胞の成り立ち」  ラットの解剖 1 (後班) /細胞/細胞研究法 1 (前班)  (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬) (統合教育学修センター基礎教育学 土井) (衛生学公衆衛生学・環境産業医学 廣田) (顕微解剖学・形態形成学 石津、菊田、望月、横溝、矢作、駒井) (総合医科学研究所 田邊、永野)			
	5 / 22 金	(講義) 人体を構成する物質- 4  タンパク質 I アミ ノ酸の種類、構造、 性質  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 細胞の基本機能- 1  科目の概要  (生化学 中村)	(行事) 「至誠と愛」実践学修  吉岡彌生記念講演会  ※配信とするか未定			
	5 / 23 土						

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45	
第 8 週	5 / 25 月	(講義) 細胞の基本機能-2  細胞膜の基本機能  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 人体を構成する物質- 5  タンパク質 II タンパ ク質の構造、タンパク 質の性質、タンパク質 の機能  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(実習) 「人体の成り立ち」 「細胞の成り立ち」  ラットの解剖 2 (後班) /細胞/細胞研究法 2 (前班)  (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬) (統合教育学修センター基礎教育学 土井) (衛生学公衆衛生学・環境産業医学 廣田) (顕微解剖学・形態形成学 石津、菊田、望月、横溝、矢作、駒井) (総合医科学研究所 田邊、永野)			
	5 / 26 火	(講義) 人体を構成する物質- 6  糖質 I 単糖の種類 と構造、単糖の性質  (生化学 新敷)	(講義) 人体を構成する物質- 7  糖質 II 二糖類、多糖 類の構造と性質、重要 な糖類、糖類の機能と 調節、糖質の異常と疾 患  (生化学 新敷)	(講義) 基本的・医学的表現 技術-7  科学的表現技術の基 礎(1) -図表の作成-  (法医学 町田) (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題3-1	(チュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修	
	5 / 27 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)		(講義) 体液と生体の恒常性- 2  血液ガス、酸と塩基  (薬理学 浅野(野口))	(講義) 体液と生体の恒常性- 3  血液の酸塩基平衡 1  (薬理学 浅野(野口))	(選択科目)※予定 15:20～16:30	(選択科目)※予定 16:45～17:55
	5 / 28 木	(講義) 細胞の基本機能-3  膜輸送 1 : 受動輸送  (生化学 中村)	(講義) 細胞の基本機能-4  膜輸送 2 : 能動輸送  (生化学 中村)	(実習) 「細胞の成り立ち」  体細胞分裂 /ヒトの染色体(後班)  (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬) (顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作)			
	5 / 29 金	(講義) 体液と生体の恒常性- 4  血液の酸塩基平衡2  (薬理学 浅野(野口))	(講義) 体液と生体の恒常性- 5  血液の酸塩基平衡3  (薬理学 浅野(野口))	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題3-2	(チュートリアル・ TBL) 15:50～17:00  自己学修	
	5 / 30 土						

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45	
第 9 週	6 / 1 月	(講義) 人体を構成する物質-8 脂質 I 脂質の分類、構造と性質  (生化学 横原)	(講義) 人体を構成する物質-9 脂質 II 脂質の機能と調節  (生化学 横原)	(実習) 「細胞の成り立ち」  体細胞分裂/ヒトの染色体(前班)  (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬) (顕微解剖学・形態形成学 石津、横溝、菊田、望月、矢作)			
	6 / 2 火	(講義) 人体を構成する物質-10 ヌクレオチド 種類と構造、役割  (生化学 千村)	(講義) 人体を構成する物質-11 核酸 基本構造と役割  (生化学 千村)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題3-3	(チュートリアル・TBL) 15:50～17:00  自己学修	
	6 / 3 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)		(講義) 人体を構成する物質-12  ホルモン序論  (生化学 中村)	(講義) 基本的・医学的表現技術-8  科学的表現技術の基礎(2) -図表に基づく説明文-  (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(選択科目)※予定 15:20～16:30	(選択科目)※予定 16:45～17:55
	6 / 4 木	(講義) 細胞の基本機能-5  小胞輸送1:種類と役割  (総合医科学研究所 田邊)	(講義) 細胞の基本機能-6  小胞輸送2:被覆タンパク質  (総合医科学研究所 田邊)	(講義) 体液と生体の恒常性-6  血圧、拡散と浸透  (統合教育学修センター基礎科学 山口)	(講義) 「至誠と愛」実践学修-5  コミュニケーション(1) 「乳幼児の身体と心の成長と発達」  (遺伝子医療センター 松尾、浦野)	(講義) 「至誠と愛」実践学修-6  医療倫理原則(1) 「生と死の倫理的問題」  (神経精神科 押淵)	
	6 / 5 金	(講義) 体液と生体の恒常性-7  浸透と浸透圧  (薬理学 藤田)	(講義) 体液と生体の恒常性-8  イオンの拡散と膜透過、イオン平衡  (薬理学 藤田)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題3-4		(チュートリアル・TBL) 15:50～17:00  自己学修
	6 / 6 土						

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第10週	6/8月	(講義) 体液と生体の恒常性-9 膜電位  (薬理学 松浦)	(講義) 体液と生体の恒常性-10 Kイオンのホメオスタシス  (薬理学 松浦)	(実習) 「人体を構成する物質」-1  グループA：血清タンパク質の定量分析 グループB：(講義動画配信) 血清脂質の成分分析  (統合教育学修センター基礎科学 越野) (生化学 中村、田中、楨原、新敷、瀧澤、千村)								
	6/9火	(講義) 人体を構成する物質-13 脂溶性ビタミン  (統合教育学修センター基礎科学 越野)	(講義) 人体を構成する物質-14 水溶性ビタミン  (統合教育学修センター基礎科学 越野)	(講義) 「至誠と愛」実践学修-7 自省と気付き(1)「プロフェSSIONナル～医師になるということ～」  (統合教育学修センター基礎教育学 西井)	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40 課題4-1				(TBL) 15:50～17:00 自己学修			
	6/10水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)		(講義) AI・データサイエンスと医療-9  プログラミング I (Google colabの使用法、アルゴリズムとは)  (生理学(旧分子細胞生理学) 出嶋)	(講義) AI・データサイエンスと医療-10  プログラミング II (Python実践演習)  (総合医科学研究所 末廣)	(選択科目)※予定 15:20～16:30		(選択科目)※予定 16:45～17:55				
	6/11木	(講義) 細胞の基本機能-7 小胞輸送3:細胞骨格・モータータンパク質  (総合医科学研究所 田邊)	(講義) 細胞の基本機能-8 小胞輸送4:低分子量GTPase  (総合医科学研究所 田邊)	(実習) 「人体を構成する物質」-2  グループB：血清タンパク質の定量分析 グループA：レポート作成  (統合教育学修センター基礎科学 越野) (生化学 中村、田中、楨原、新敷、瀧澤、千村)								
	6/12金	(講義) 人体を構成する物質-15 無機イオンと微量元素  (生化学 中村)	(講義) 細胞の基本機能-9 タンパク質の品質管理  (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉))	(チュートリアル・TBL)	(チュートリアル・TBL) PBLチュートリアル 14:00～15:40 課題4-2				(TBL) 15:50～17:00 自己学修			
	6/13土											

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第11週	6 / 15 月	(講義) 体液と生体の恒常性-11  Caイオンのホメオスタシス  (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 細胞の基本機能-10  オートファジーとプロテアソーム  (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉))	(実習) 「人体を構成する物質」-3  グループA：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析 グループB：レポート作成  (統合教育学修センター基礎科学 越野) (生化学 中村、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)									
	6 / 16 火	(講義) 細胞の基本機能-11  細胞骨格1:微小管  (生化学 榎原)	(講義) 細胞の基本機能-12  細胞骨格2:アクチンフィラメント、中間径フィラメント  (生化学 榎原)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL)  PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題4-3					(TBL)  15:50～17:00  自己学修			
	6 / 17 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)		(講義) 人体を構成する物質-16  消化と吸収  (生化学 新敷)	(講義) 基本的・医学的表現技術-9  科学的表現技術の基礎(3) -論理的な文書の作成-  (統合教育学修センター基礎教育学 辻村)	(選択科目)※予定  15:20～16:30	(選択科目)※予定  16:45～17:55						
	6 / 18 木	(講義) 体液と生体の恒常性-12  細胞外液の調節1  (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 体液と生体の恒常性-13  細胞外液の調節2  (統合教育学修センター基礎科学 中村(茂泉))	(実習) 「人体を構成する物質」-4  グループB：動物細胞からのDNAの抽出と検出、DNAを構成する塩基成分の分析 グループA：(講義動画配信) 血清脂質の成分分析  (統合教育学修センター基礎科学 越野) (生化学 中村、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)									
	6 / 19 金	(講義・ワークショップ) 「至誠と愛」実践学修-8  医療倫理原則(2)「インフォームドコンセント/アセント(1)」  (総合診療科 竹村)	(講義・ワークショップ) 「至誠と愛」実践学修-9  医療倫理原則(2)「インフォームドコンセント/アセント(2)」  (総合診療科 竹村)	(チュートリアル・TBL)  自己学修	(チュートリアル・TBL)  PBLチュートリアル 14:00～15:40  課題4-4					(TBL)  15:50～17:00  自己学修			
	6 / 20 土												

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45
第 12 週	6 / 22 月	(講義) 基本的・医学的表現 技術-10  総括 ー医学的な表現 技術に備えてー  (法医学 木林) (統合教育学修センター 基礎教育学 辻村)	(講義) 体液と生体の恒常性- 14  脱水、浮腫、補液  (薬理学 松浦)	(実習) 「人体を構成する物質」-5  (講義動画配信) 電気泳動によるヒト血清タンパク質の成分分析  (統合教育学修センター基礎科学 越野) (生化学 中村、田中、榎原、新敷、瀧澤、千村)		
	6 / 23 火	(講義) 「至誠と愛」実践学修-10, 11  コミュニケーション(2)「マナーの実践(総論 1,2)」  (日野原)(学生健康管理室 横田)	(講義) AI・データサイエ ンスと医療-11 AIについて(機械学 習、ニューラルネッ ト、どんなことが出 来るか、医療への応 用例)  (総合医科学研究所 末廣)	(講義) AI・データサイエ ンスと医療-12  AI実践編(Pythonで実 際に簡単な学習と判別 を体験)  (総合医科学研究所 末廣)		
	6 / 24 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)	(講義) 細胞の基本機能-13  細胞ー細胞間接着  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(講義) 細胞の基本機能-14  細胞ー基質間接着  (統合教育学修センター 基礎科学 越野)	(選択科目)※予定  15:20～16:30	(選択科目)※予定  16:45～17:55
	6 / 25 木	(講義・ワークショップ) 「至誠と愛」実践学修-12,13  行動科学(1)「人の心理と行動(1)(2)」  (精神医学 筒井)	(講義) 細胞の基本機能-15  細胞分裂1:細胞分裂 と細胞分化  (生化学 榎原)	(講義) AI・データサイエ ンスと医療-13  データベースについ て(データベースの 説明、利用例)  (総合医科学研究所 赤川)		
	6 / 26 金	(講義) 細胞の基本機能-16  細胞分裂2:がん  (先端生命医学研究所 出口)	(講義) 細胞の基本機能-17  幹細胞  (生化学 榎原)	(講義) 人体を構成する物質- 17  生体における重要な 化学反応I ATPの関 与する反応のしくみ  (生化学 中村)	(講義) 人体を構成する物質- 18  生体における重要な 化学反応II 酵素反応の 種類としくみ  (生化学 中村)	
	6 / 27 土					

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第 13 週	6 / 29 月	(講義) 細胞の基本機能-18 老化とアポトーシス  (統合教育学修センター 基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 細胞の基本機能-19 細胞機能研究法  (統合教育学修センター 基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 体液と生体の恒常性- 15 体液間の物質交換と 液体の移動  (統合教育学修センター 基礎科学 中村(茂泉))	(講義) 体液と生体の恒常性- 16 体温調節  (薬理学 青木)								
	6 / 30 火		(講義) 「至誠と愛」実践学 修-14  チーム医療(1)「医師 の役割と医療の実際」  (統合教育学修センター 基礎教育学 西井)	(講義) AI・データサイエン スと医療-14  ビッグデータについ て(管理、利用、そ の他大手クラウド サービスによる実例 紹介)  (総合医科学研究所 赤川)	(講義) AI・データサイエン スと医療-15  臨床応用  (統合教育学修センター 基礎教育学 山本ラ ヴェナー)(先端生命医 科学研究所 正宗)								
	7 / 1 水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)							(選択科目)※予定  15:20~16:30	(選択科目)※予定  16:45~17:55			
	7 / 2 木												
	7 / 3 金												
7 / 4 土													

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 14 週	7 / 6  月		(試験) 人体の成り立ち  10:00-11:30  (解剖学・神経分子形態学 藤枝)									
	7 / 7  火		(試験) 細胞の成り立ち  10:00-11:30  (統合教育学修センター基礎科学 石井)									
	7 / 8  水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、大野、スタウト、細谷)							(選択科目)※予定  15:20~16:30		(選択科目)※予定  16:45~17:55	
	7 / 9  木											
	7 / 10  金		(試験) 人体を構成する物質  10:00-11:30  (生化学 中村)									
	7 / 11  土											

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 15 週	7 / 13  月											
	7 / 14  火		(試験) 体液と生体の恒常性  10:00-11:30   (薬理学 松浦)									
	7 / 15  水	(講義) 国際コミュニケーション  Medical English: Speaking & Writing Academic English: Listening & Reading  (統合教育学修センター基礎教育学 佐藤、 大野、スタウト、細谷)										
	7 / 16  木											
	7 / 17  金		(試験) 細胞の基本機能  10:00-11:30   (生化学 中村)									
	7 / 18  土											

令和8年度 Segment1 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI						
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第 16 週	7 / 20  月	海の日										
	7 / 21  火											
	7 / 22  水											
	7 / 23  木											
	7 / 24  金											
	7 / 25  土											